

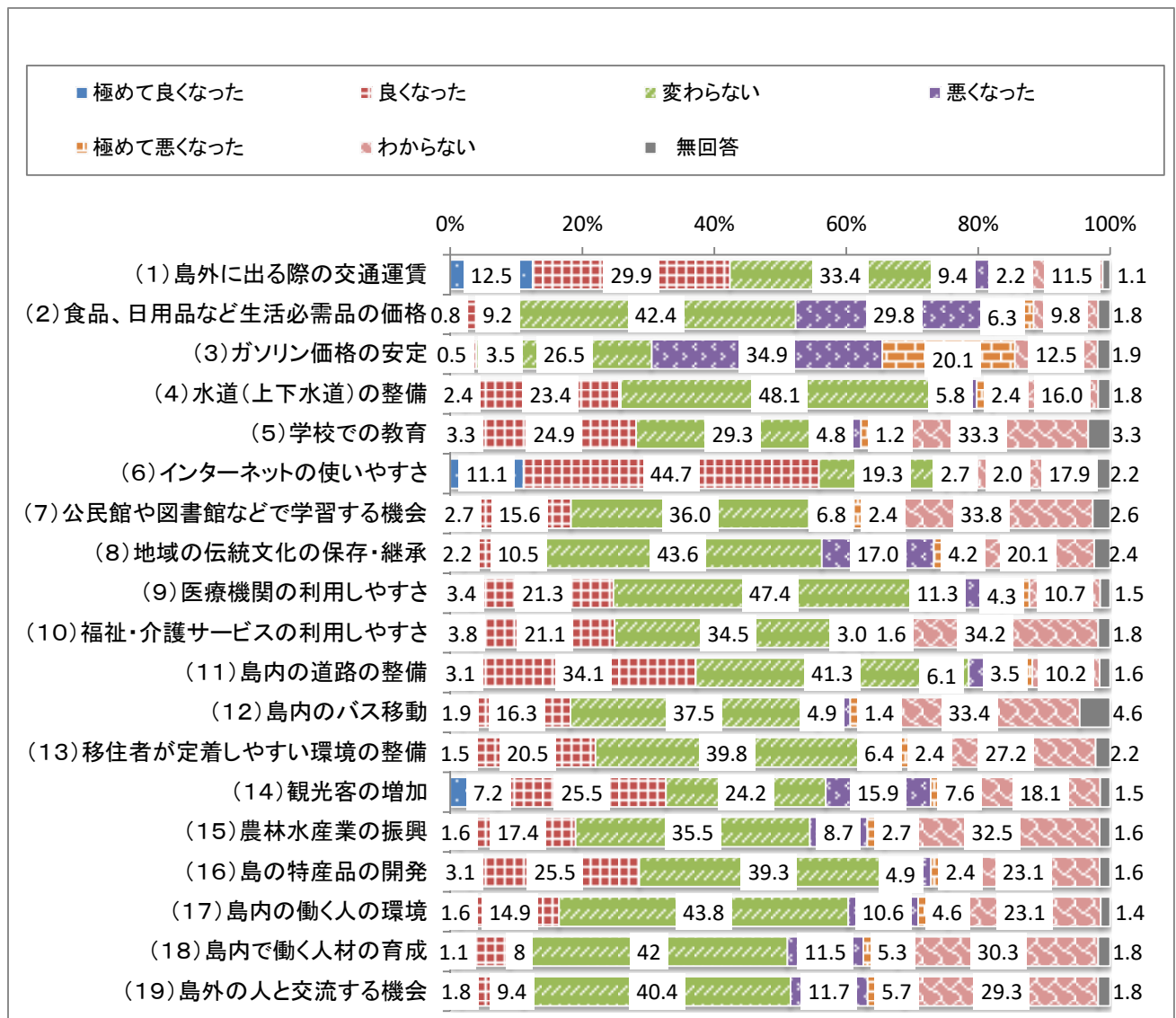
第4章 離島振興施策

1. 離島振興施策に対する評価・重点的に取り組むべき施策（問5）

（1）離島振興施策に対する評価（問5-1）

4、5年前と比べた離島振興施策に対する評価について、「極めて良かった」「良かった」を合わせた割合をみると(6)インターネットの使いやすさ(55.8%)で最も高く、次いで(1)島外に出る際の交通運賃(42.4%)、(11)島内の道路の整備(37.2%)と続く。逆に、「悪くなった」「極めて悪くなった」を合わせた割合をみると、(3)ガソリン価格の安定(55.0%)が最も高く、次いで(2)食品、日用品など生活必需品の価格(36.1%)となる。

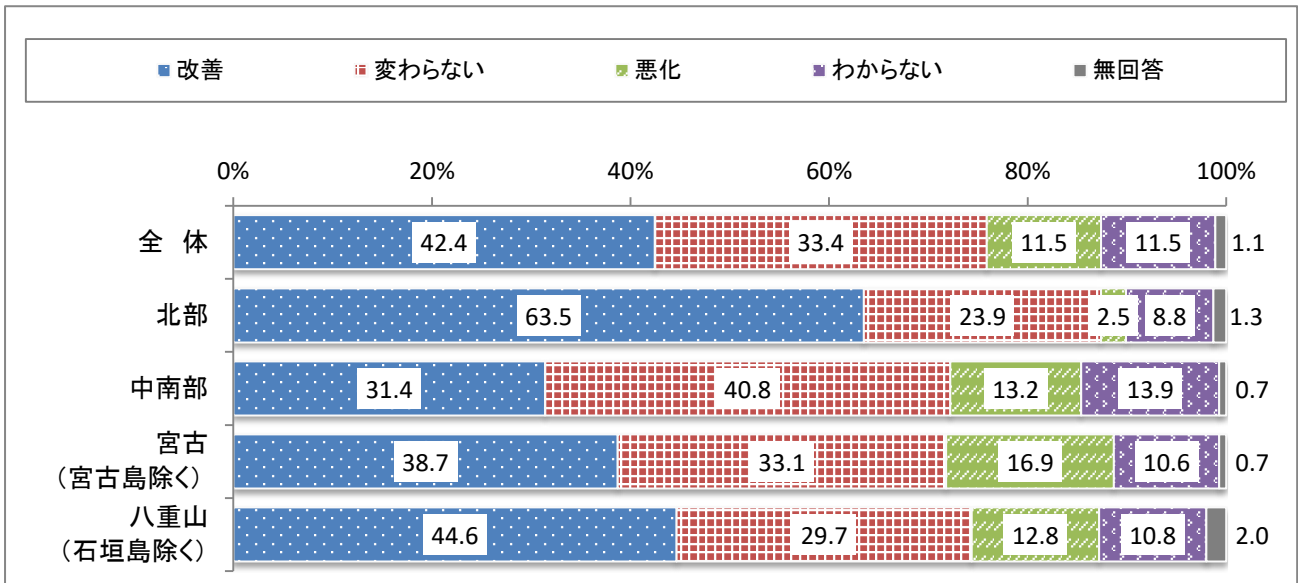
図表Ⅲ-4-1 離島振興施策に対する評価（全項目一覧）



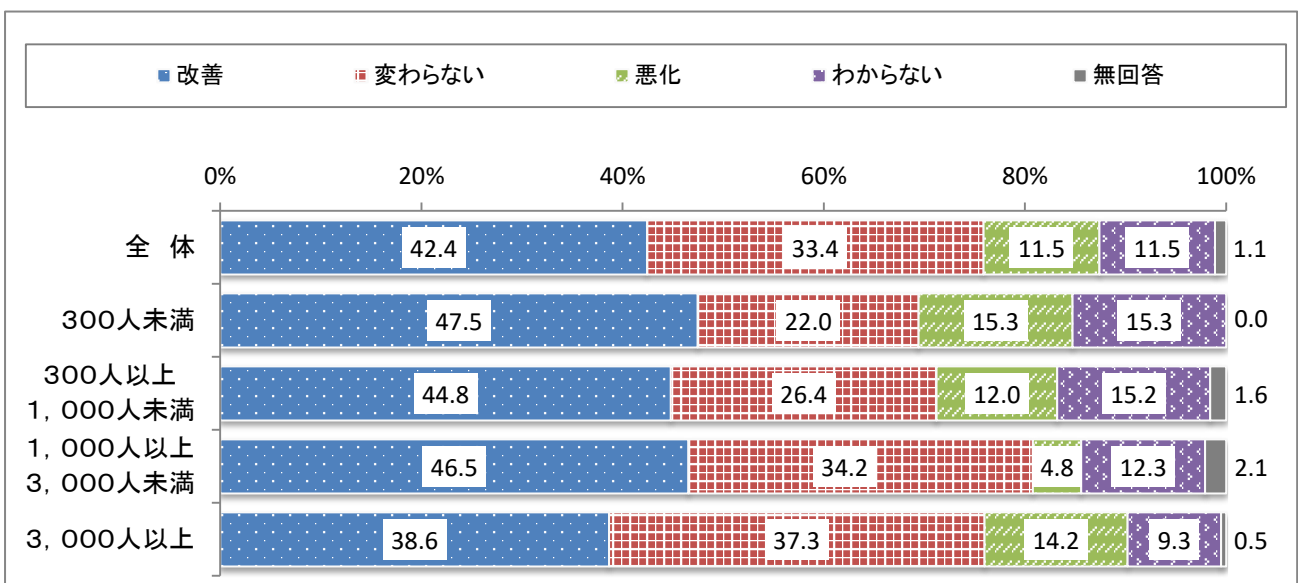
(1) 島外に出る際の交通運賃

地域別にみると、「改善」の割合は北部が最も高く6割を超えるが、中南部(31.4%)は最も低くなっている。
 離島人口希望別にみると、「改善」は、3,000人以上(38.6%)の割合が他の人口規模より低い。
 年代別にみると、「改善」は60代(49.4%)の割合が最も高く、「悪化」は30代(15.0%)が最も高い。

図表Ⅲ-4-2 島外に出る際の交通運賃(地域)

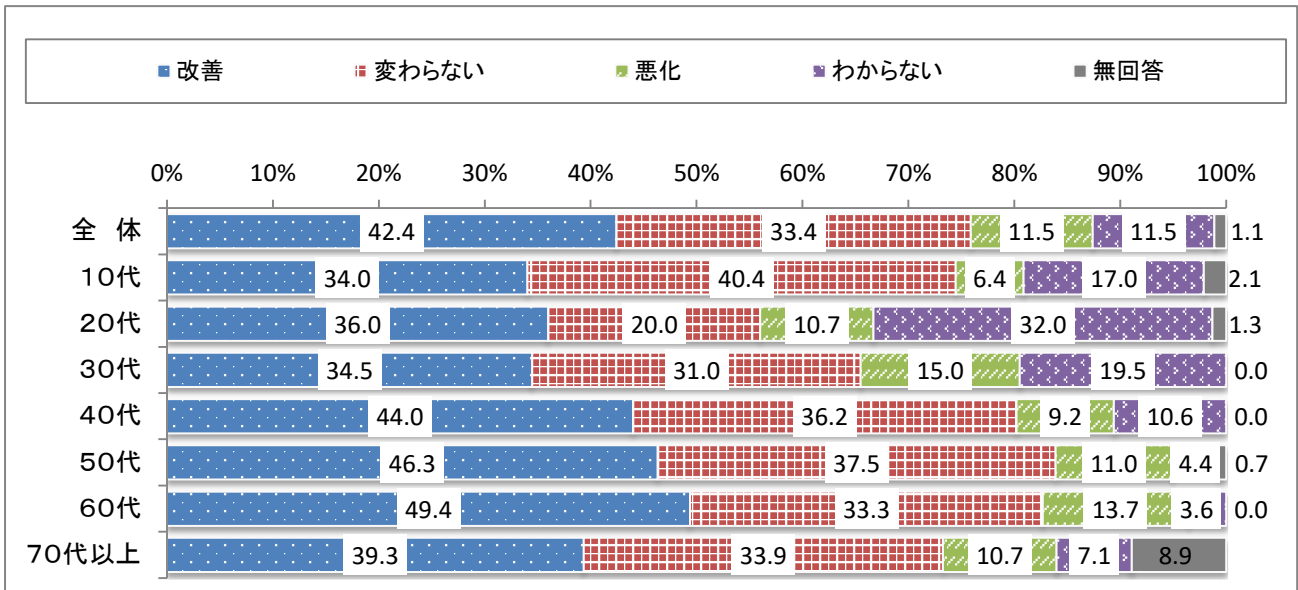


図表Ⅲ-4-3 島外に出る際の交通運賃(離島人口規模)



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-4 島外に出る際の交通運賃（年代）



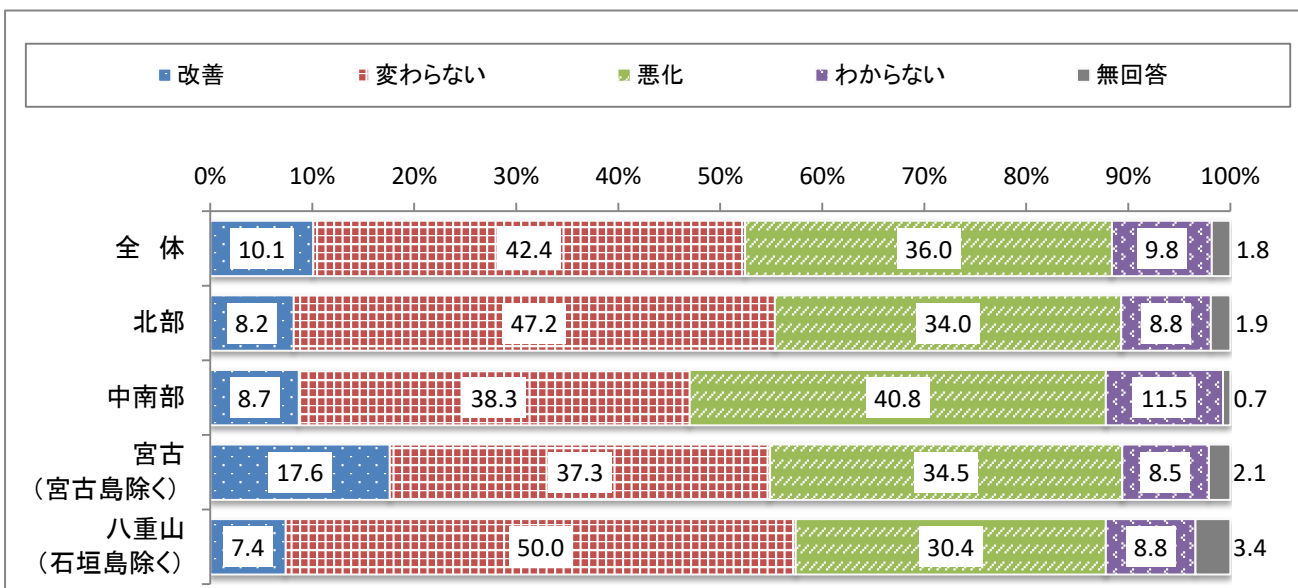
(2) 食品、日用品など生活必需品の価格

地域別にみると、「改善」の割合は、宮古(17.6%)が最も高くなっている。

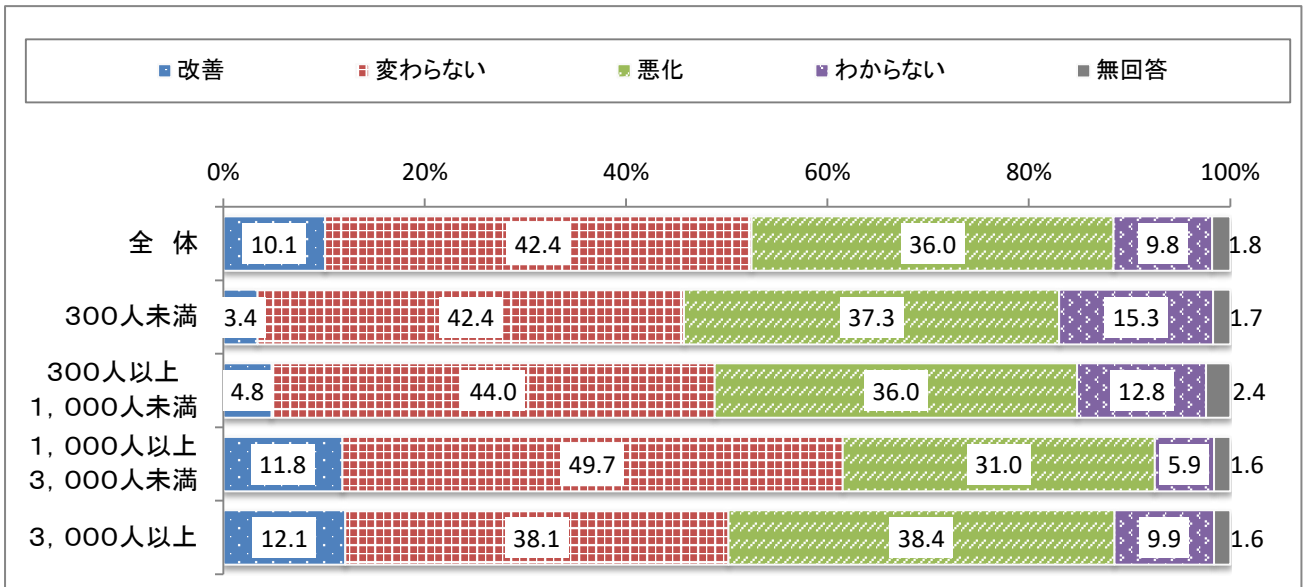
離島人口規模別にみると、「改善」の割合は300人未満(3.4%)が最も低く、「悪化」は3,000人以上(38.4%)で4割弱が最も高い。

年代別にみると、「改善」は10代(12.8%)の割合が最も高く、「悪化」は60代(45.8%)が最も高くなっている。

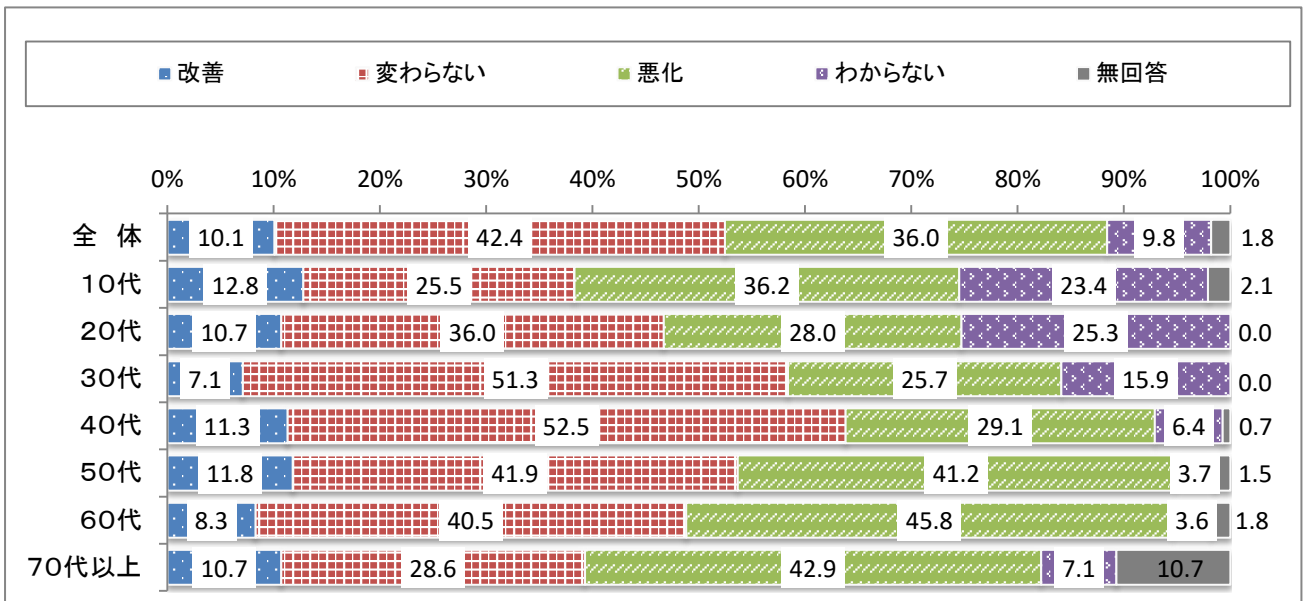
図表Ⅲ-4-5 食品、日用品など生活必需品の価格（地域）



図表Ⅲ-4-6 食品、日用品など生活必需品の価格（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-7 食品、日用品など生活必需品の価格（年代）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

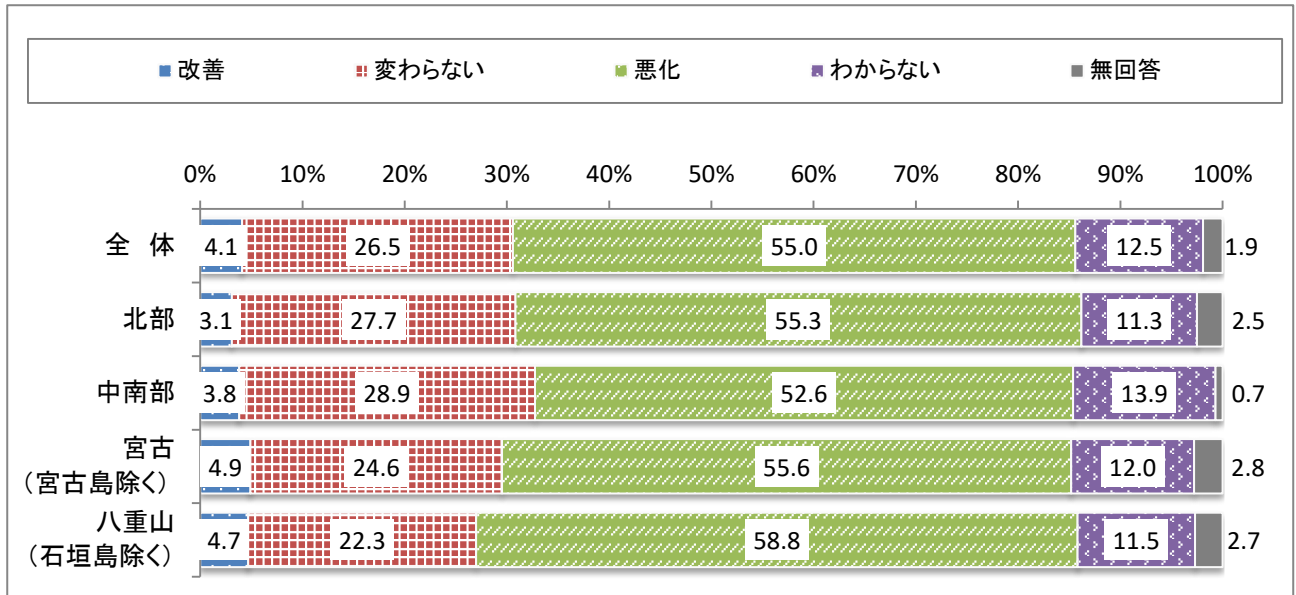
(3) ガソリン価格の安定

地域別にみると、「悪化」の割合は八重山(58.8%)の割合で最も高い。

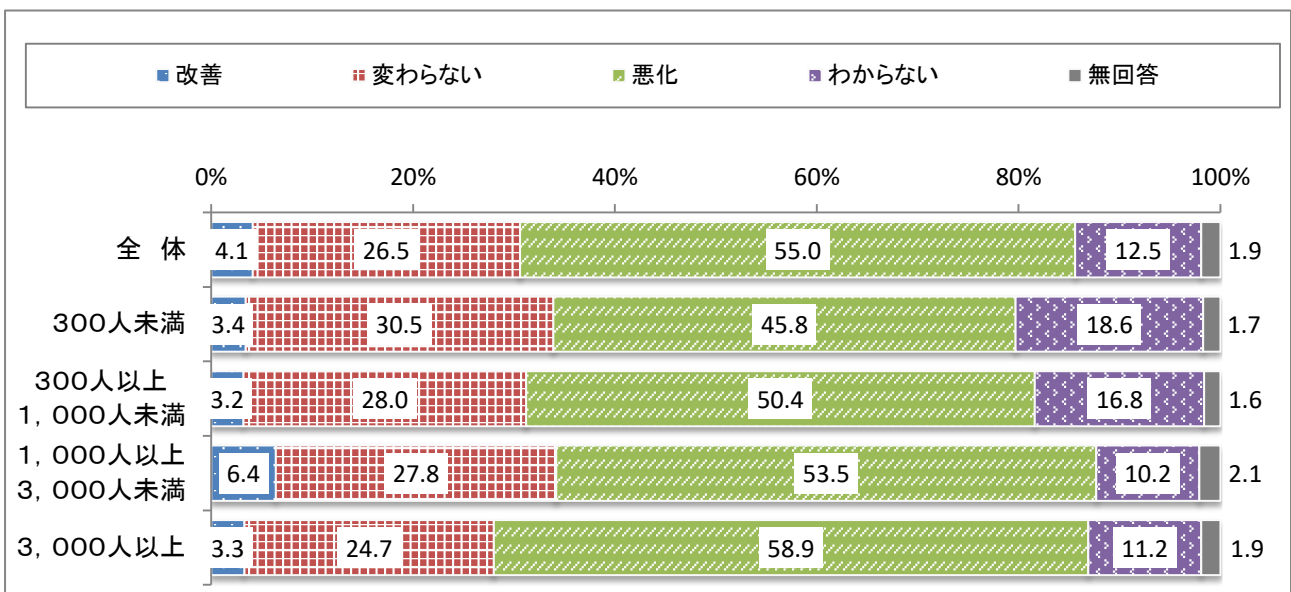
離島人口規模別にみると、「変わらない」では300人未満(30.5%)が、「悪化」では3,000人以上(58.9%)が最も高くなっている。

年代別にみると、60代以下では年代が高まるにつれて「悪化」の割合は増加している。

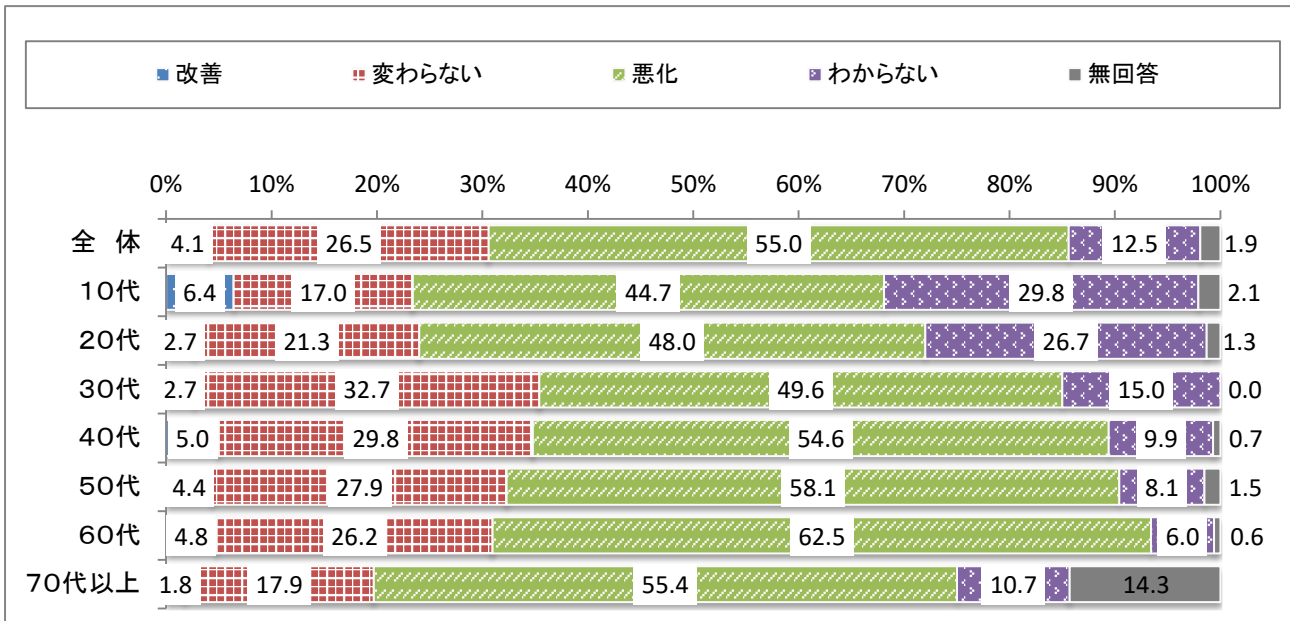
図表Ⅲ-4-8 ガソリン価格の安定(地域)



図表Ⅲ-4-9 ガソリン価格の安定(離島人口規模)



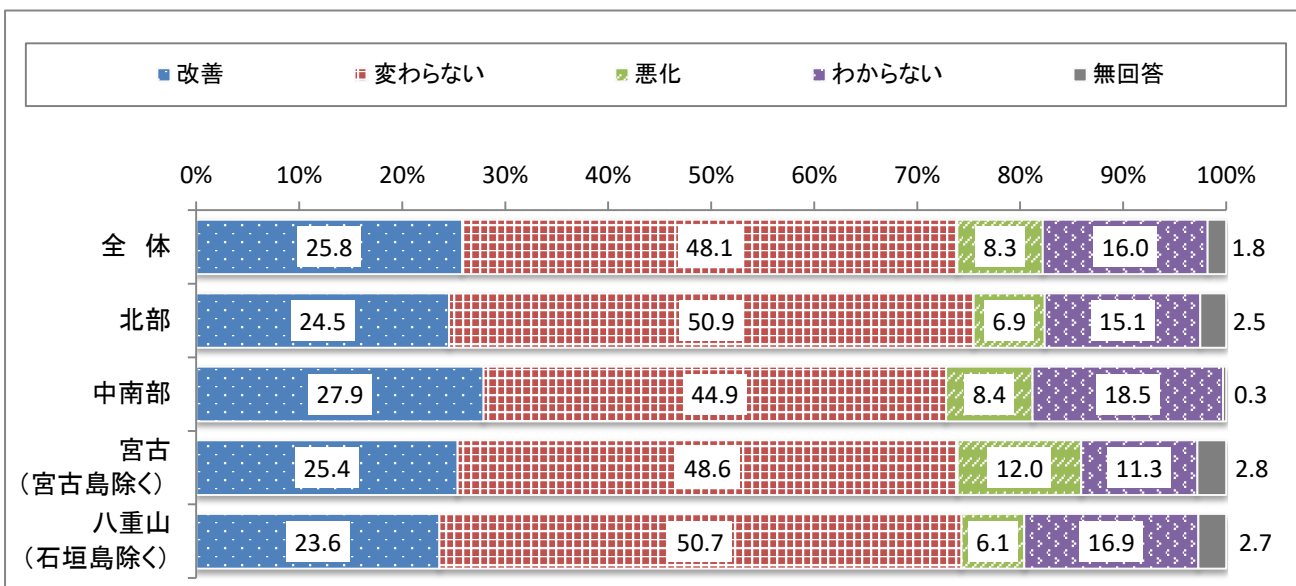
図表Ⅲ-4-10 ガソリン価格の安定（年代）



(4) 水道（上下水道）の整備

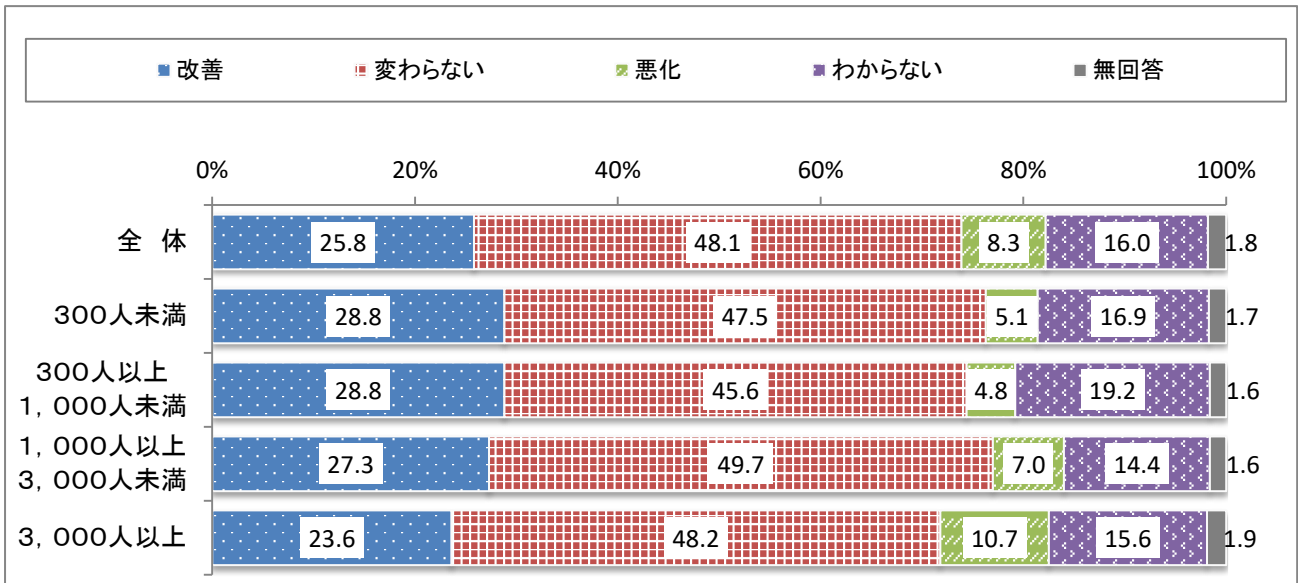
地域別にみると、「改善」の割合は中南部(27.9%)、「悪化」の割合は宮古(12.0%)が他地域よりも高い。
 離島人口規模別にみると、「改善」は300人未満、300人以上1,000人未満(同率28.8%)の割合が高い。
 年代別にみると、「改善」の割合は50代、60代が3割を超えて高く、「悪化」の割合は40代(14.9%)が他年代より高い。

図表Ⅲ-4-11 水道（上下水道）の整備（地域）

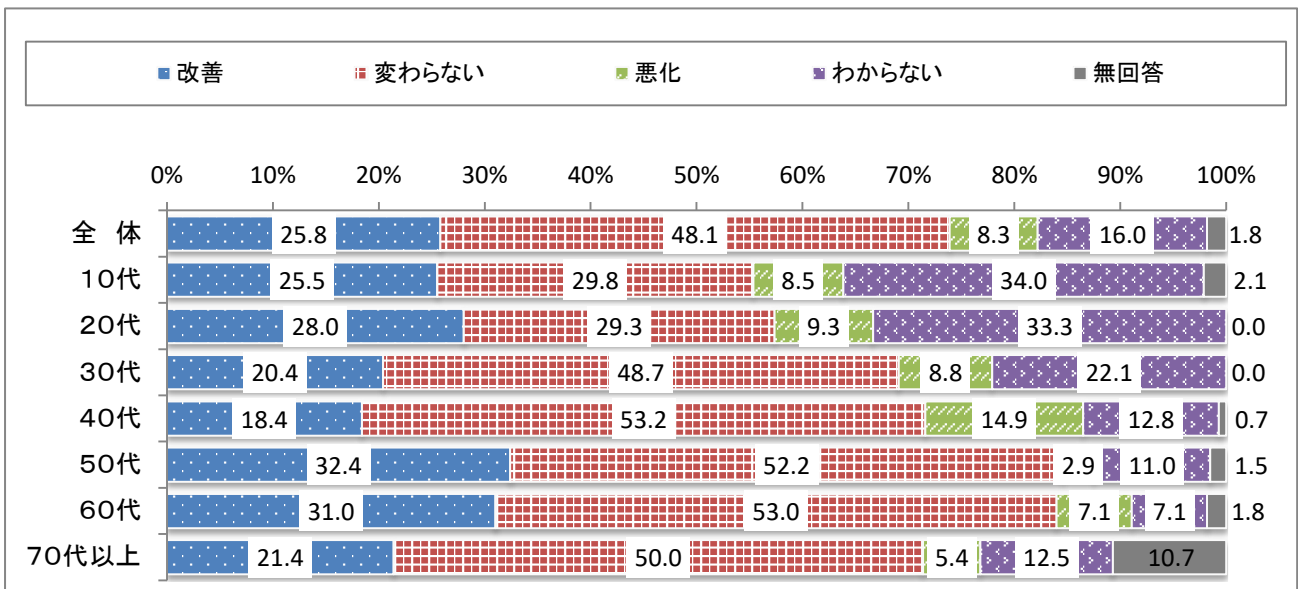


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-12 水道（上下水道）の整備（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-13 水道（上下水道）の整備（年代）



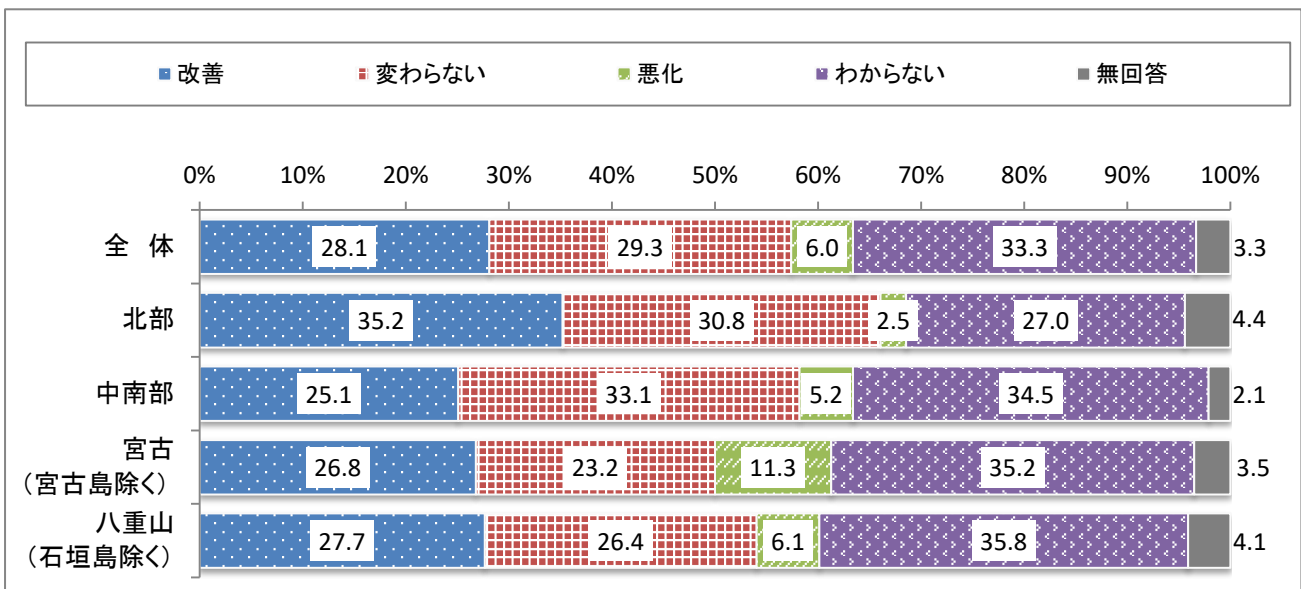
(5) 学校での教育

地域別にみると、「改善」の割合は北部(35.2%)が高く、「悪化」は宮古(11.3%)で他地域よりも高くなっている。

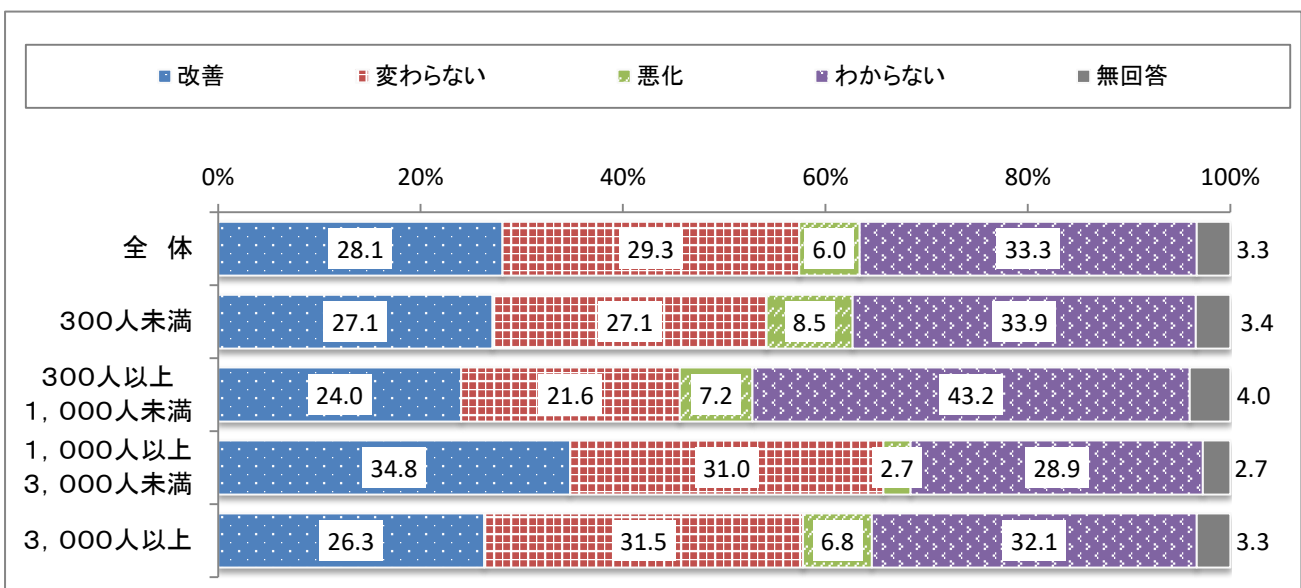
離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、300人以上1,000人未満では24.0%で最も低く、1,000人以上3,000人未満34.8%が最も高い。

年代別にみると、「改善」の割合は10代(42.6%)が特に高くなっている。「変わらない」の割合は40代(41.8%)が最も高い。

図表Ⅲ-4-14 学校での教育（地域）

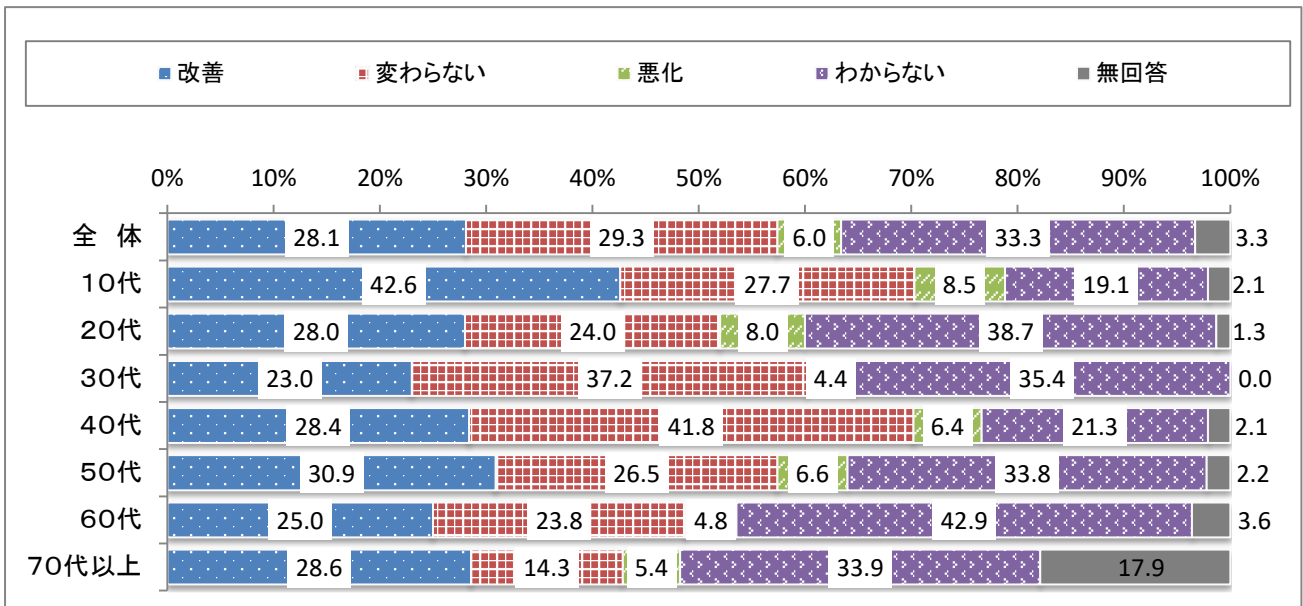


図表Ⅲ-4-15 学校での教育（離島人口規模）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-16 学校での教育（年代）



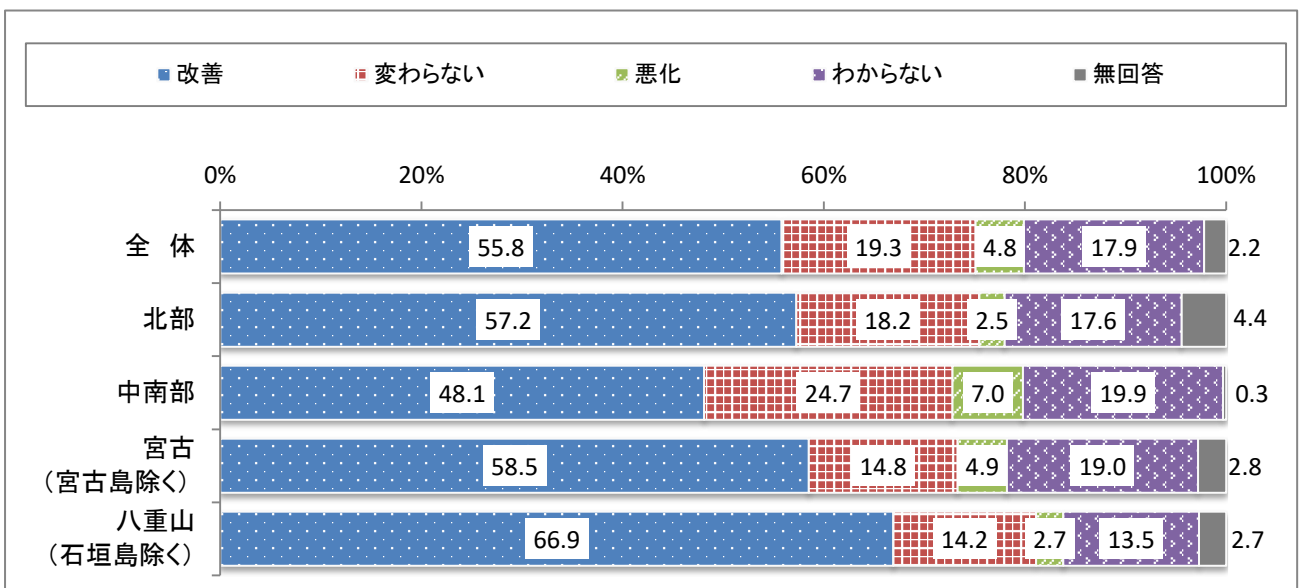
(6) インターネットの使いやすさ

地域別にみると、「改善」の割合は、中南部以外の他地域で5割を超えている。

離島人口規模別にみると、「改善」の割合は1,000人以上3,000人以未満(64.2%)の人口規模で最も高い。

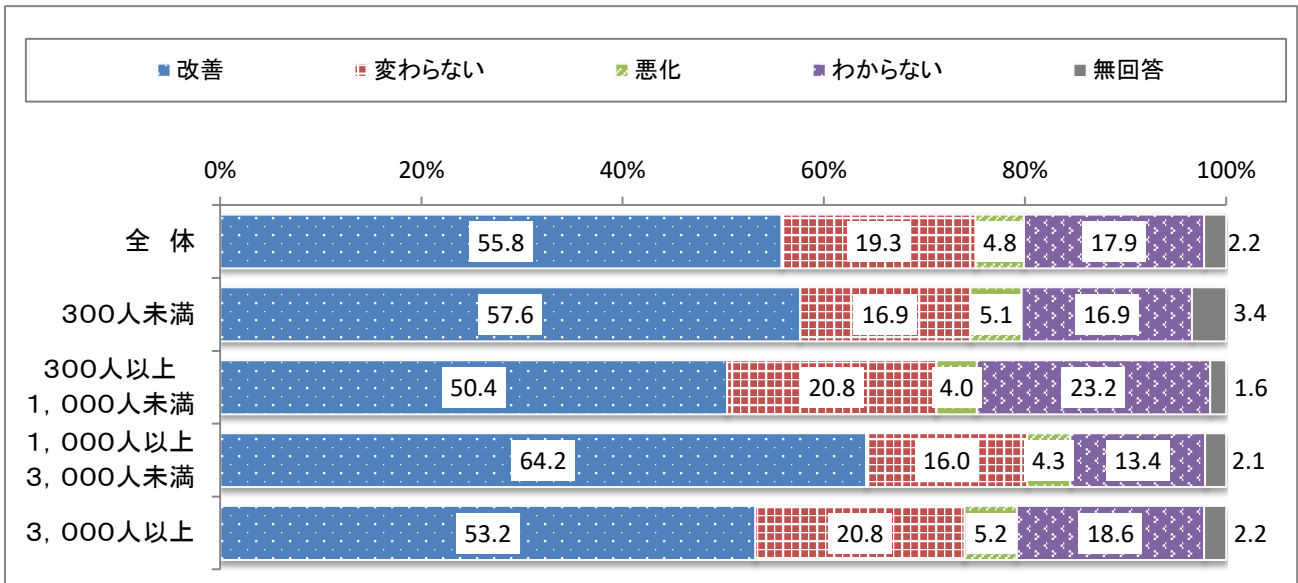
年代別にみると、「改善」の割合は40代(67.4%)が最も高く、「わからない」の割合は70代以上(39.3%)が特に高くなっている。

図表Ⅲ-4-17 インターネットの使いやすさ（地域）

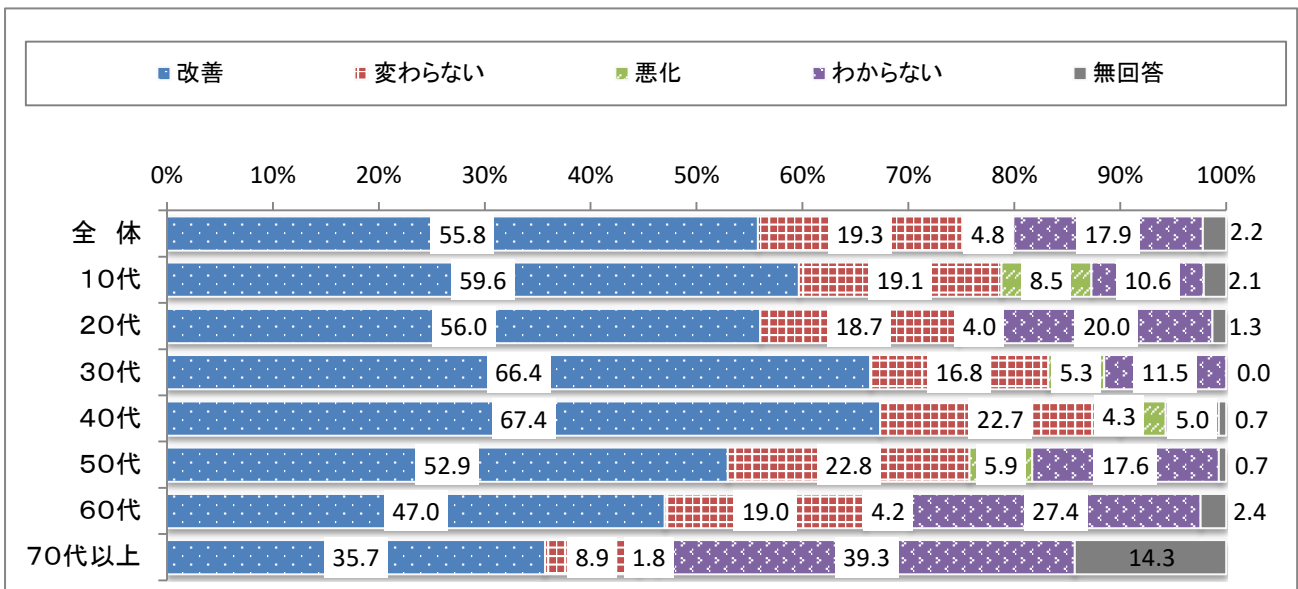


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-18 インターネットの使いやすさ（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-19 インターネットの使いやすさ（年代）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

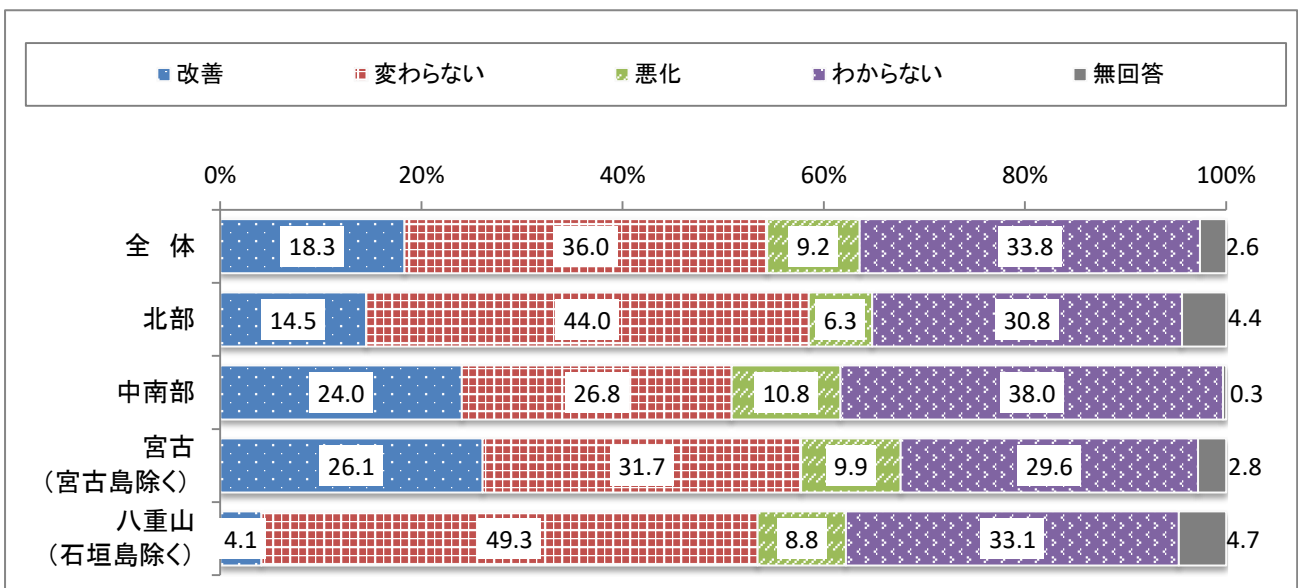
(7) 公民館や図書館などで学習する機会

地域別にみると、「改善」の割合は宮古(26.1%)、「変わらない」は八重山(49.3%)、「悪化」は中南部(10.8%)で他地域よりも高くなっている。

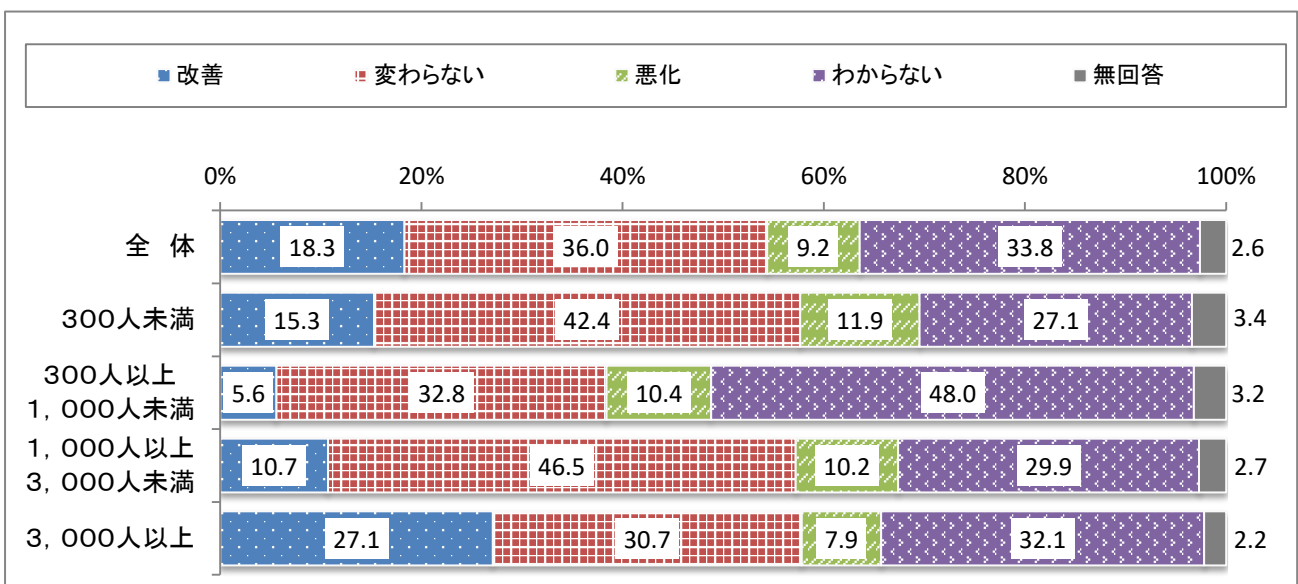
離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、3,000人以上(27.1%)の人口規模の離島、「悪化」の割合は、300人未満(11.9%)の人口規模の離島で他の人口規模別の離島よりも高くなっている。

年代別にみると、「改善」の割合は、10代(31.9%)が最も高くなっている。

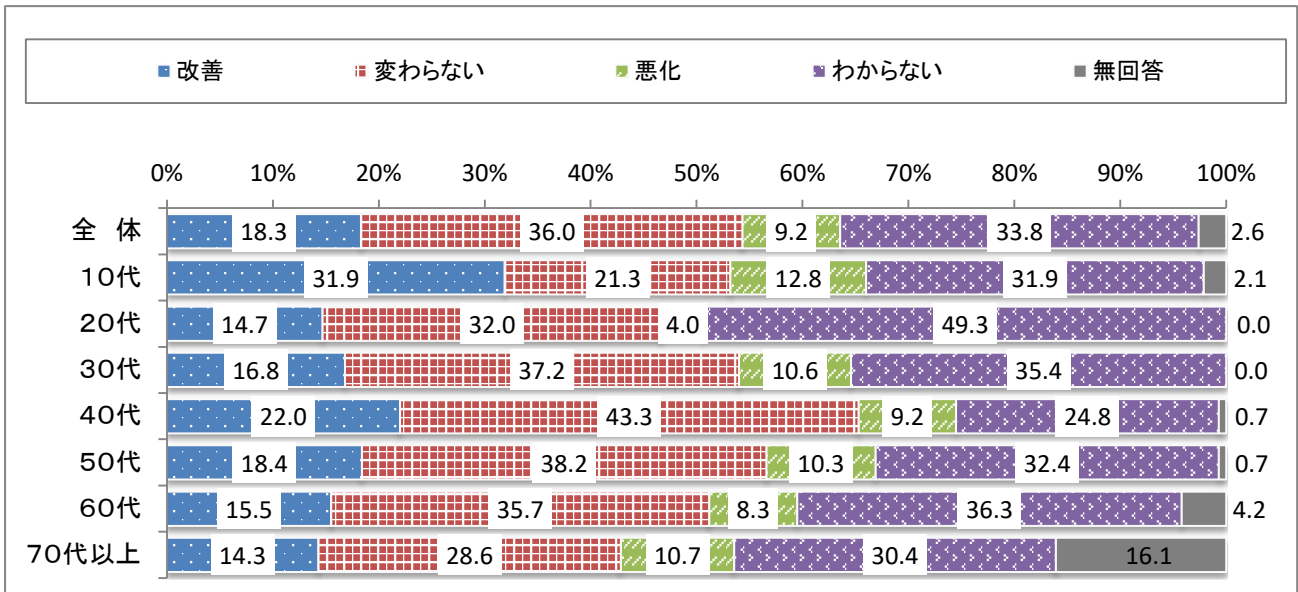
図表Ⅲ-4-20 公民館や図書館などで学習する機会（地域）



図表Ⅲ-4-21 公民館や図書館などで学習する機会（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-22 公民館や図書館などで学習する機会（年代）



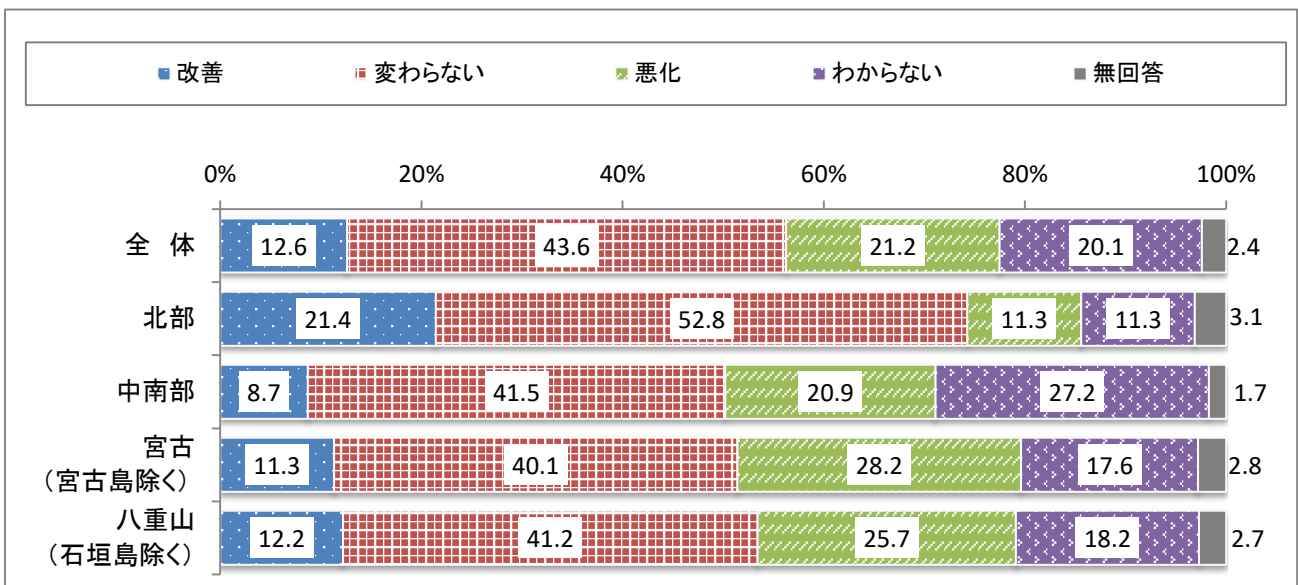
(8) 地域の伝統文化の保存・継承

地域別にみると、「改善」(21.4%)と、「変わらない」(52.8%)の割合は北部、「悪化」は宮古(28.2%)で、他の地域よりも高くなっている。

離島人口規模別にみると、「悪化」の割合は300人未満(27.1%)で最も高い。

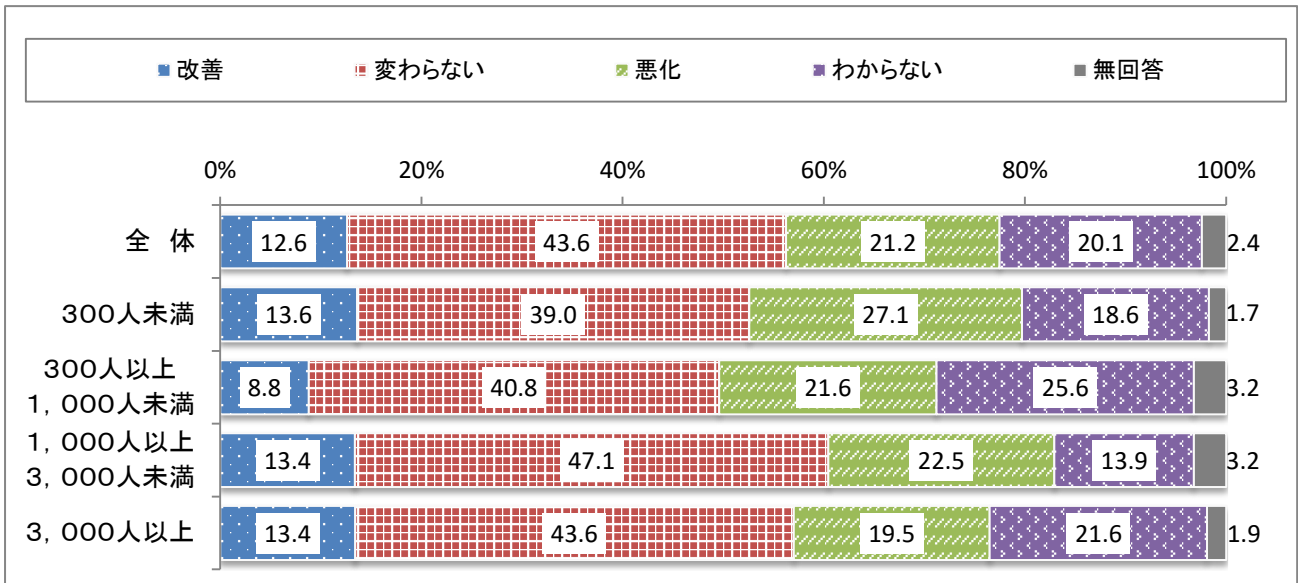
年代別にみると、「改善」の割合は20代(21.3%)、「悪化」の割合は30代(27.4%)が、他年代より高くなっている。

図表Ⅲ-4-23 地域の伝統文化の保存・継承（地域）

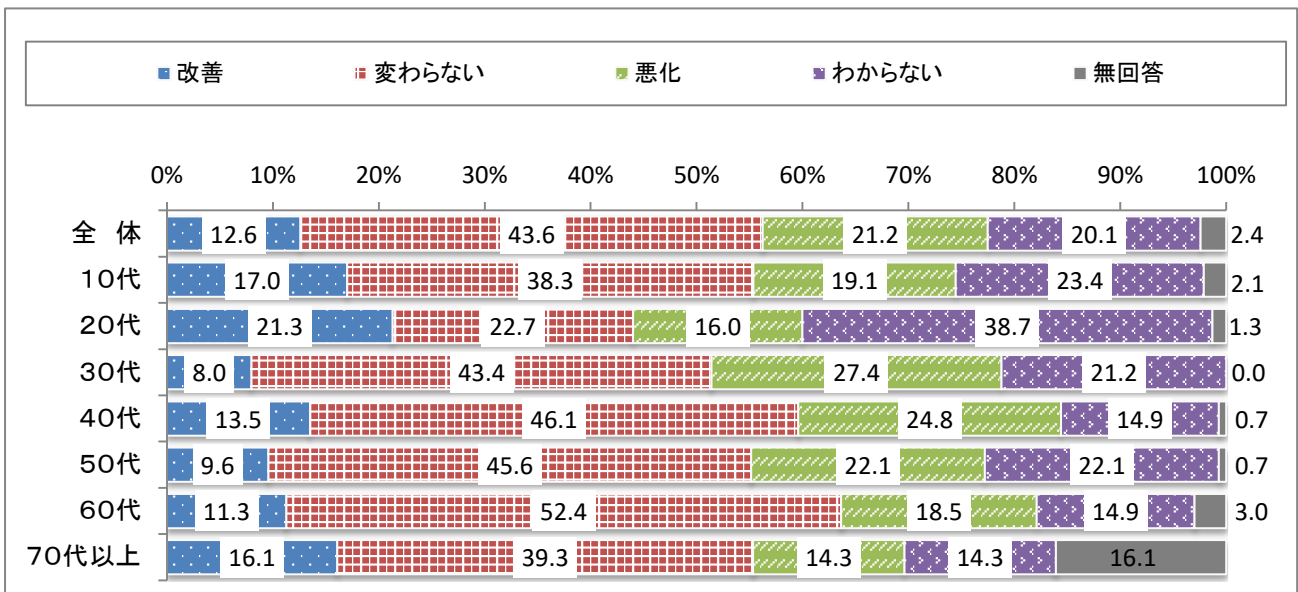


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-24 地域の伝統文化の保存・継承（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-25 地域の伝統文化の保存・継承（年代）



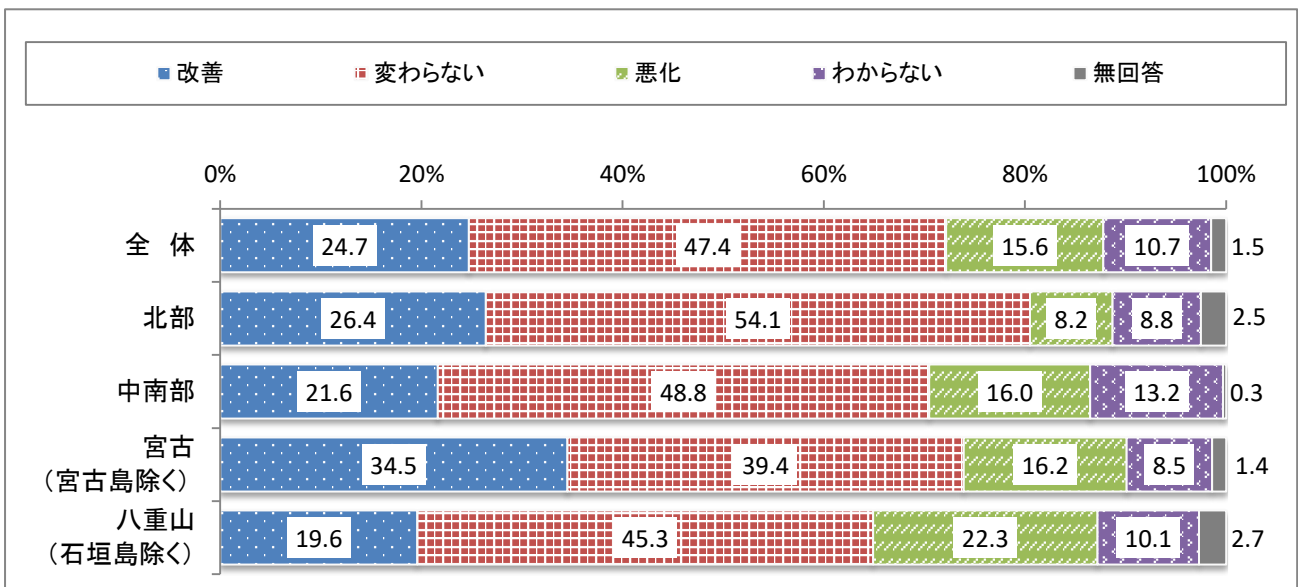
(9) 医療機関の利用しやすさ

地域別にみると、「改善」の割合は宮古(34.5%)、「悪化」は八重山(22.3%)で他地域に比べて特に高くなっている。

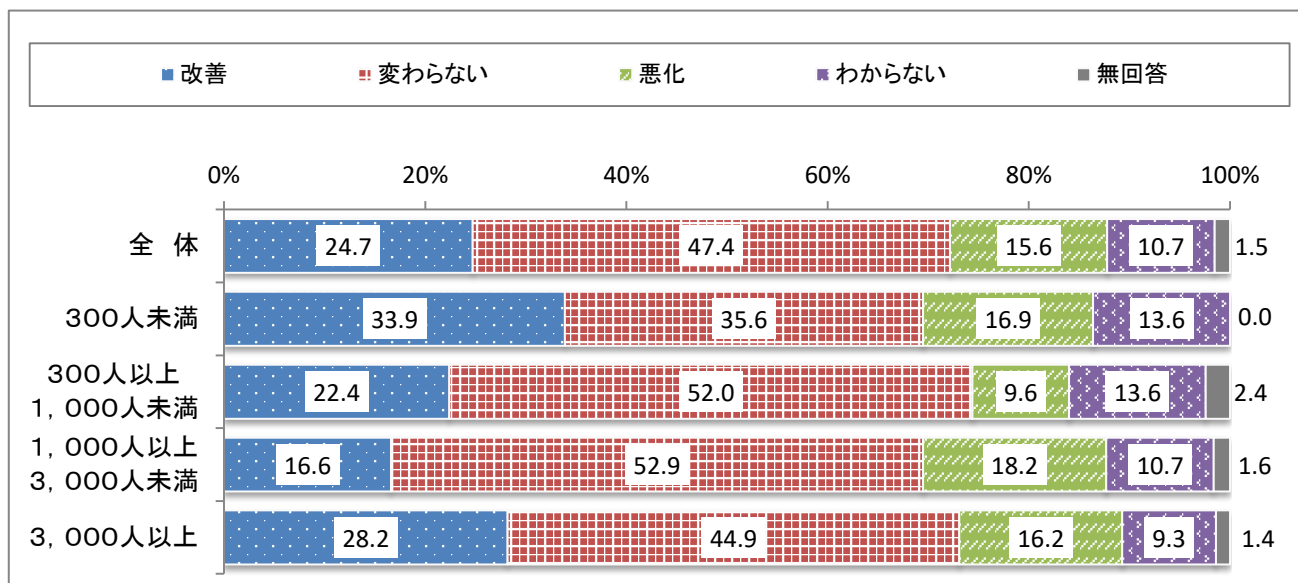
離島人口規模別にみると、「改善」の割合は300人未満(33.9%)の人口規模の離島で最も高く、「悪化」は1,000人以上3,000人未満(18.2%)で最も高くなっている。

年代別にみると、「改善」の割合は70代以上が最も高く、30代以上で年代が高くなるにつれて割合が高くなっている。

図表Ⅲ-4-26 医療機関の利用しやすさ(地域)

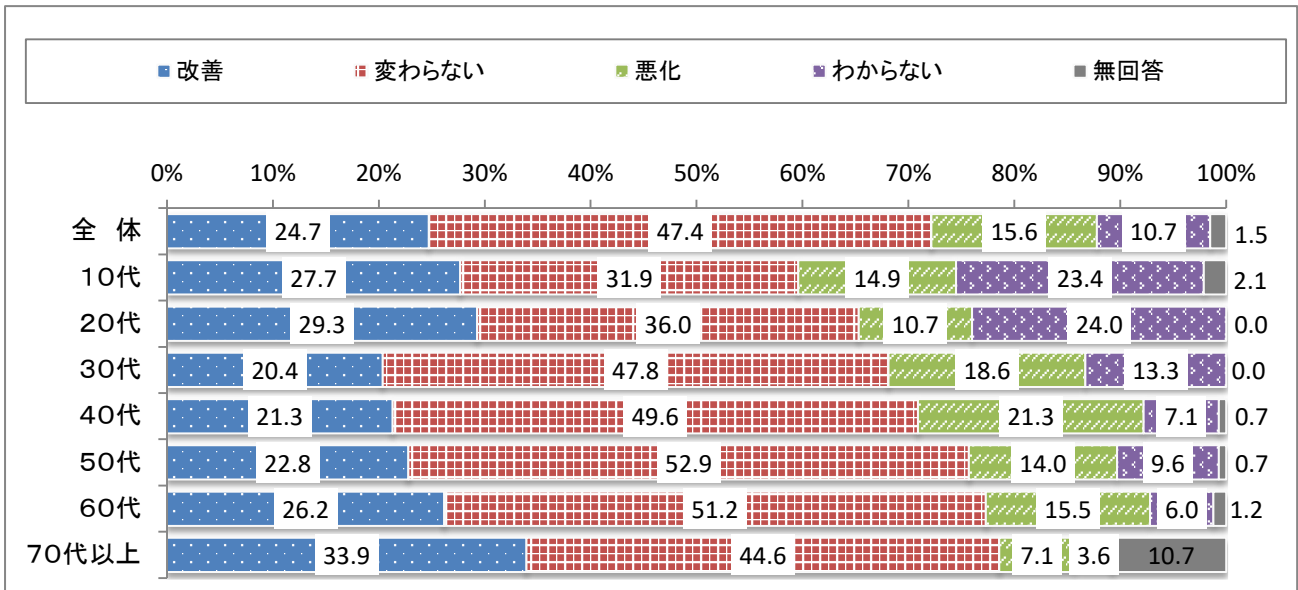


図表Ⅲ-4-27 医療機関の利用しやすさ(離島人口規模)



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

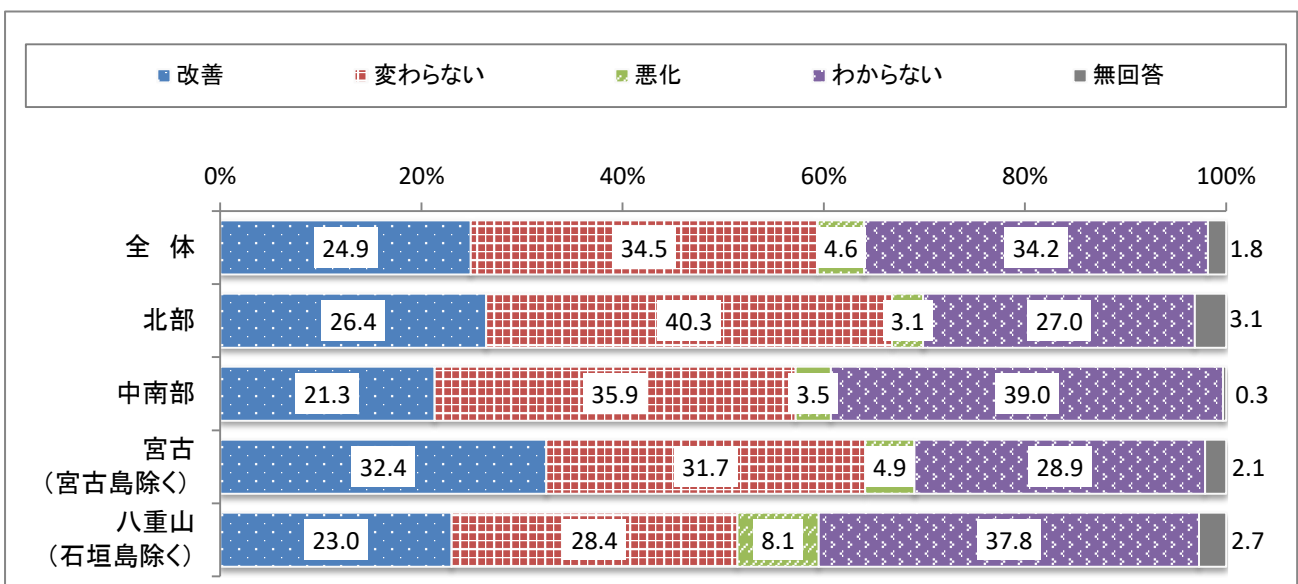
図表Ⅲ-4-28 医療機関の利用しやすさ（年代）



(10) 福祉・介護サービスの利用しやすさ

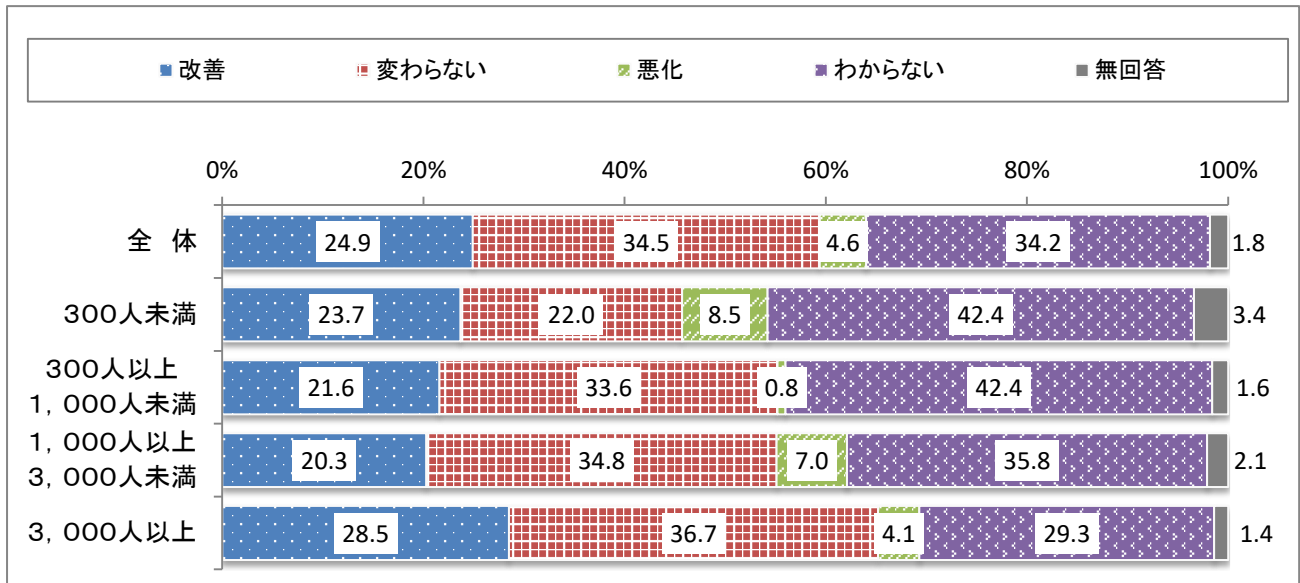
地域別にみると、「改善」の割合は宮古(32.4%)で最も高く、中南部(21.3%)で最も低くなっている。
 離島人口規模別にみると、「改善」の割合は3,000人以上(28.5%)の人口規模の離島で高くなっている。
 年代別にみると、「改善」の割合は70代以上(35.7%)で最も高く、40代(20.6%)で最も低い。

図表Ⅲ-4-29 福祉・介護サービスの利用しやすさ（地域）

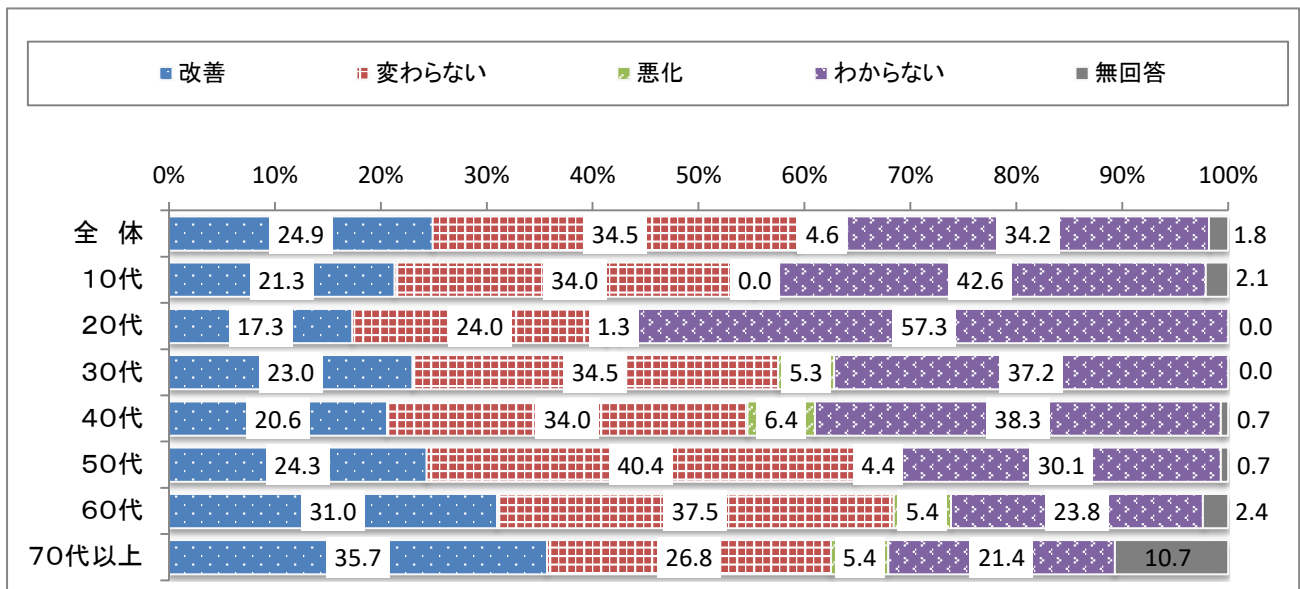


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-30 福祉・介護サービスの利用しやすさ（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-31 福祉・介護サービスの利用しやすさ（年代）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

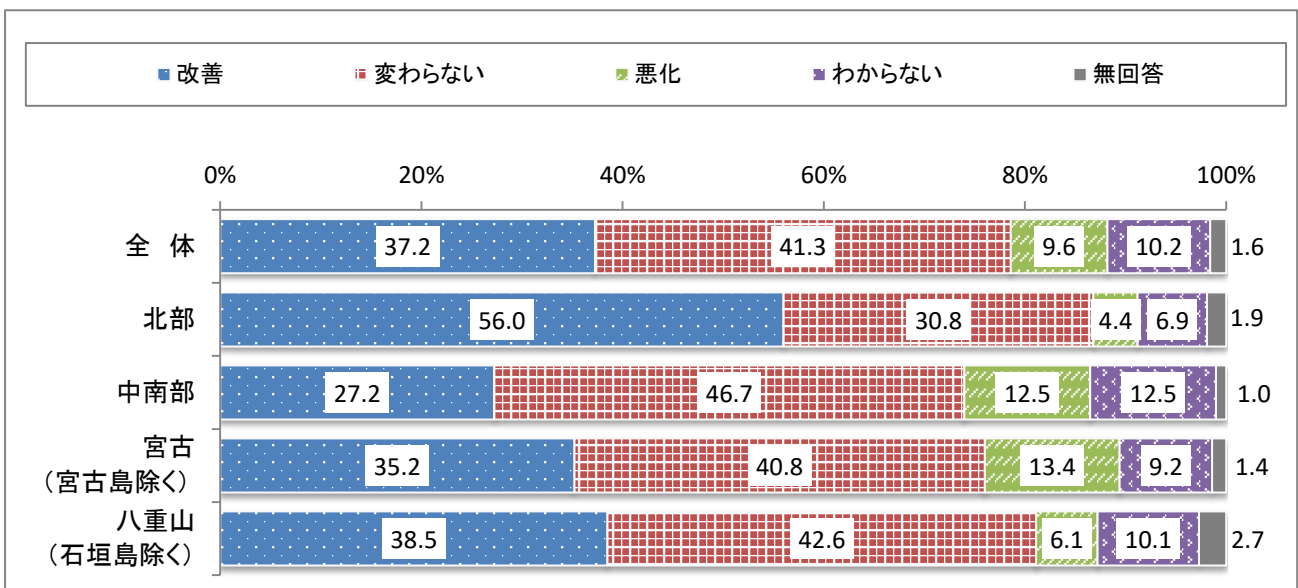
(11) 島内の道路の整備

地域別にみると、「改善」の割合は、北部で5割を超え他地域より高くなっている。

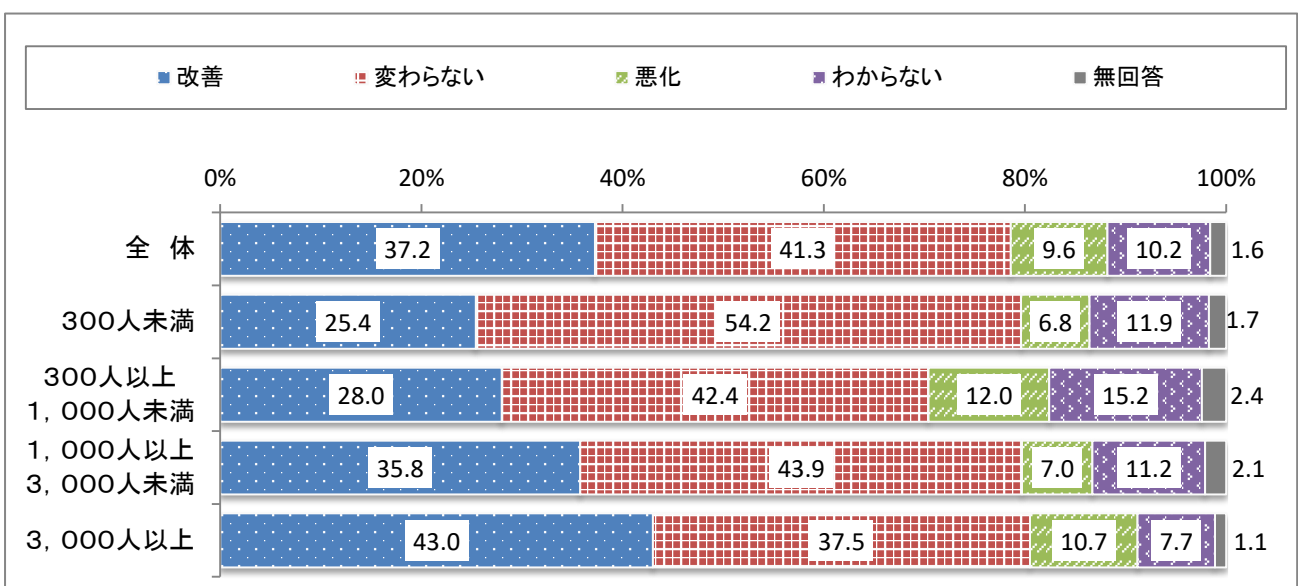
離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、3,000人以上(43.0%)の人口規模の離島で他の人口規模よりも高く、300人未満(25.4%)の人口規模の離島で最も低い。

年代別にみると、「改善」の割合は20代、60代で4割を超えて高く、「悪化」(12.8%)の割合は40代が他年代よりも高くなっている。

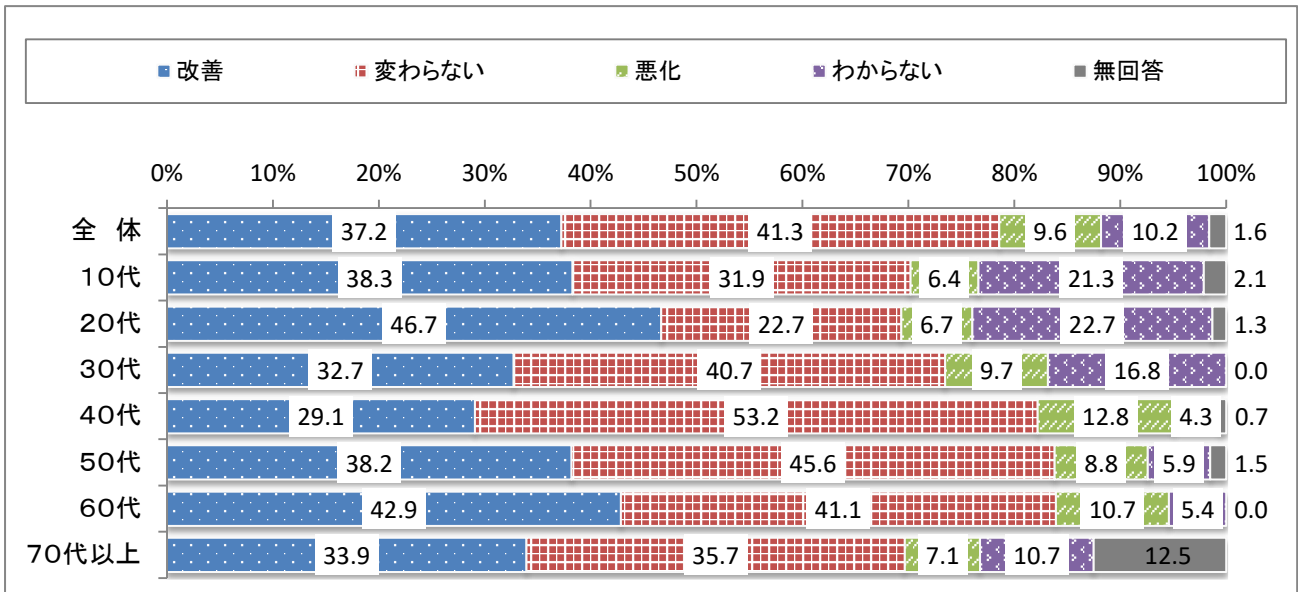
図表Ⅲ-4-32 島内の道路の整備（地域）



図表Ⅲ-4-33 島内の道路の整備（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-34 島内の道路の整備（年代）



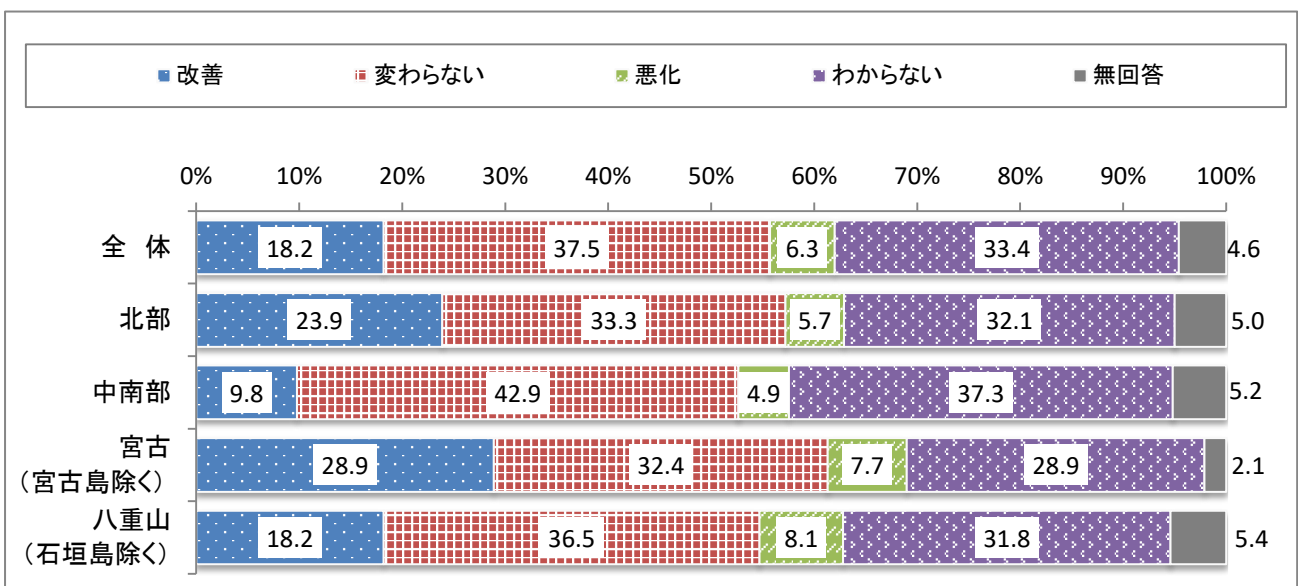
(12) 島内のバス移動

地域別にみると、「改善」の割合は、宮古(28.9%)で最も高く、「悪化」の割合は八重山(8.1%)が高くなっている。

離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、300人未満(10.2%)の人口規模の離島で最も低い。

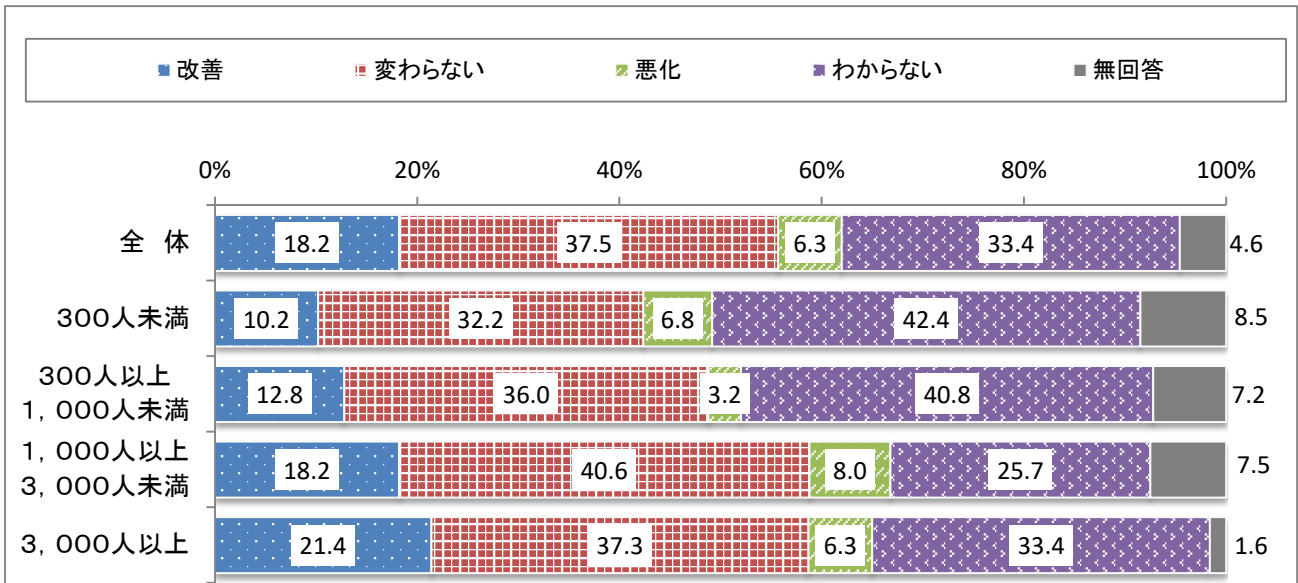
年代別にみると、「変わらない」の割合は、40代(44.0%)が最も高く、「悪化」の割合は、30代(9.7%)が高くなっている。

図表Ⅲ-4-35 島内のバス移動（地域）

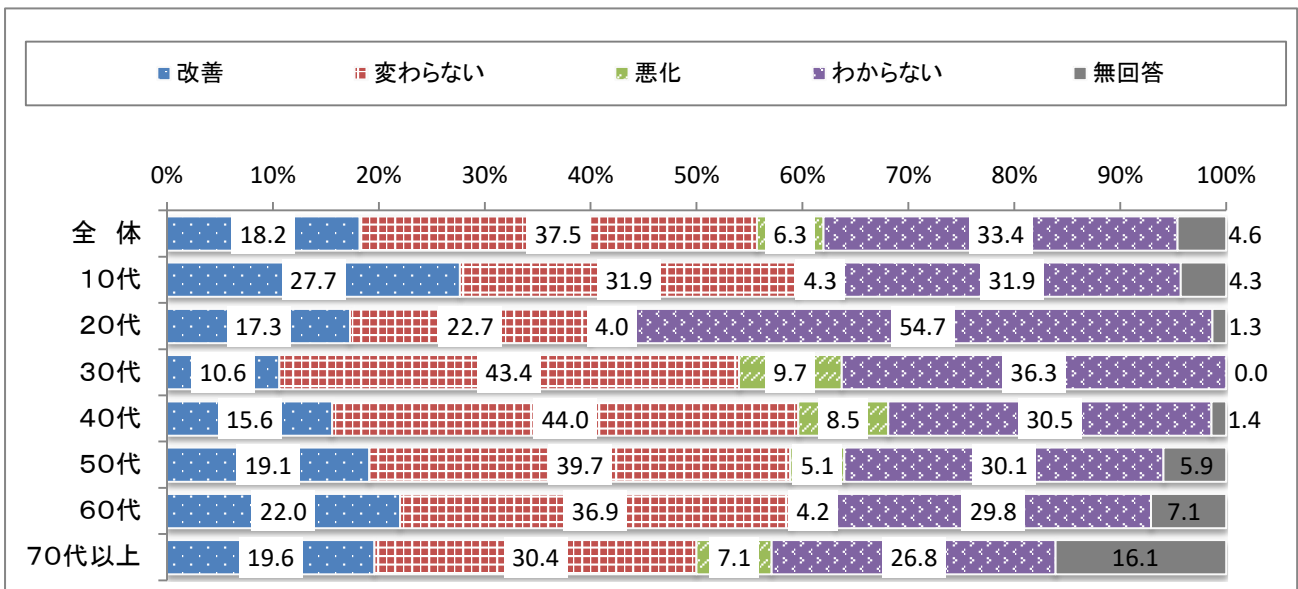


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-36 島内のバス移動（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-37 島内のバス移動（年代）



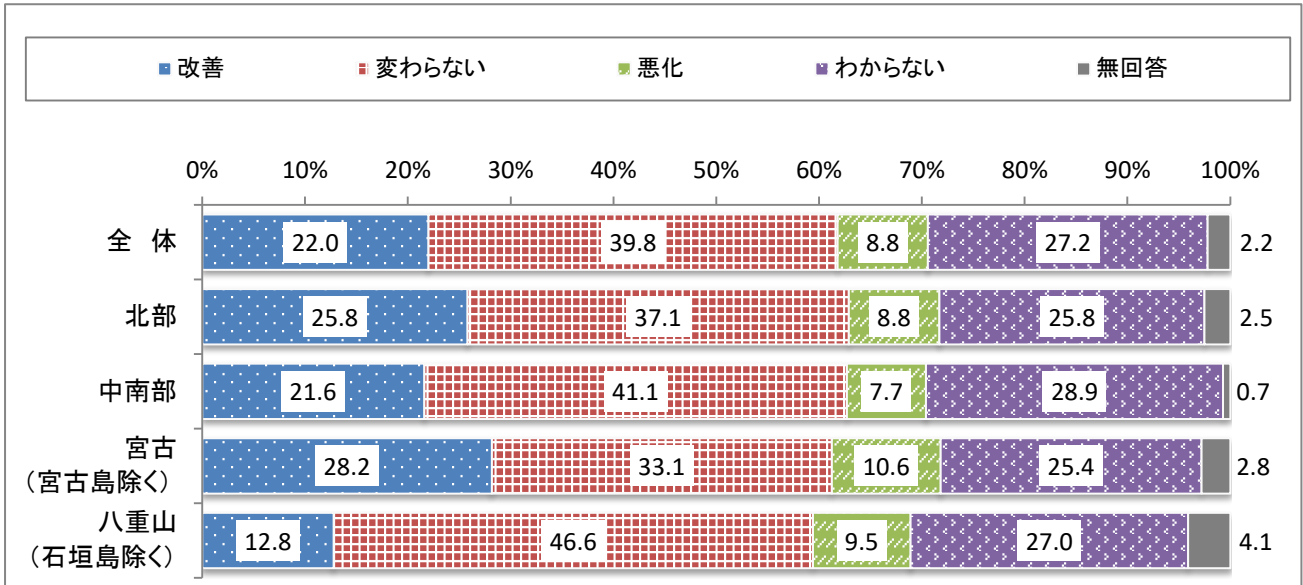
(13) 移住者が定着しやすい環境の整備

地域別にみると、「改善」の割合は、八重山を除く地域で2割を超え、宮古(28.2%)が最も高い。

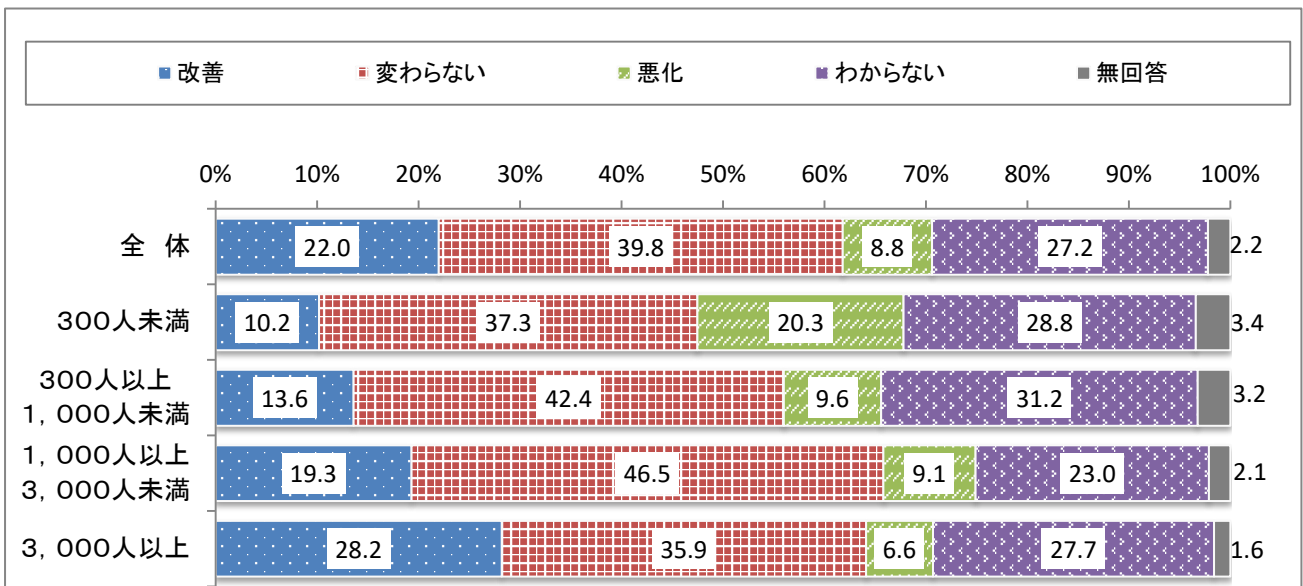
離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、3,000人以上(28.2%)の人口規模の離島、「悪化」の割合は、300人未満(20.3%)の人口規模の離島が他の人口規模の離島より高くなっている。

年代別にみると、「改善」の割合は、10代(27.7%)で最も高く、「悪化」の割合は、50代(13.2%)が最も高い。

図表Ⅲ-4-38 移住者が定着しやすい環境の整備 (地域)

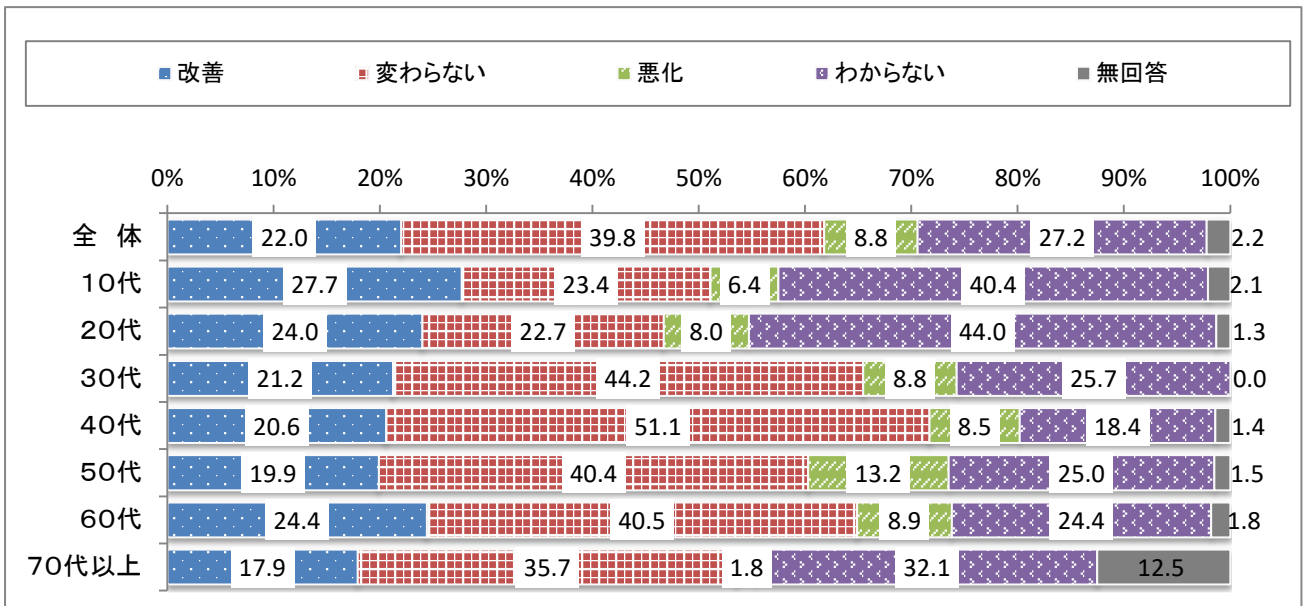


図表Ⅲ-4-39 移住者が定着しやすい環境の整備 (離島人口規模)



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-40 移住者が定着しやすい環境の整備（年代）



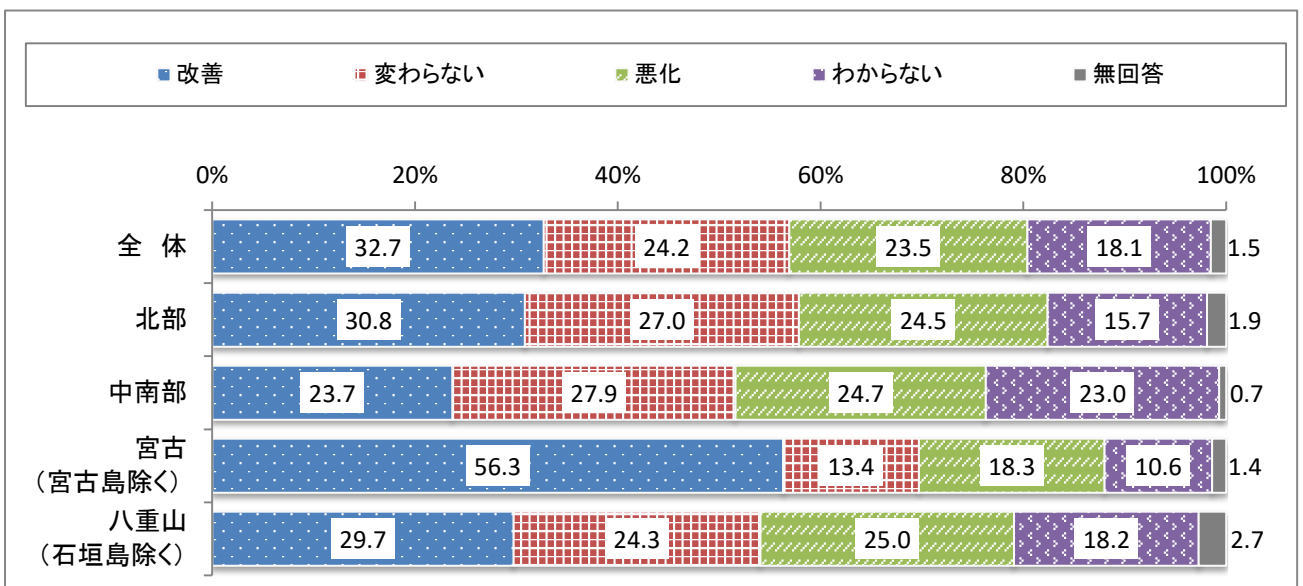
(14) 観光客の増加

地域別にみると、「改善」の割合は、宮古で5割を超え、他地域よりも高くなっている。

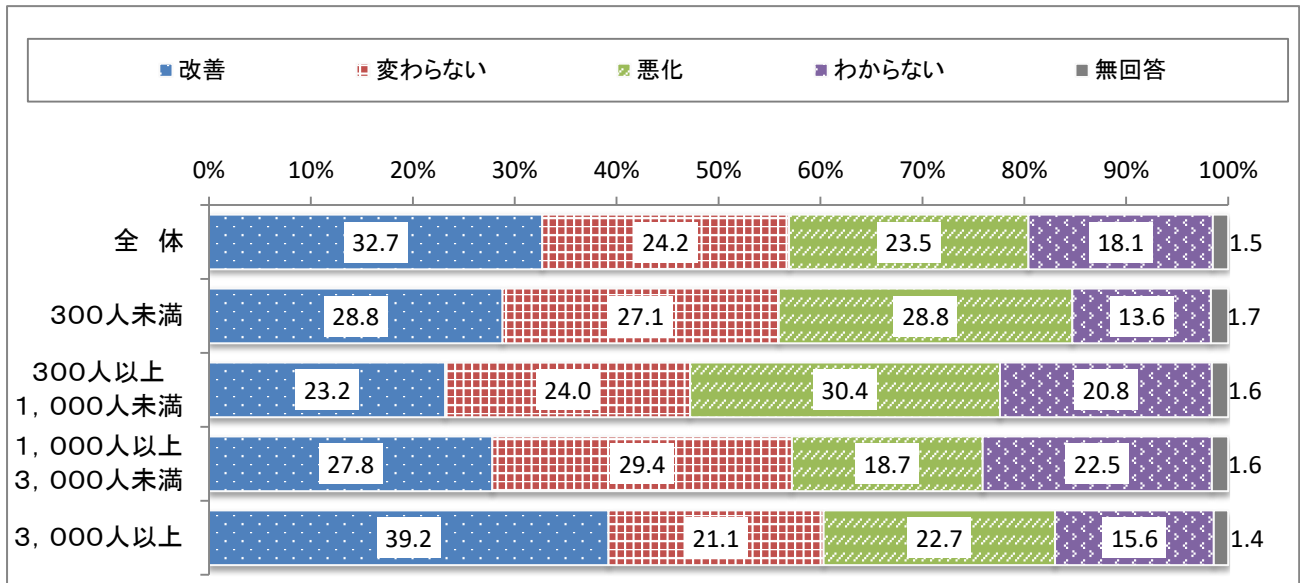
離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、3,000人以上(39.2%)の人口規模の離島で最も高くなっている。

年代別にみると、「改善」の割合は、70代以上(41.1%)、次いで30代(36.3%)が高い。一方、「悪化」は50代(33.1%)、「わからない」は20代(30.7%)で高くなっている。

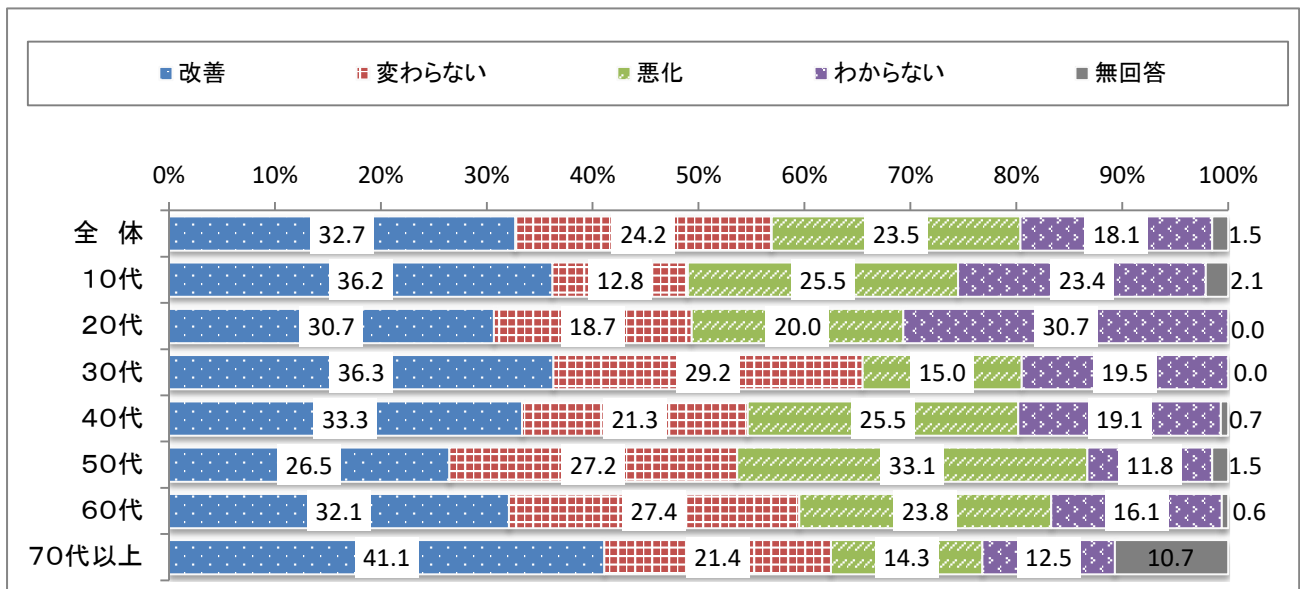
図表Ⅲ-4-41 観光客の増加（地域）



図表Ⅲ-4-42 観光客の増加（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-43 観光客の増加（年代）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

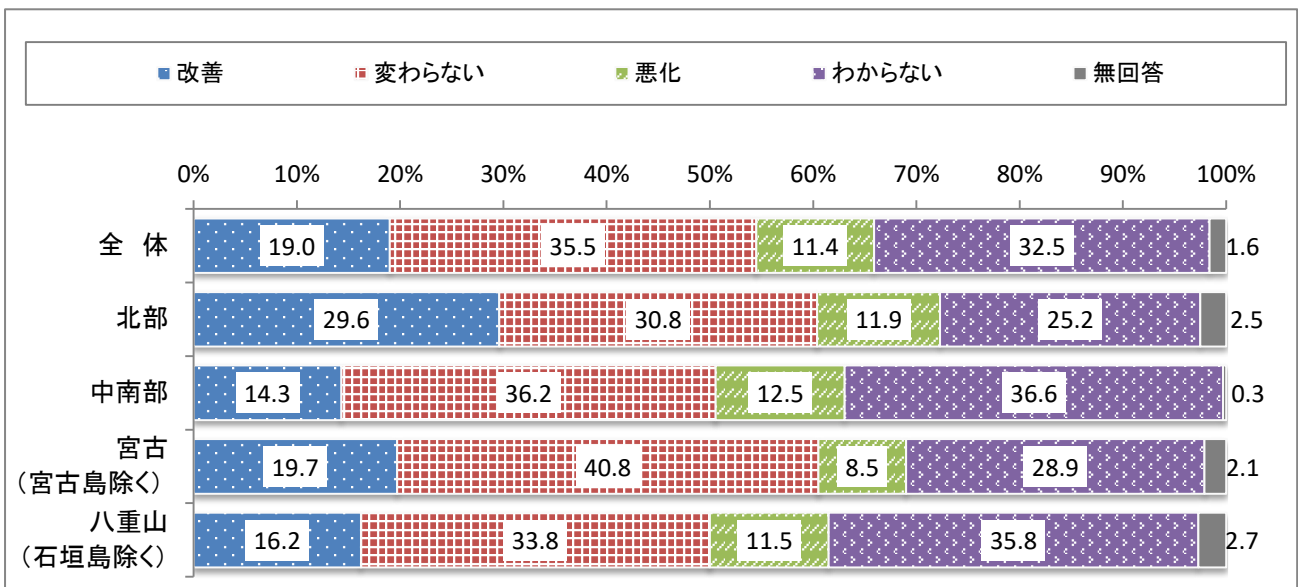
(15) 農林水産業の振興

地域別にみると、「改善」の割合は北部(29.6%)が最も高いが、「悪化」の割合は、全地域で10%前後となっている。

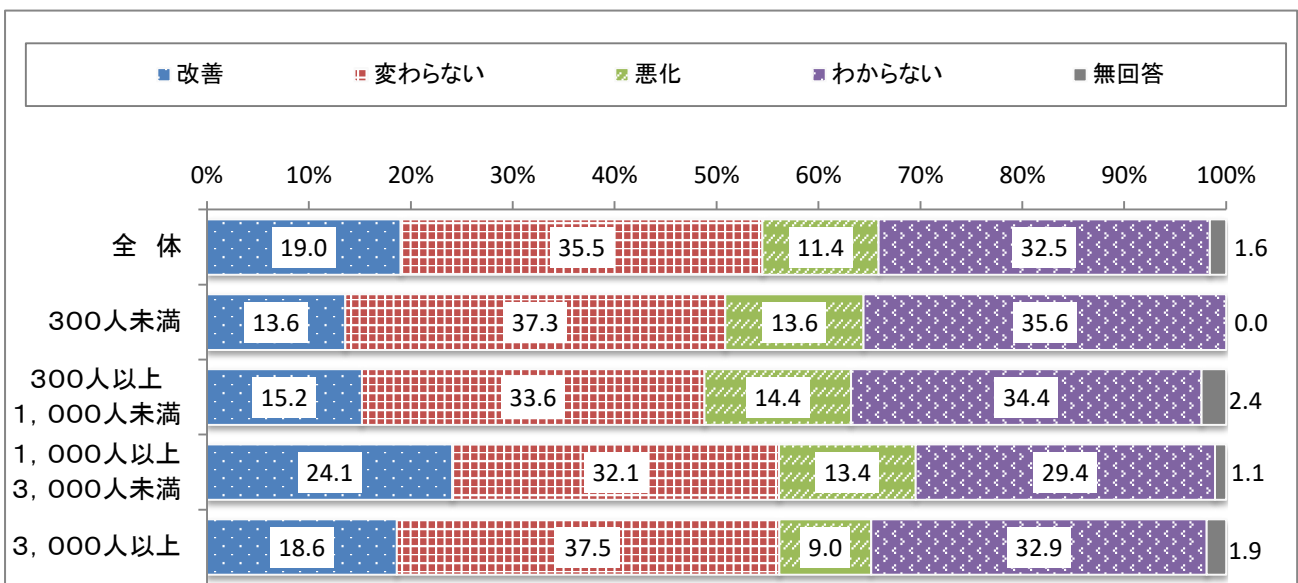
離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、1,000人以上3,000人未満(24.1%)の人口規模の割合が最も高いが、「悪化」の割合は、3,000人未満の人口規模の離島で1割強となっている。

年代別にみると、「改善」の割合は、20代(24.0%)と60代(23.8%)が高く、「悪化」の割合は、40代(15.6%)が最も高くなっている。

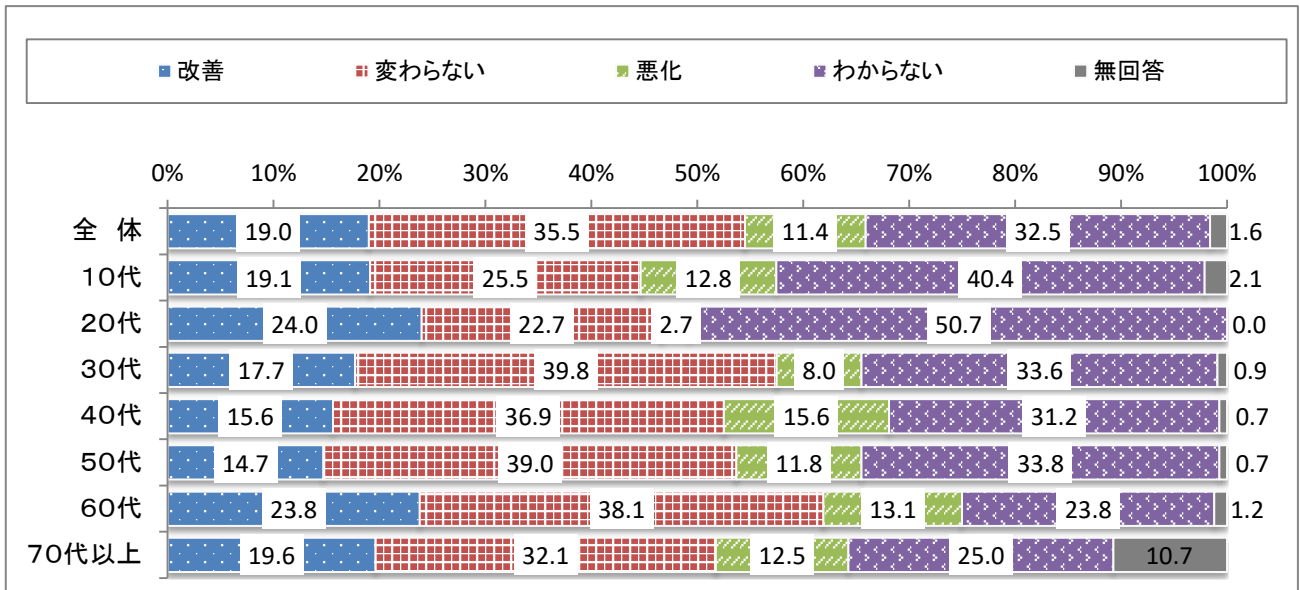
図表Ⅲ-4-44 農林水産業の振興（地域）



図表Ⅲ-4-45 農林水産業の振興（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-46 農林水産業の振興（年代）



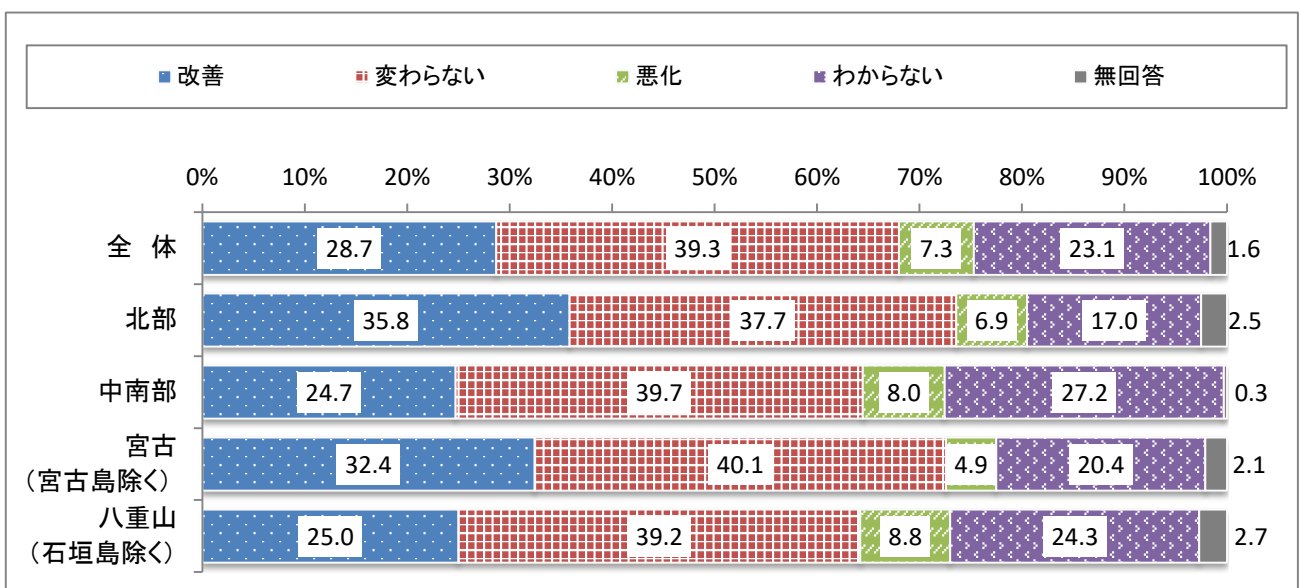
(16) 島の特産品の開発

地域別にみると、「改善」の割合は、北部や宮古では3割を超え高くなっている。一方、「悪化」は中南部と八重山で1割弱と高くなっている。

離島人口別にみると、「改善」の割合は、1,000人以上の人口規模の離島で約3割と高い。

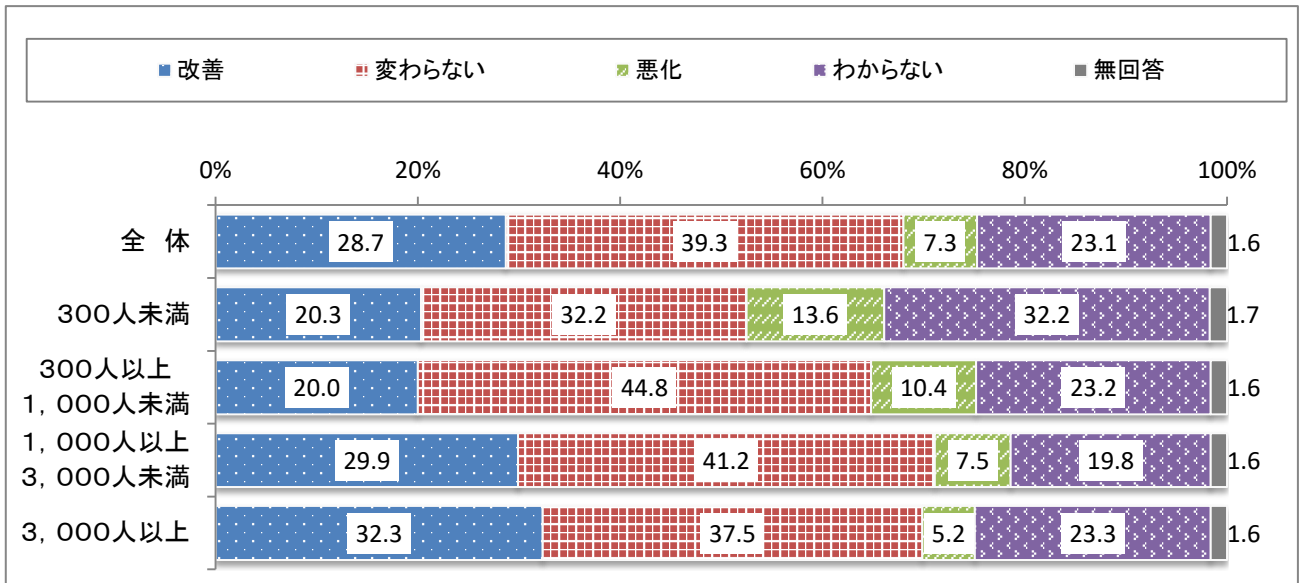
年代別にみると、「改善」の割合は20代(34.7%)が最も高く、「悪化」の割合は70代以上(12.5%)が他年代より高い。

図表Ⅲ-4-47 島の特産品の開発（地域）

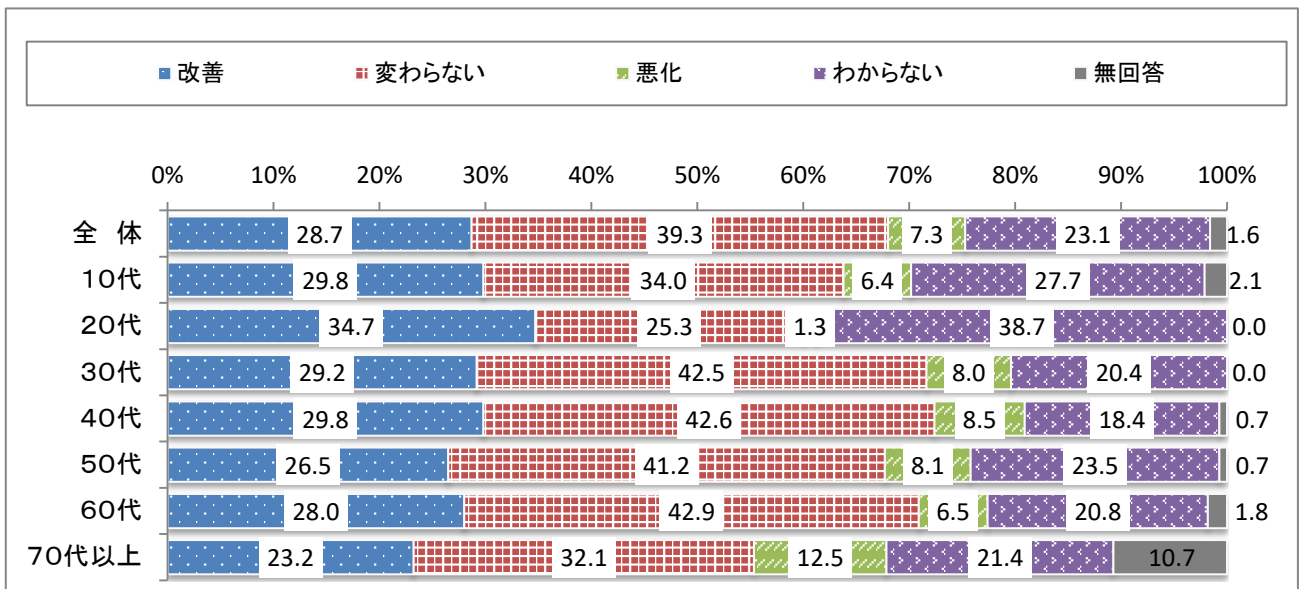


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-48 島の特産品の開発（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-49 島の特産品の開発（年代）

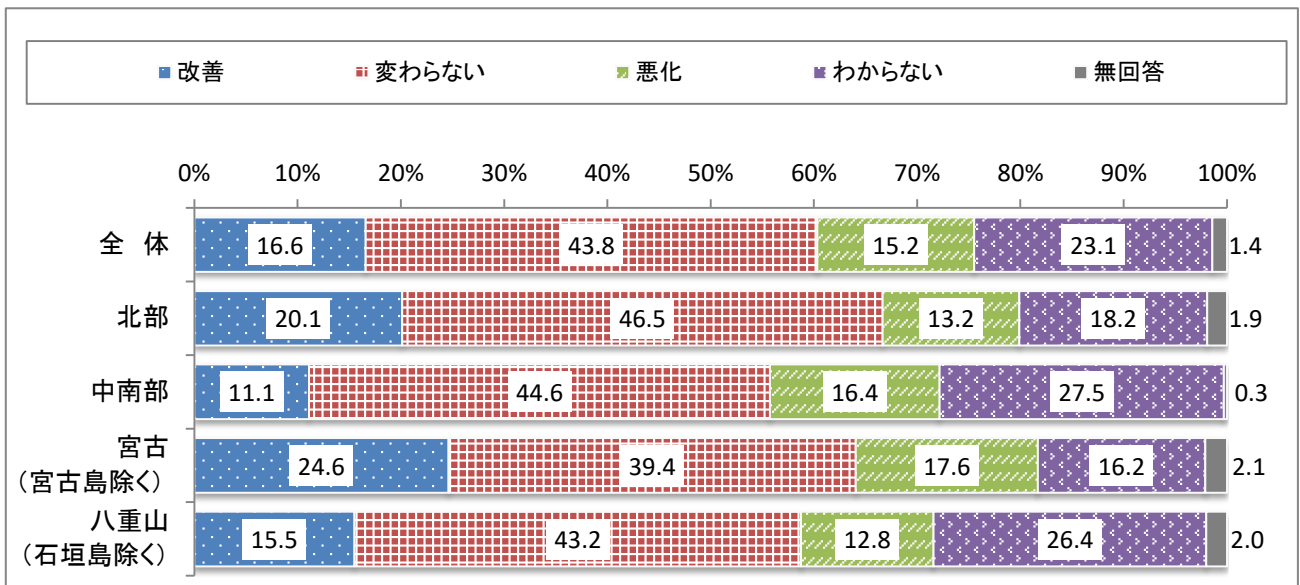


(17) 島内の働く人の環境

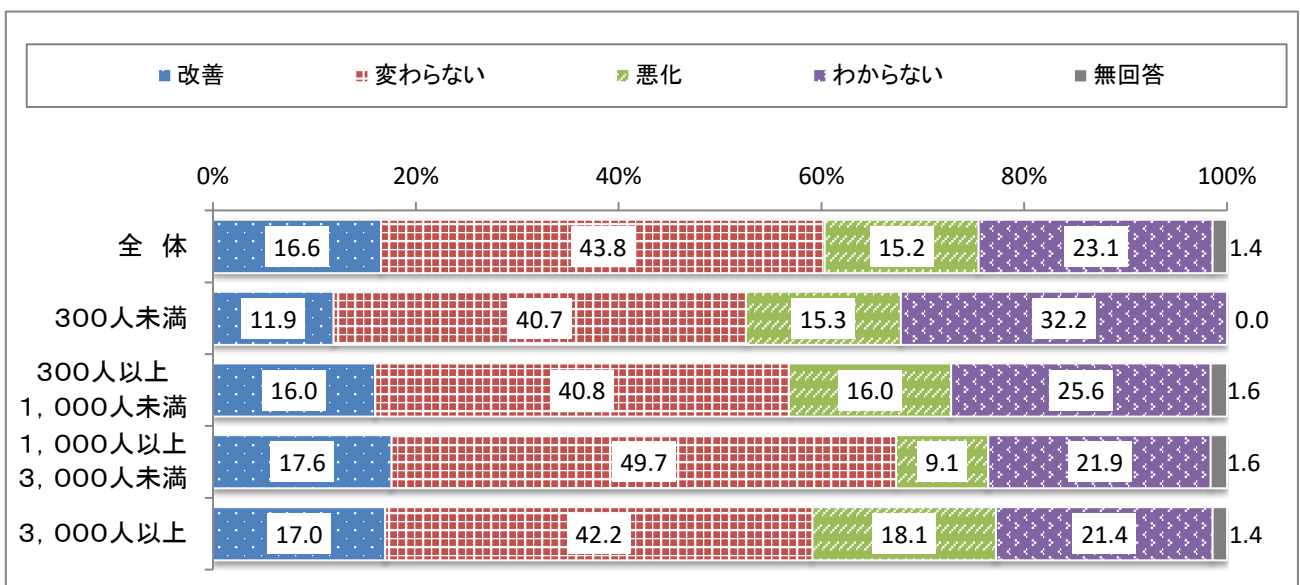
地域別にみると、宮古は「改善」(24.6%)の割合が最も高いが、「悪化」(17.6%)の割合も最も高くなっている。
 離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、1,000人以上3,000人未満(17.6%)の人口規模で最も高く、「悪化」は3,000人以上(18.1%)が特に高くなっている。

年代別にみると、「改善」の割合は20代(22.7%)で高く、「悪化」では50代(25.0%)で他年代よりも高くなっている。

図表Ⅲ-4-50 島内の働く人の環境（地域）

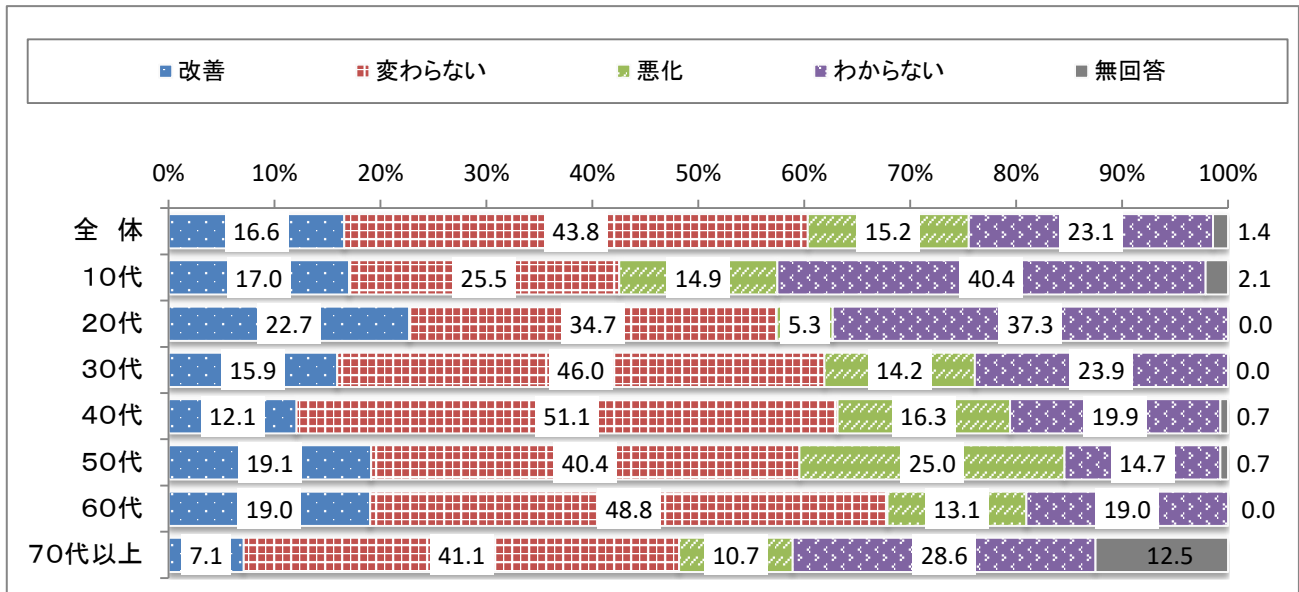


図表Ⅲ-4-51 島内の働く人の環境（離島人口規模）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-52 島内の働く人の環境（年代）



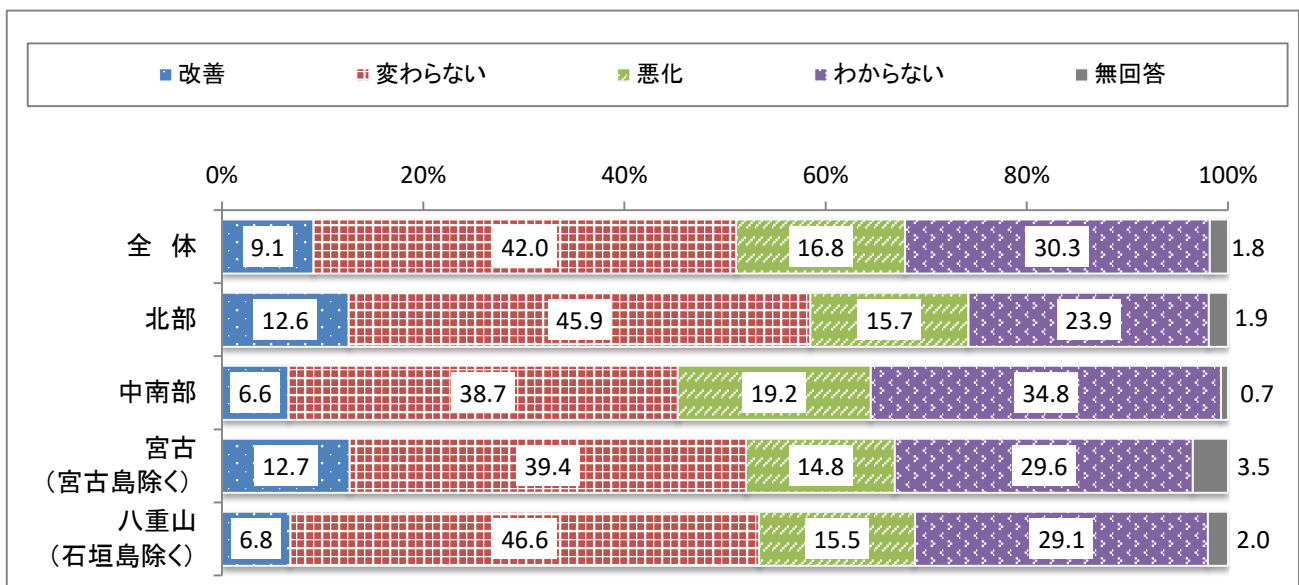
(18) 島内で働く人材の育成

地域別にみると、「改善」の割合は、宮古(12.7%)と北部(12.6%)が高く、「悪化」の割合は、中南部(19.2%)が高くなっている。

離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、3,000人以上(11.2%)の人口規模の離島が最も高く、「悪化」の割合は、300人以上1,000人未満(20.0%)が最も高い。

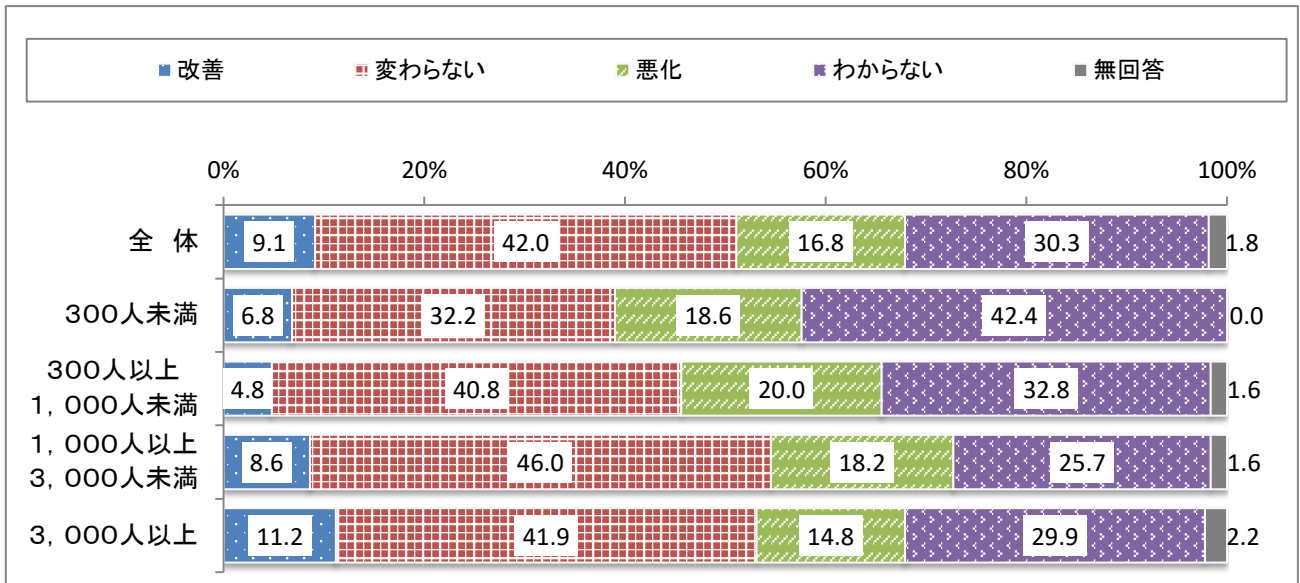
年代別にみると、「改善」の割合は、50代(11.8%)、60代(11.3%)が高く、「悪化」の割合は、50代(25.0%)が高くなっている。「わからない」の割合は、10代(46.8%)、20代(56.0%)の半数程度が回答を留保している。

図表Ⅲ-4-53 島内で働く人材の育成（地域）

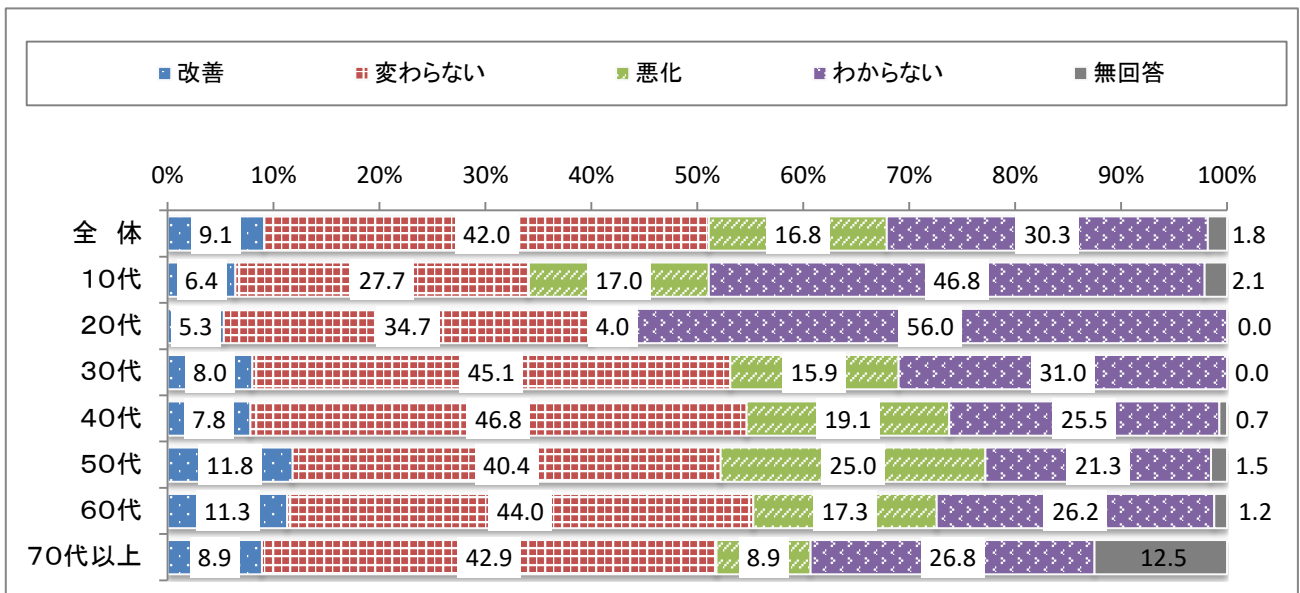


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-54 島内で働く人材の育成（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-55 島内で働く人材の育成（年代）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

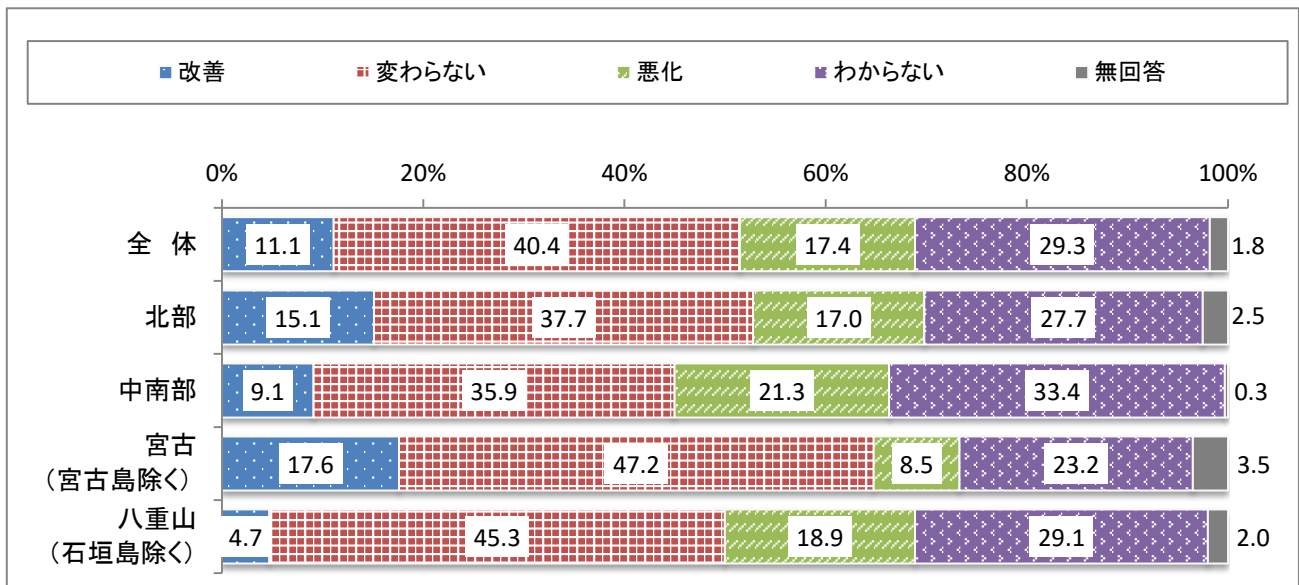
(19) 島外の人と交流する機会

地域別にみると、「改善」の割合は、宮古(17.6%)が最も高く、「悪化」の割合は、中南部(21.3%)が最も高くなっている。

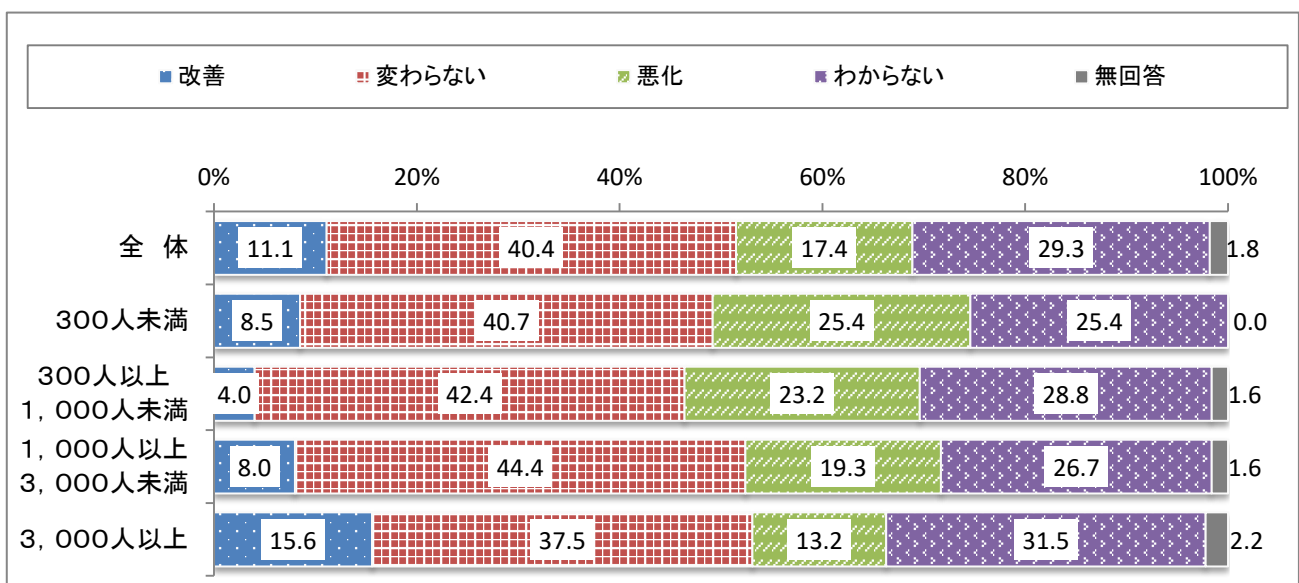
離島人口規模別にみると、「改善」の割合は、3,000人以上(15.6%)の人口規模の離島、「悪化」の割合は、300人未満(25.4%)の人口規模の離島が高い。

年代別にみると、「改善」の割合は10代(25.5%)、「悪化」の割合は50代(25.0%)が高くなっている。

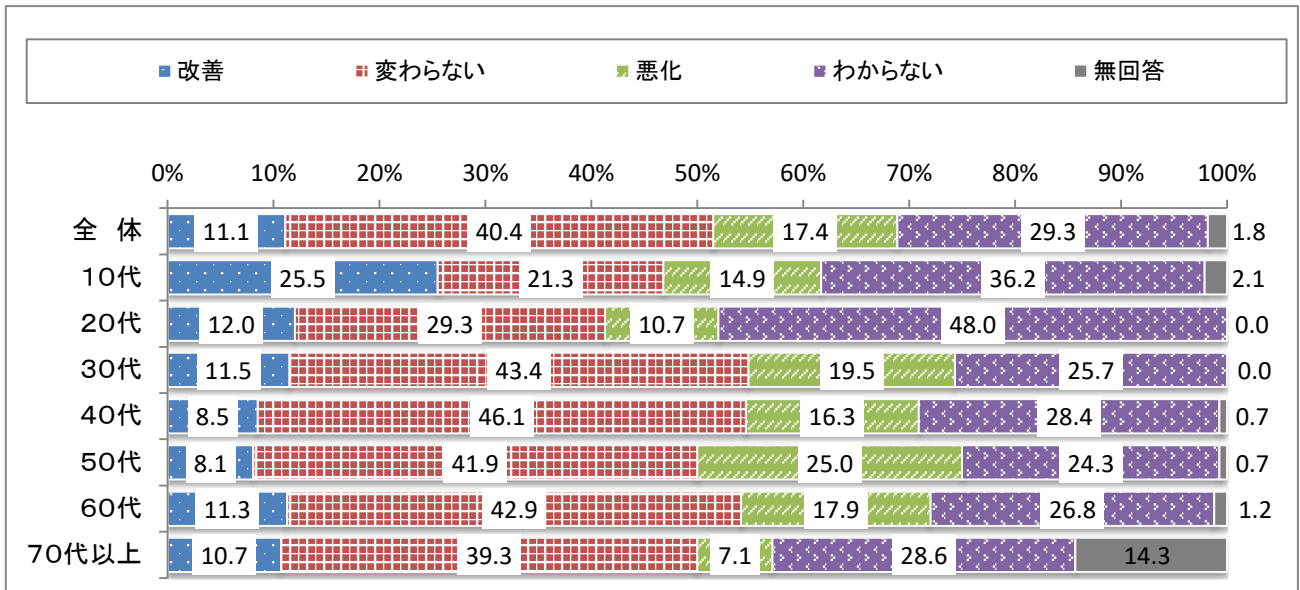
図表Ⅲ-4-56 島外の人と交流する機会（地域）



図表Ⅲ-4-57 島外の人と交流する機会（離島人口規模）



図表Ⅲ-4-58 島外の人と交流する機会（年代）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

(2) 重点的に取り組むべき離島振興施策 (問5-2)

重点的に取り組むべき施策の1位の割合では、「島外に出る際の交通運賃」(26.5%)が最も高く、「食品、日用品など生活必需品の価格」(20.1%)と続く。

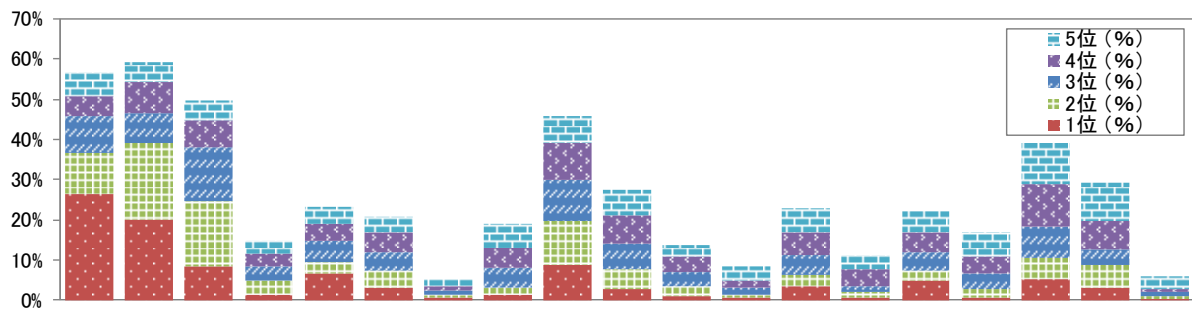
合計の割合をみると、「食品、日用品など生活必需品の価格」(59.0%)が最も高く、「島外に出る際の交通運賃」(56.7%)、「ガソリン価格の安定」(49.5%)、「医療機関の利用のしやすさ」(45.7%)となっている。

地域別にみると、八重山の「島外に出る際の交通運賃」(69.6%)、「医療機関の利用しやすさ」(52.0%)の割合が他地域よりも高くなっている。「島内で働く人の環境」は、宮古(43.0%)、中南部(41.8%)で高い。

離島人口規模別にみると、「食品、日用品等生活必需品の価格」の割合は1,000人以上3,000人未満(65.2%)、「ガソリン価格の安定」は3,000人以上(54.8%)の人口規模の離島で高くなっている。

年代別にみると、「食品、日用品等生活必需品の価格」の割合は20代(64.0%)、「島内で働く人の環境」の割合は30代(50.4%)で他年代より高くなっている。

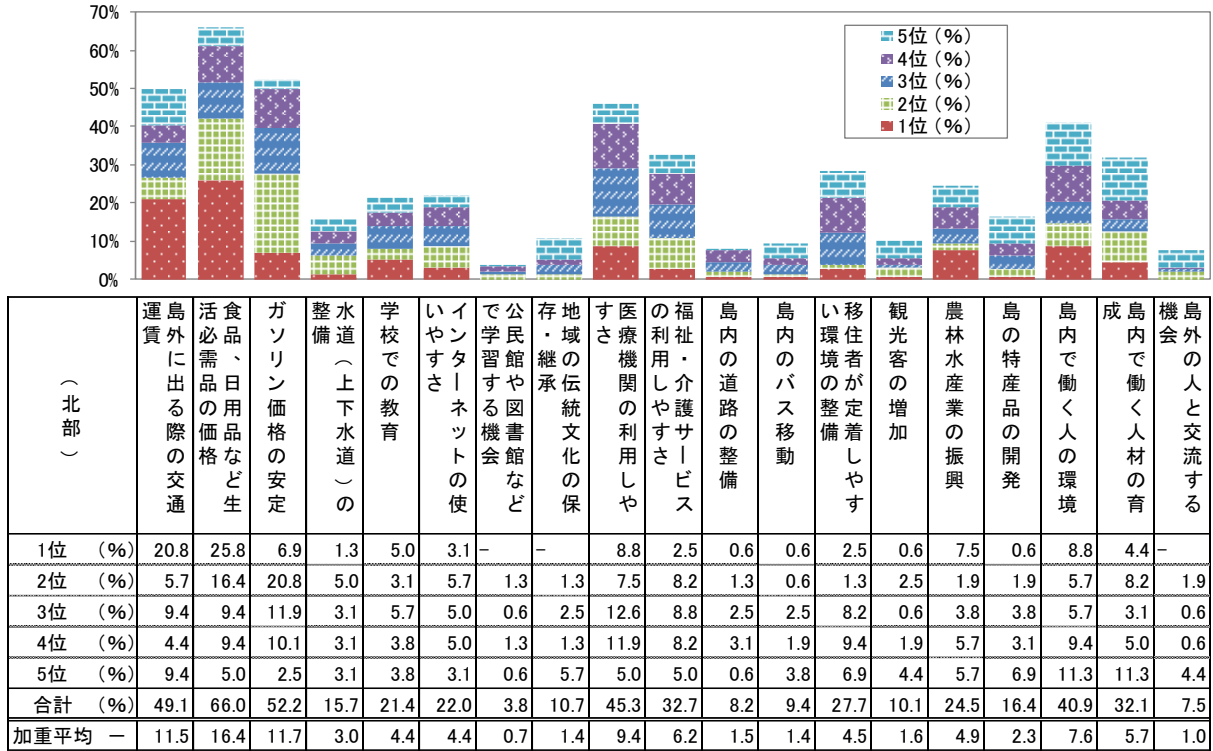
図表Ⅲ-4-59 重点的に取り組むべき離島振興施策 (全項目一覧)



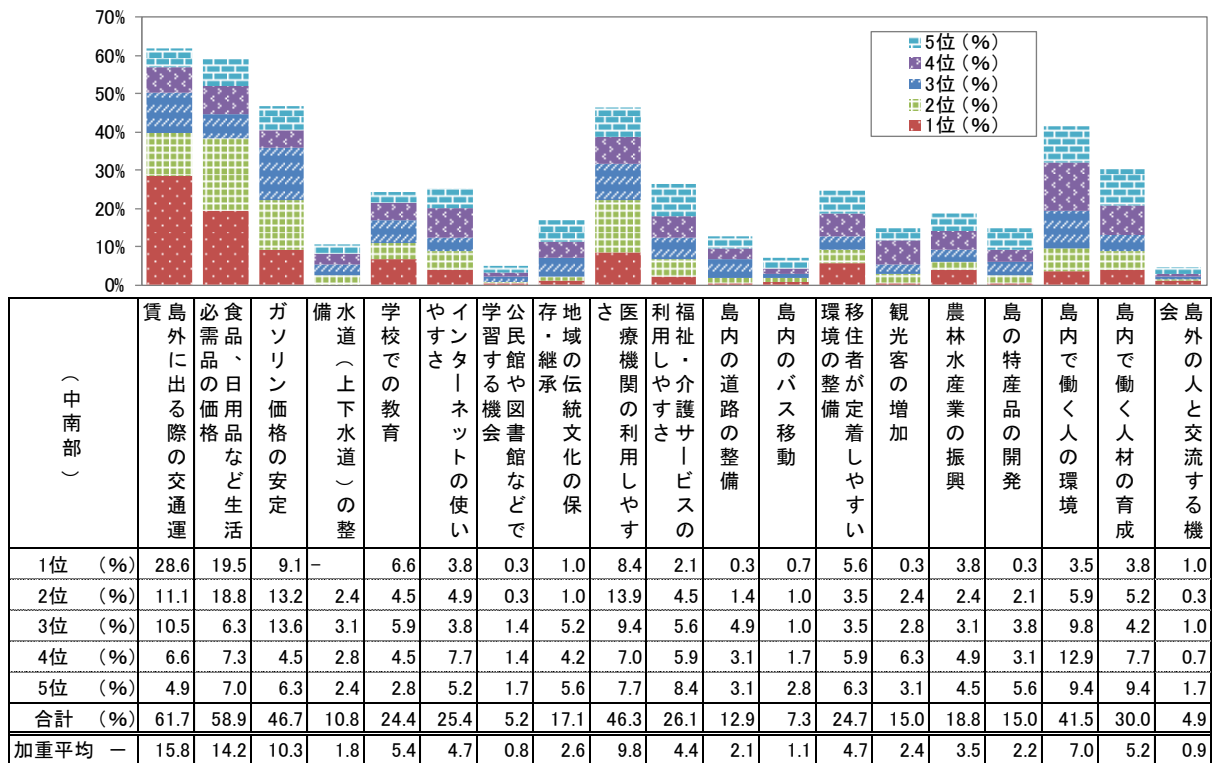
	賃島外に出る際の交通運賃	食品、日用品など生活必需品の価格	ガソリン価格の安定	備水道(上下水道)の整備	学校での教育	インターネットの使いやすさ	公民館や図書館などで学習する機会	地域の伝統文化の保存・継承	医療機関の利用しやすさ	福祉・介護サービスの利用しやすさ	島内の道路の整備	島内のバス移動	移住者が定着しやすい環境の整備	観光客の増加	農林水産業の振興	島の特産品の開発	島内で働く人の環境	島内で働く人材の育成	会島外の人と交流する機会
1位 (%)	26.5	20.1	8.3	1.2	6.5	3.0	0.5	1.2	8.8	2.7	1.1	0.7	3.4	0.5	4.8	0.5	5.3	3.1	0.4
2位 (%)	10.2	18.9	16.3	3.8	3.0	4.2	0.7	2.0	10.9	4.9	2.4	0.7	2.7	1.6	2.4	2.3	5.3	5.7	0.5
3位 (%)	9.1	7.5	13.3	3.4	5.4	4.8	1.1	4.9	10.1	6.3	3.5	1.6	5.0	1.5	4.6	3.7	7.7	3.9	1.0
4位 (%)	5.0	7.9	6.8	3.3	4.1	4.9	1.2	4.8	9.1	7.2	3.9	2.0	5.7	3.9	5.2	4.3	10.6	6.8	1.0
5位 (%)	6.0	4.6	4.8	2.9	4.1	3.9	1.6	6.0	6.9	6.5	2.9	3.3	6.1	3.8	5.2	6.1	10.2	9.6	3.0
合計 (%)	56.7	59.0	49.5	14.5	23.1	20.8	5.2	18.9	45.7	27.4	13.9	8.3	22.8	11.4	22.1	17.0	39.1	29.1	5.8
加重平均	14.4	14.6	11.0	2.7	4.9	4.0	0.9	3.0	9.5	4.9	2.4	1.2	4.0	1.7	4.2	2.5	6.8	4.9	0.8

(1) 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島地域別）

図表Ⅲ-4-60 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島地域別） 北部

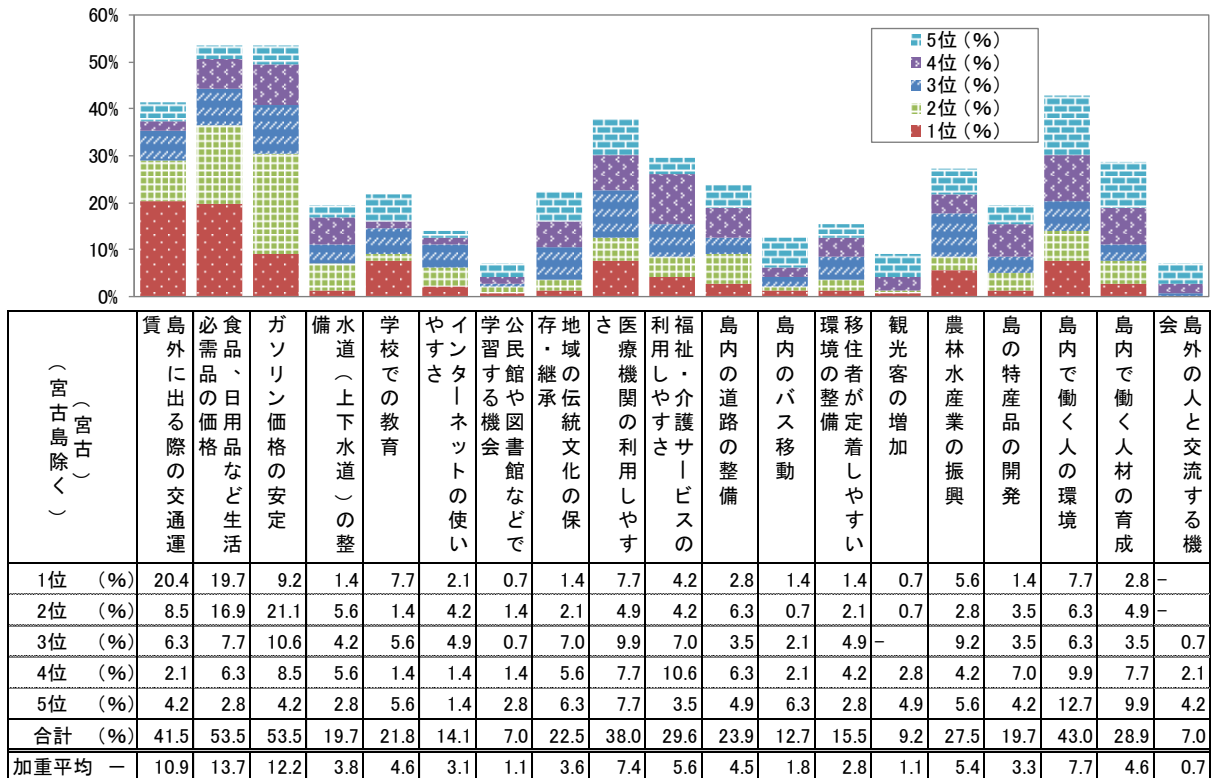


図表Ⅲ-4-61 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島地域別） 中南部

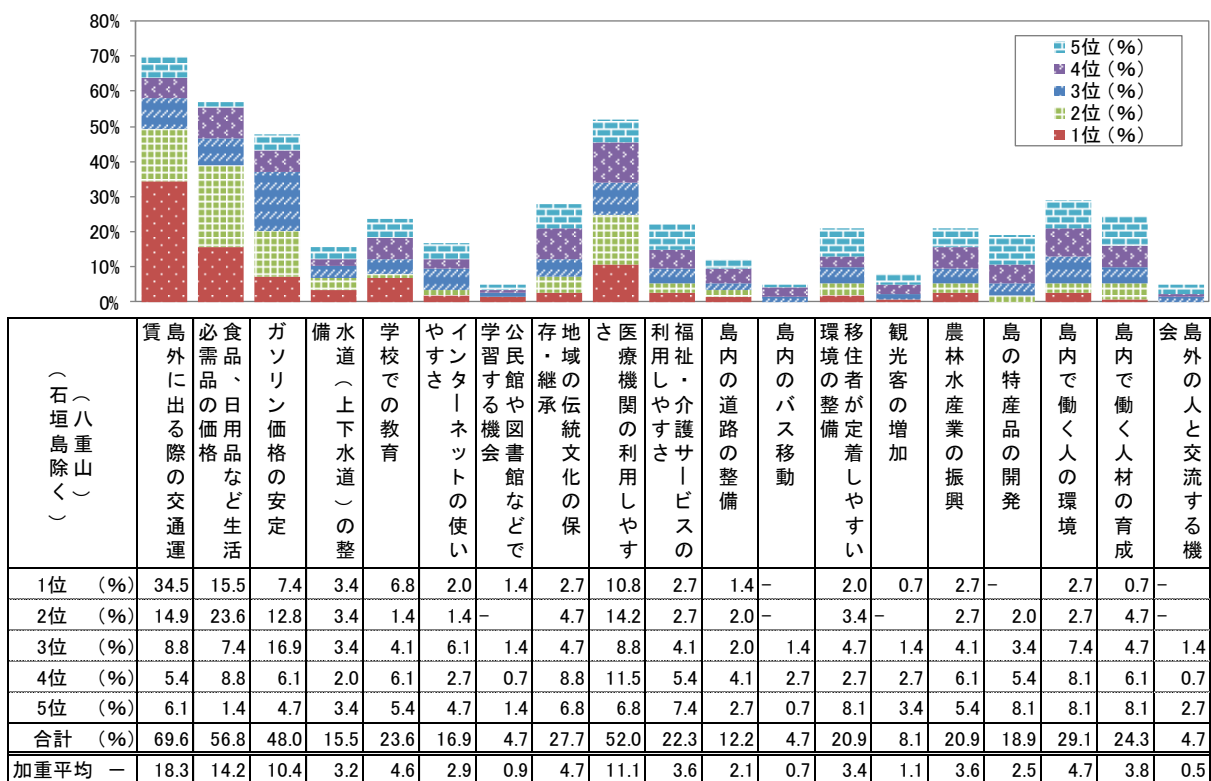


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-62 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島地域別） 宮古

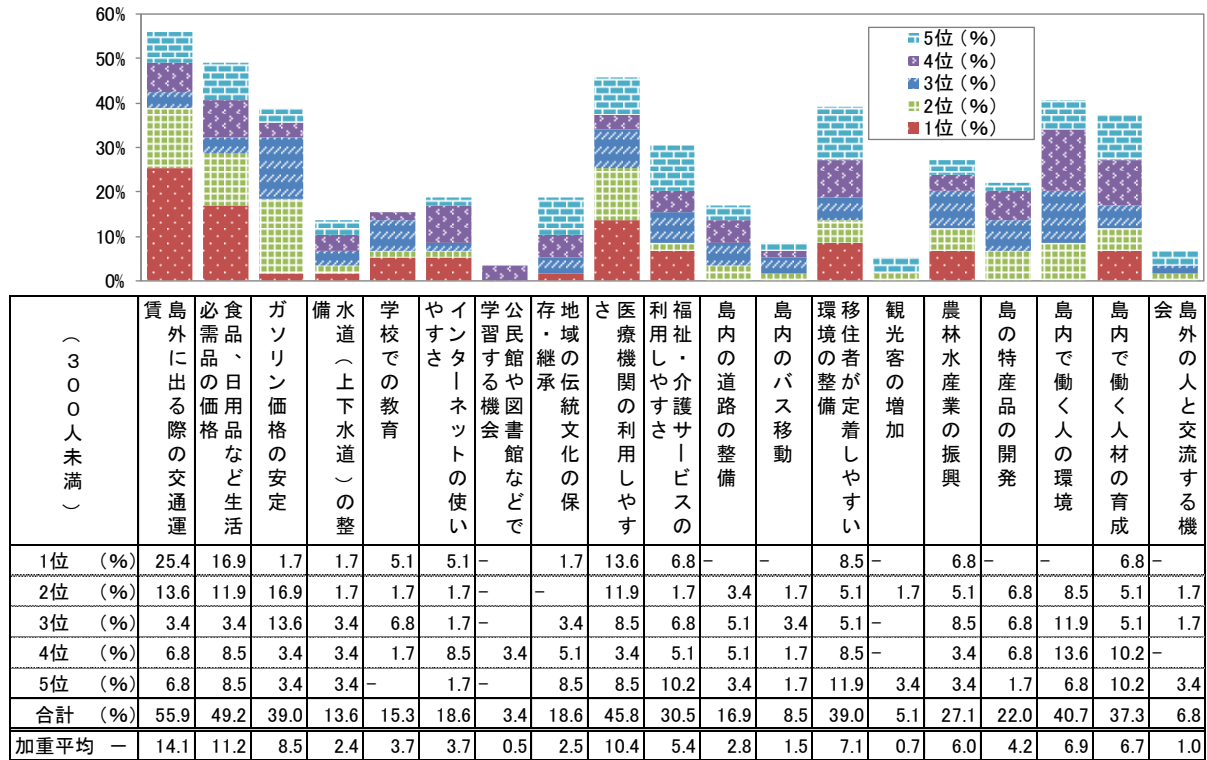


図表Ⅲ-4-63 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島地域別） 八重山

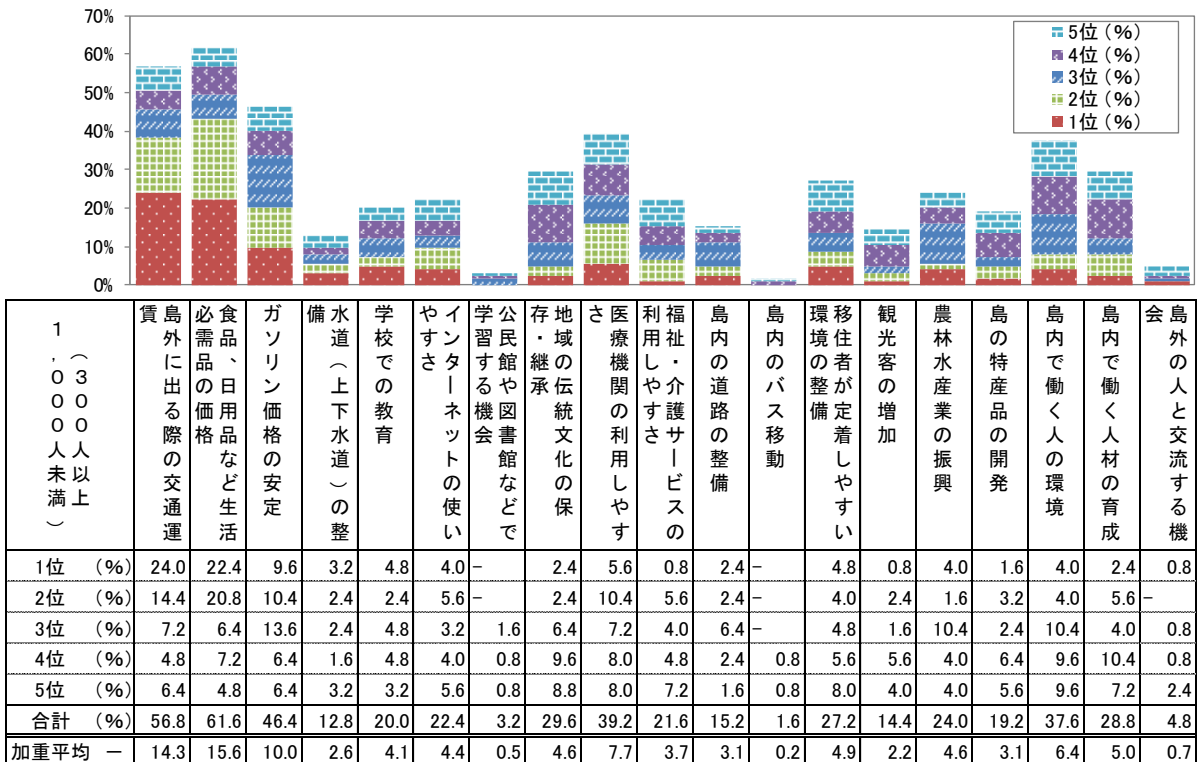


(2) 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島人口規模）

図表Ⅲ-4-64 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島人口規模）300人未満

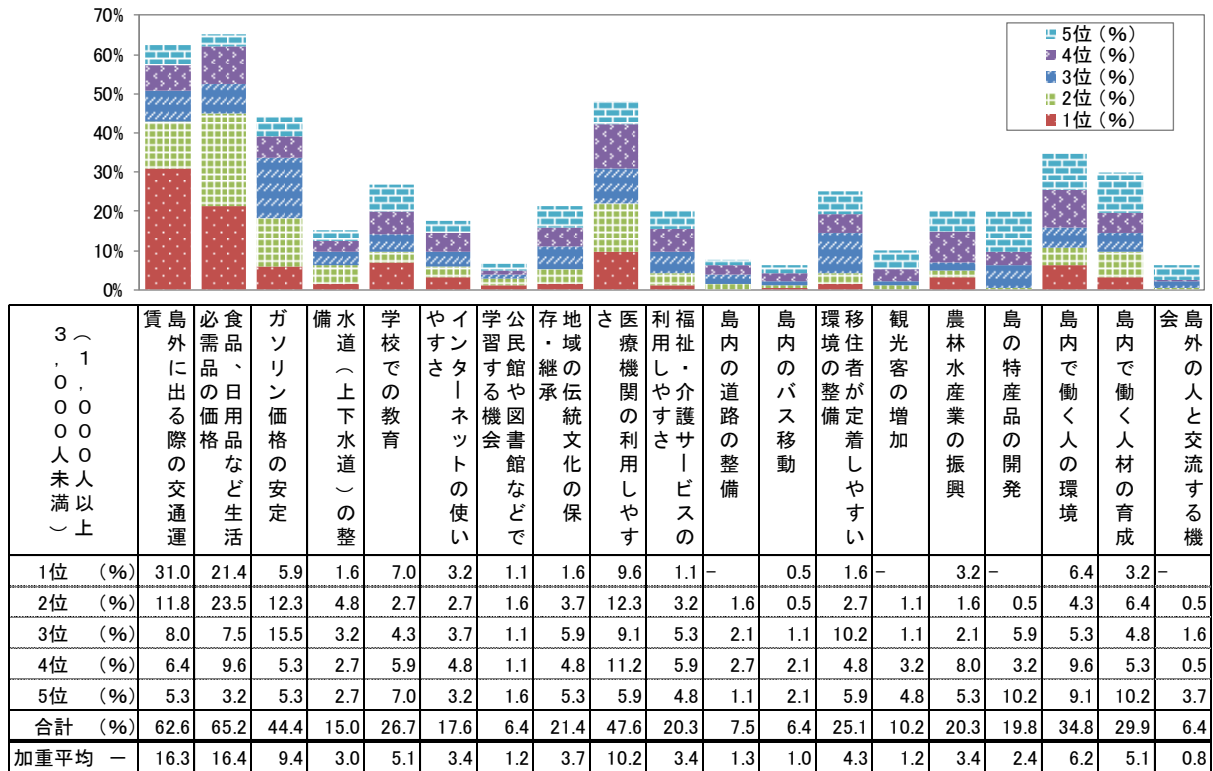


図表Ⅲ-4-65 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島人口規模）300人以上1,000人未満

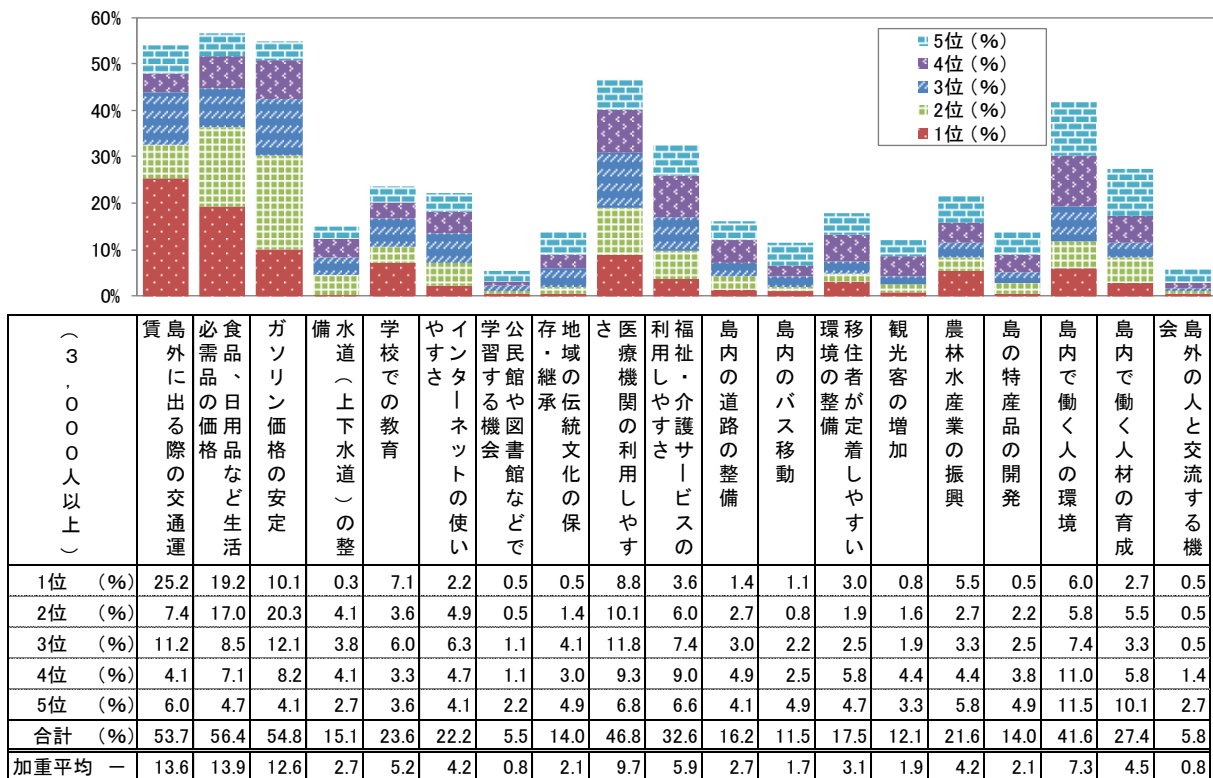


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-66 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島人口規模）1,000人以上3,000人未満

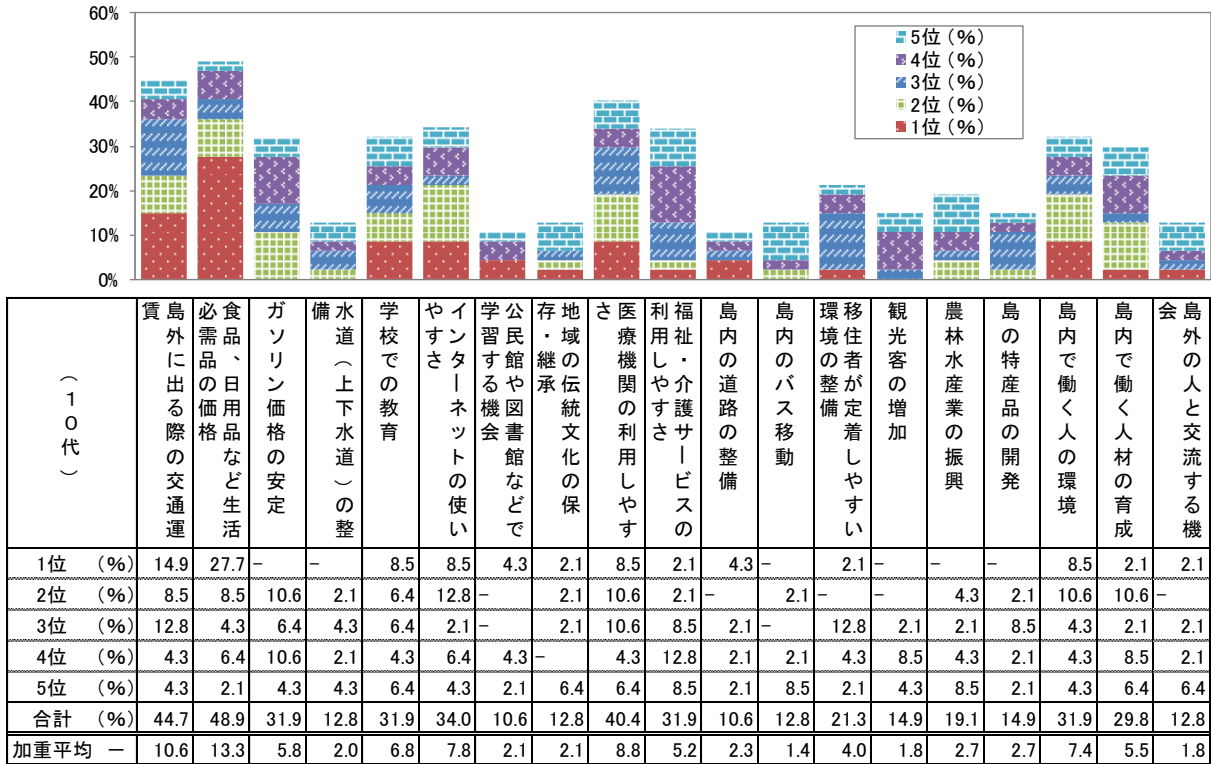


図表Ⅲ-4-67 重点的に取り組むべき離島振興施策（離島人口規模）3,000人以上

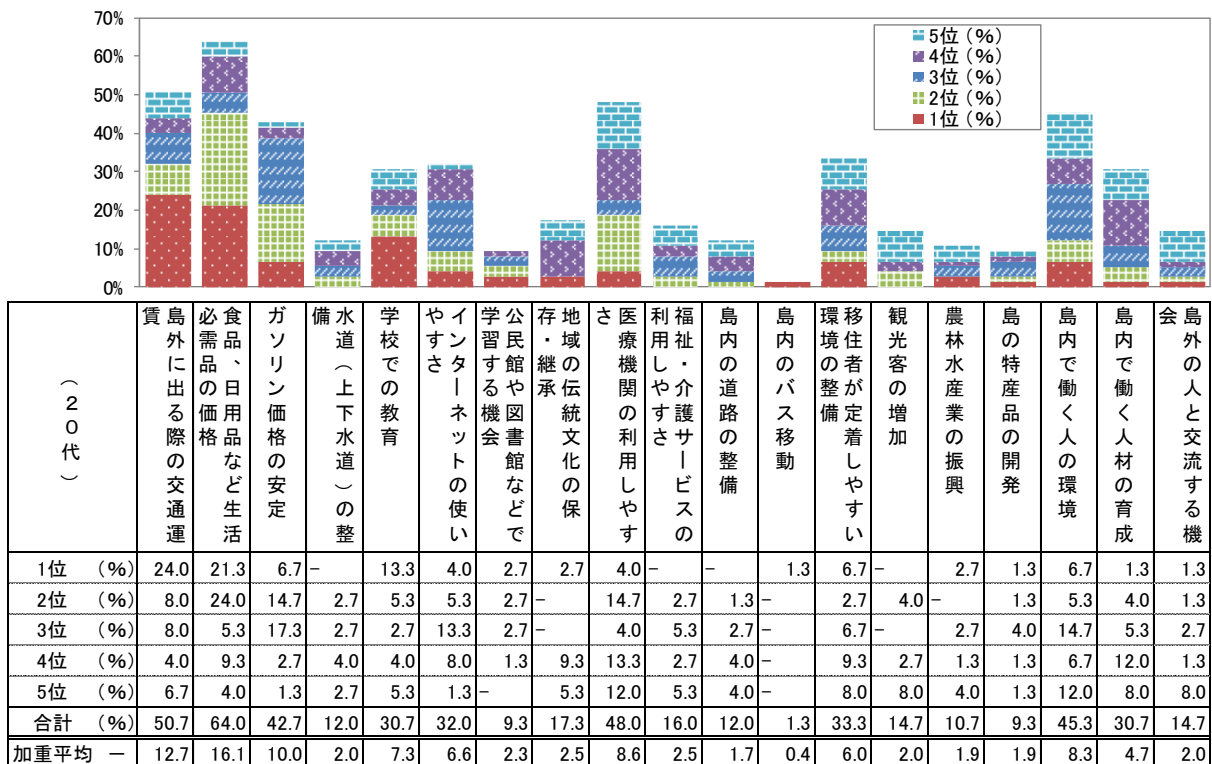


(3) 重点的に取り組むべき離島振興施策（年代）

図表Ⅲ-4-68 重点的に取り組むべき離島振興施策（年代）10代

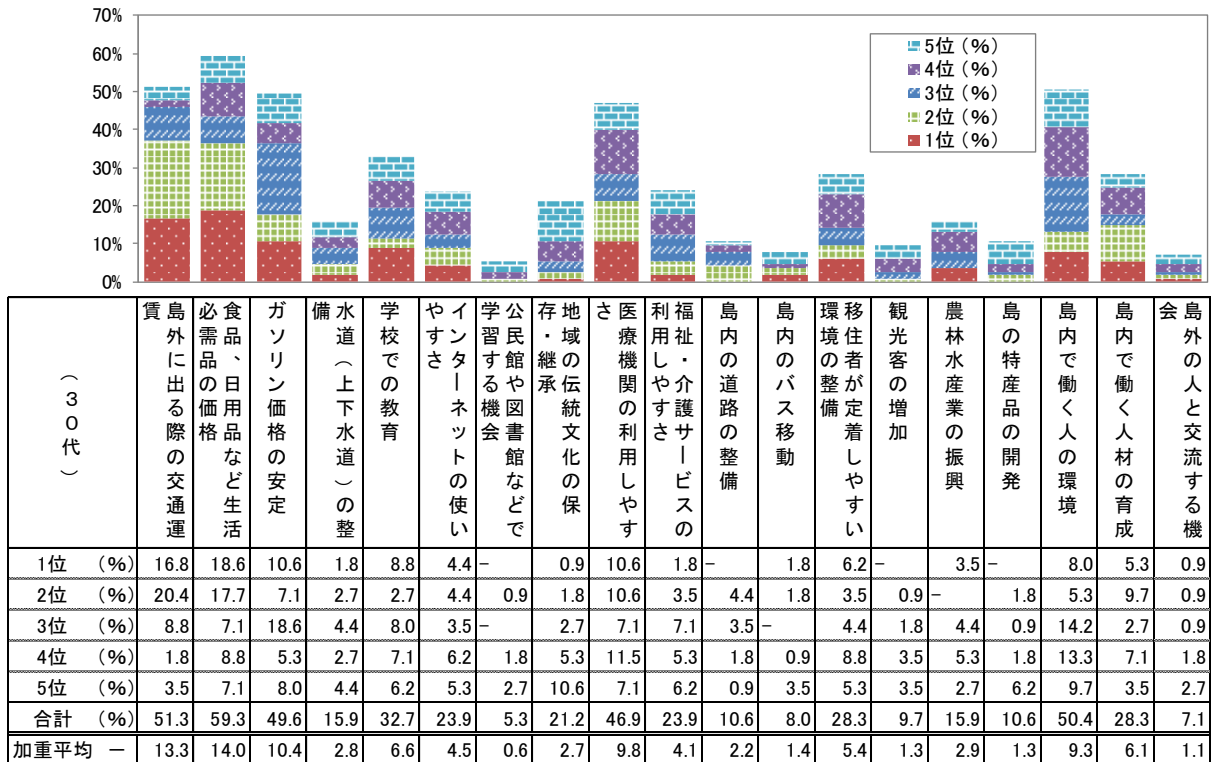


図表Ⅲ-4-69 重点的に取り組むべき離島振興施策（年代）20代

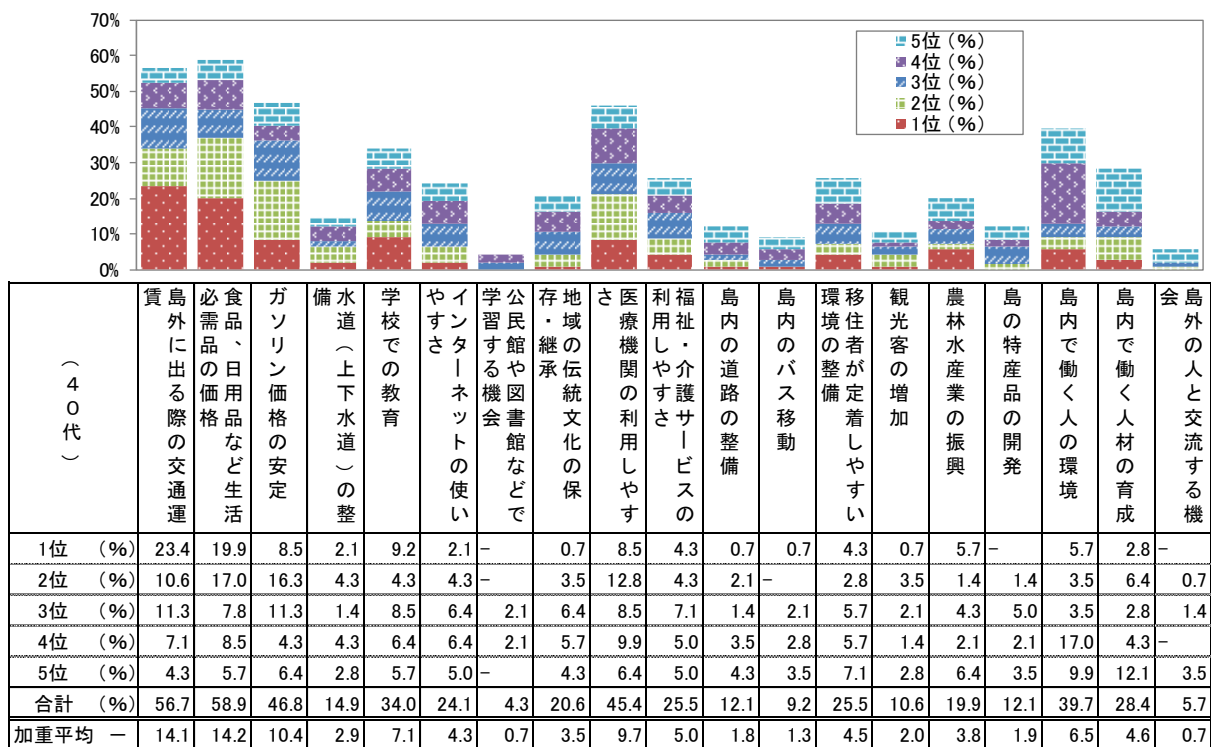


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-70 重点的に取り組むべき離島振興施策（年代）30代

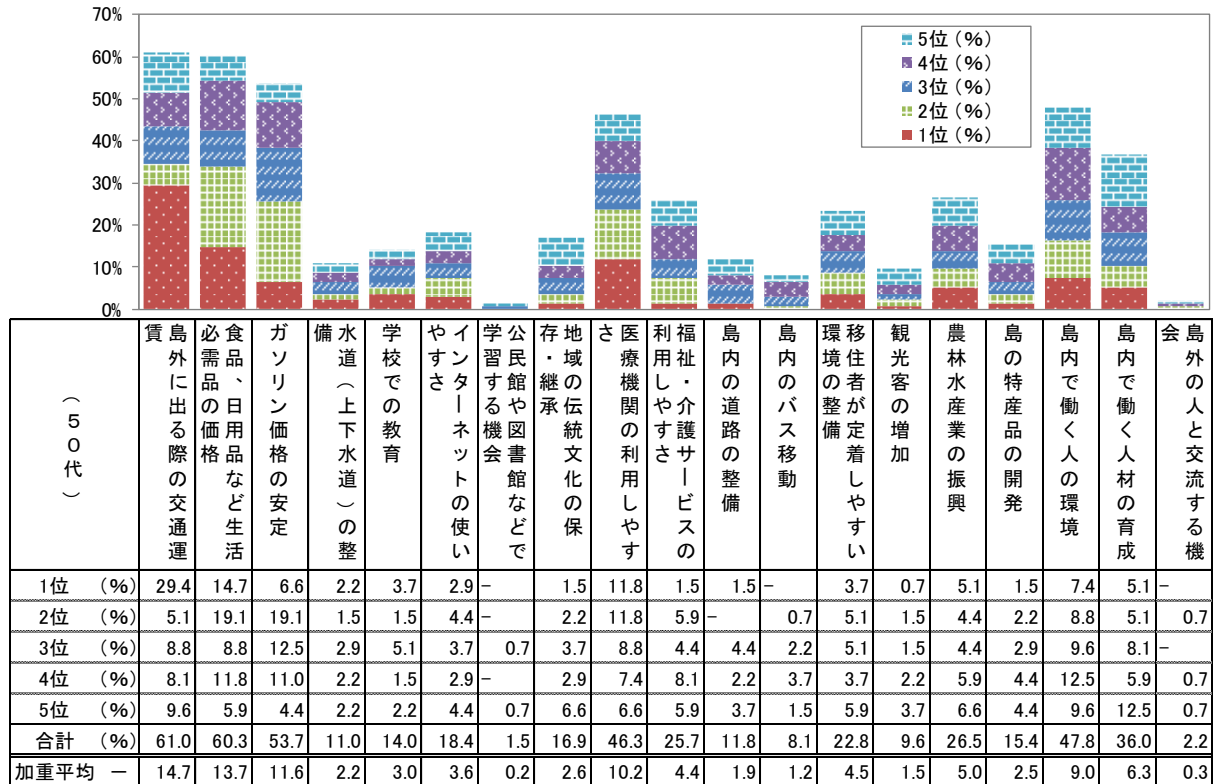


図表Ⅲ-4-71 重点的に取り組むべき離島振興施策（年代）40代

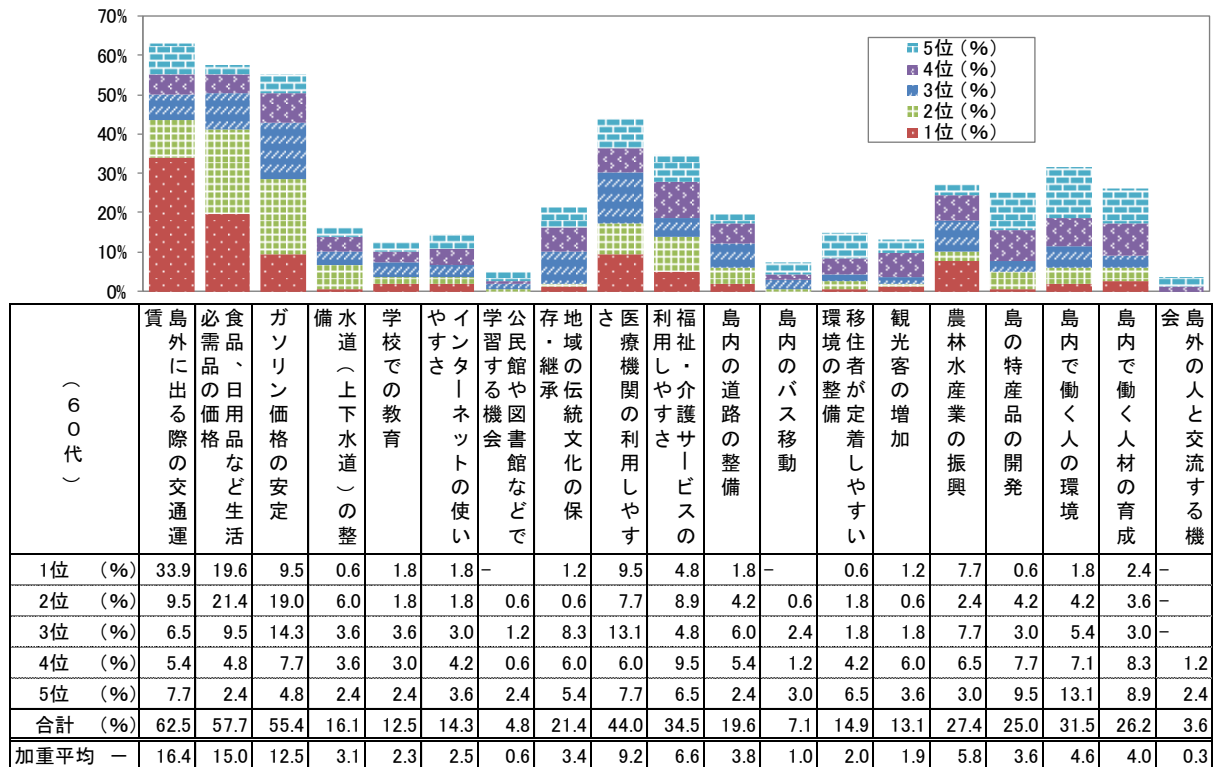


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-72 重点的に取り組むべき離島振興施策（年代）50代

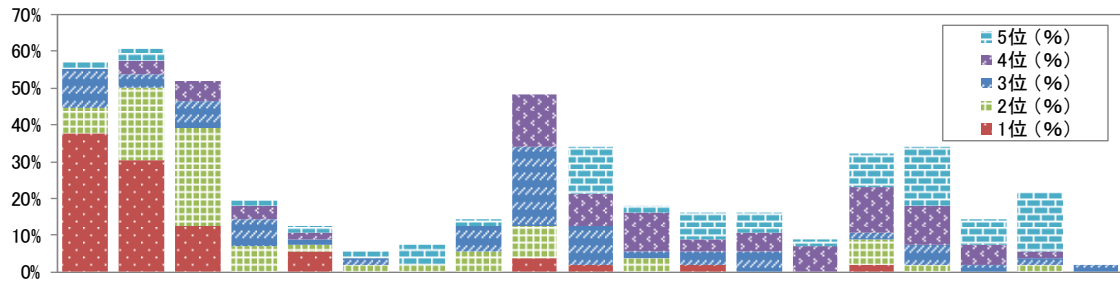


図表Ⅲ-4-73 重点的に取り組むべき離島振興施策（年代）60代



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-74 重点的に取り組むべき離島振興施策（年代）70代以上



(70代以上)	重点的に取り組むべき離島振興施策																			
	賃島外に出る際の交通運	食品、日用品など生活必需品の価格	ガソリン価格の安定	水道（上下水道）の整備	学校での教育	インターネットの使いやすさ	学習する機会	公民館や図書館などで存・継承	地域の伝統文化の保存	医療機関の利用しやすさ	福祉・介護サービスの利用しやすさ	島内の道路の整備	島内のバス移動	移住者が定着しやすい環境の整備	観光客の増加	農林水産業の振興	島の特産品の開発	島内で働く人の環境	島内で働く人材の育成	会島外の人と交流する機会
1位 (%)	37.5	30.4	12.5	-	5.4	-	-	-	3.6	1.8	-	1.8	-	-	-	1.8	-	-	-	-
2位 (%)	7.1	19.6	26.8	7.1	1.8	1.8	1.8	5.4	8.9	-	3.6	-	-	-	-	7.1	1.8	-	1.8	-
3位 (%)	10.7	3.6	7.1	7.1	1.8	1.8	-	7.1	21.4	10.7	1.8	3.6	5.4	-	1.8	5.4	1.8	1.8	1.8	1.8
4位 (%)	-	3.6	5.4	3.6	1.8	-	-	-	14.3	8.9	10.7	3.6	5.4	7.1	12.5	10.7	5.4	1.8	-	-
5位 (%)	1.8	3.6	-	1.8	1.8	1.8	5.4	1.8	-	12.5	1.8	7.1	5.4	1.8	8.9	16.1	7.1	16.1	-	-
合計 (%)	57.1	60.7	51.8	19.6	12.5	5.4	7.1	14.3	48.2	33.9	17.9	16.1	16.1	8.9	32.1	33.9	14.3	21.4	1.8	1.8
加重平均	-	16.7	16.8	13.5	3.9	3.0	1.0	0.8	3.0	9.8	4.8	2.9	2.3	2.1	1.1	5.1	4.0	1.5	2.1	0.4

2. 人口増加対策に対する認識（問7）

（1）人口増加対策として必要なこと（問7-1）

人口を増やしていくために必要なことについて、1位の割合は「就職支援・働く場の創出」(40.2%)が最も高くなっている。

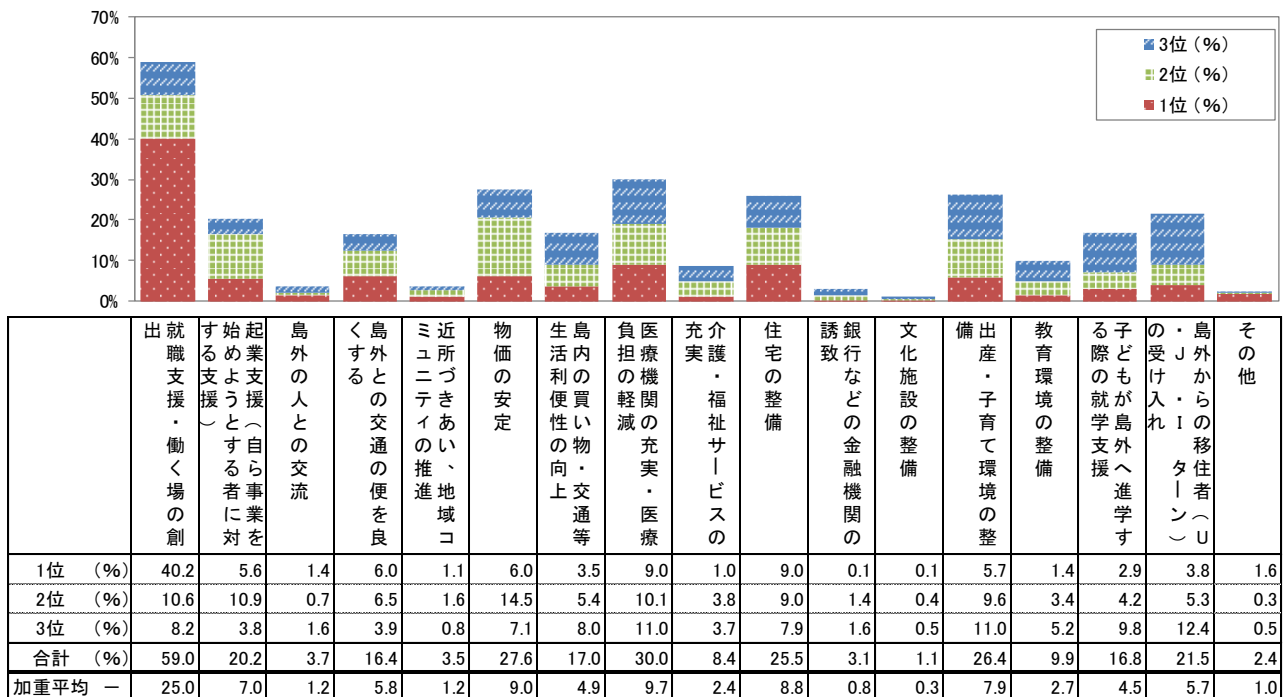
合計の割合をみると、「就職支援・働く場の創出」(59.0%)が最も高く、次いで、「医療機関の充実・医療負担の軽減」(30.0%)、「物価の安定」(27.6%)、「出産・子育て環境の整備」(26.4%)となっている。

地域別にみると、「就職支援・働く場の創出」の割合は北部(67.3%)、「起業支援」は八重山(23.6%)、宮古(22.5%)、「出産・子育て環境の整備」、「医療機関の充実・医療負担の軽減」は中南部が他地域より高くなっている。

人口規模別にみると、「就職支援・働く場の創出」、「医療機関の充実・医療負担の軽減」の割合は、3,000人以上の人口規模の離島、「住宅の整備」、「出産・子育て環境の整備」の割合は、1,000人未満(35.6%)の人口規模の離島で高くなっている。

年代別にみると、30代の「住宅の整備」(35.4%)と「出産・子育て環境の整備」(39.8%)の割合は、他年代より高くなっている。

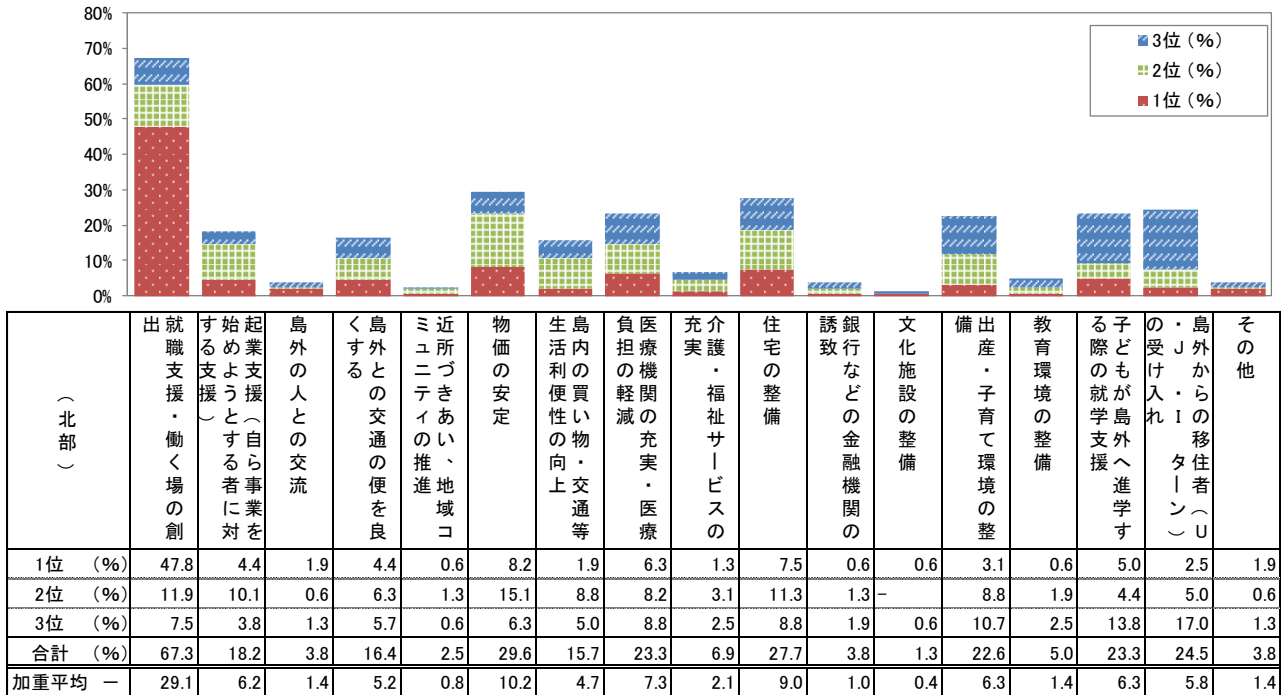
図表Ⅲ-4-75 人口増加対策として必要なこと（全体）



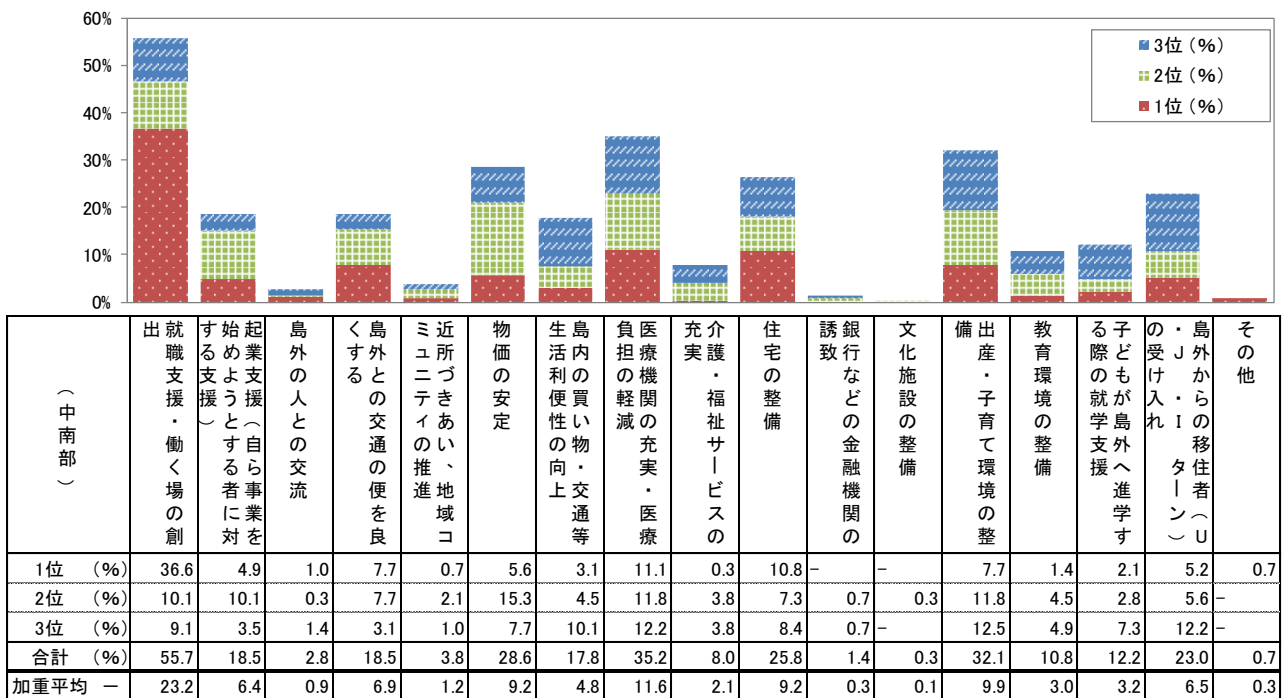
Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

(1) 人口増加対策として必要なこと（離島地域別）

図表Ⅲ-4-76 人口増加対策として必要なこと（離島地域別）北部

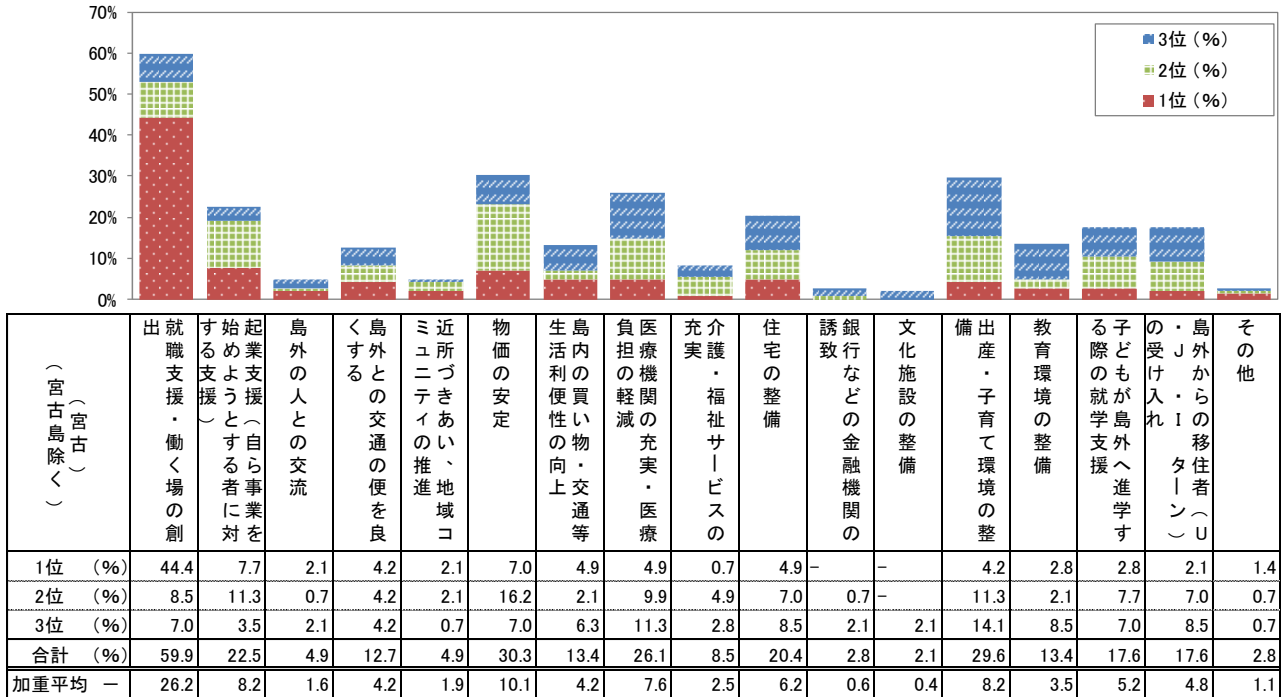


図表Ⅲ-4-77 人口増加対策として必要なこと（離島地域別）中南部

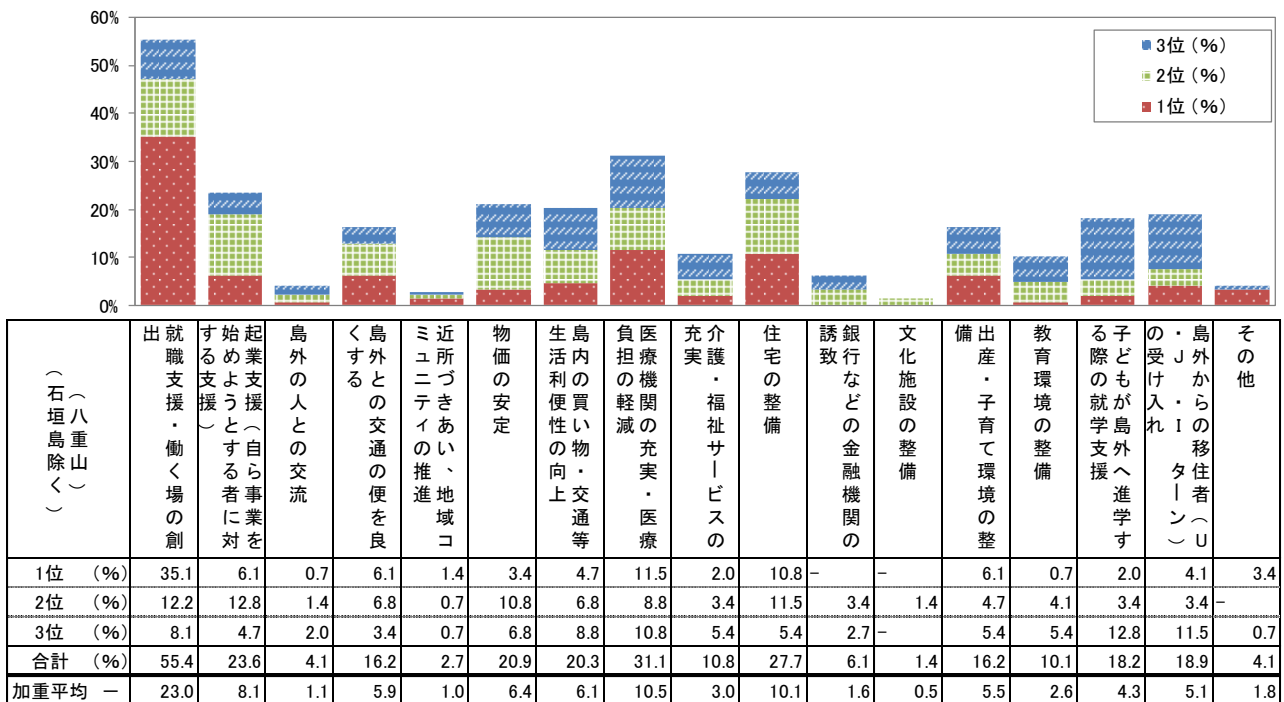


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-78 人口増加対策として必要なこと（離島地域別）宮古



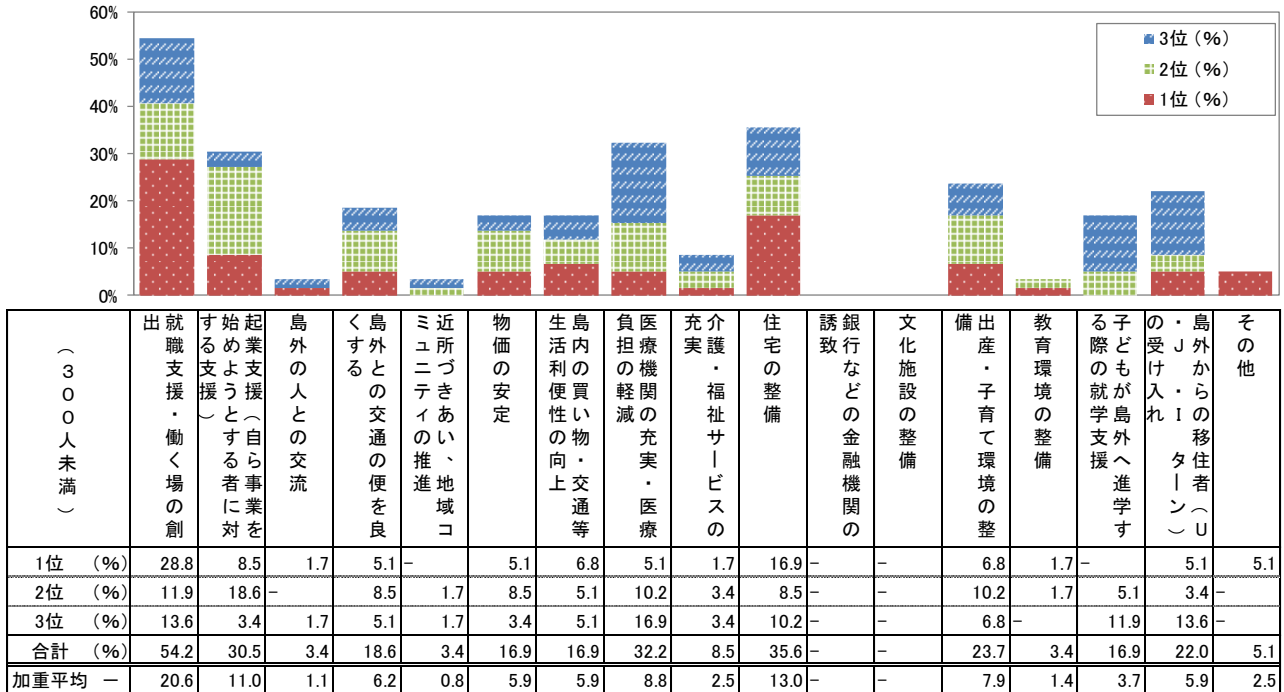
図表Ⅲ-4-79 人口増加対策として必要なこと（離島地域別）八重山



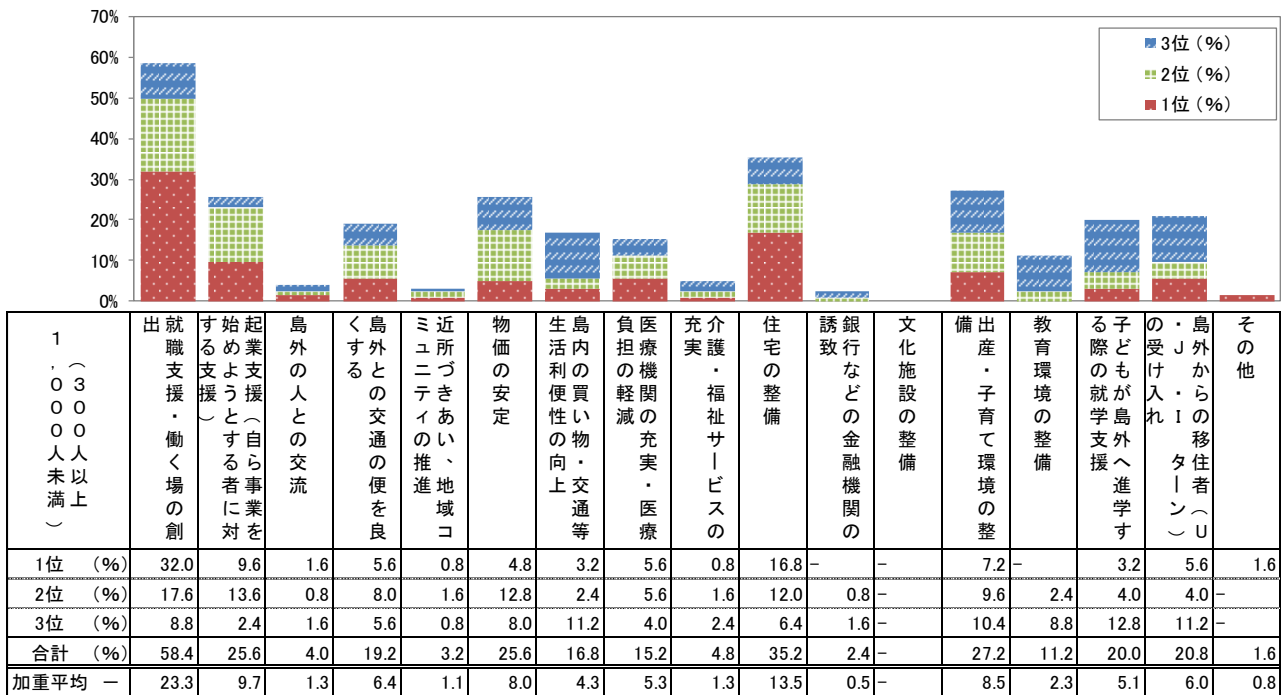
Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

(2) 人口増加対策として必要なこと（離島人口規模別）

図表Ⅲ-4-80 人口増加対策として必要なこと（離島人口規模別）300人未満

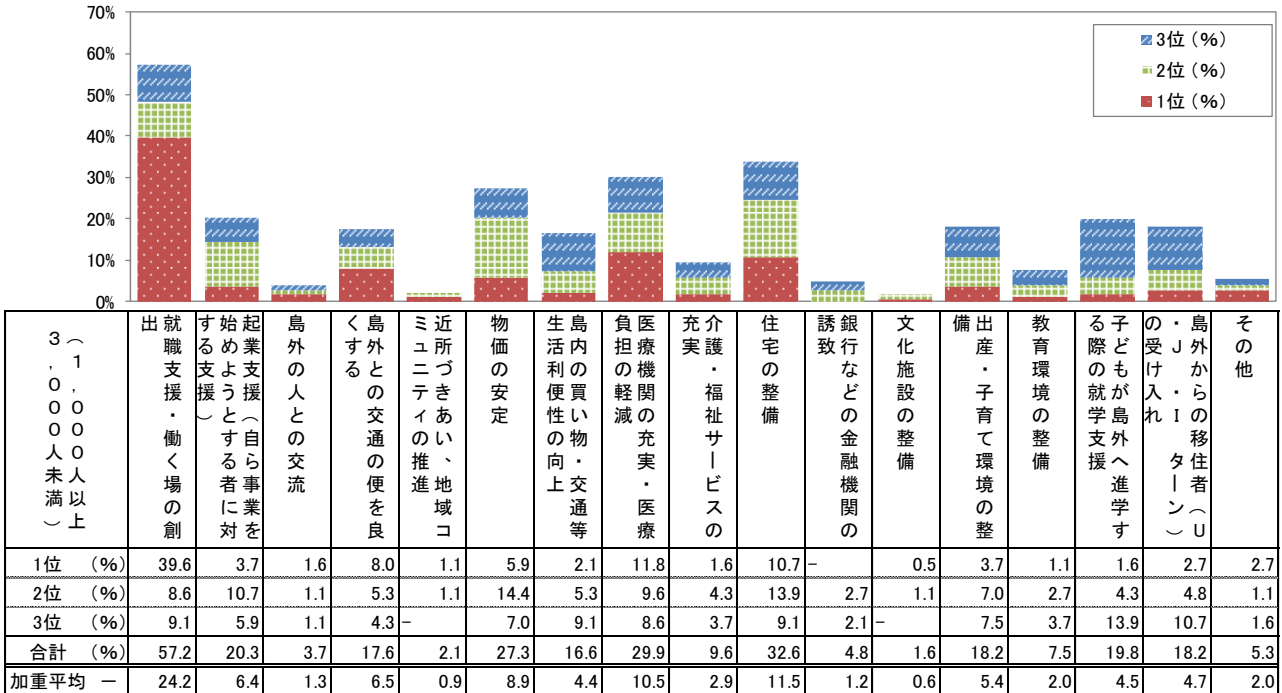


図表Ⅲ-4-81 人口増加対策として必要なこと（離島人口規模別）300人以上1,000人未満

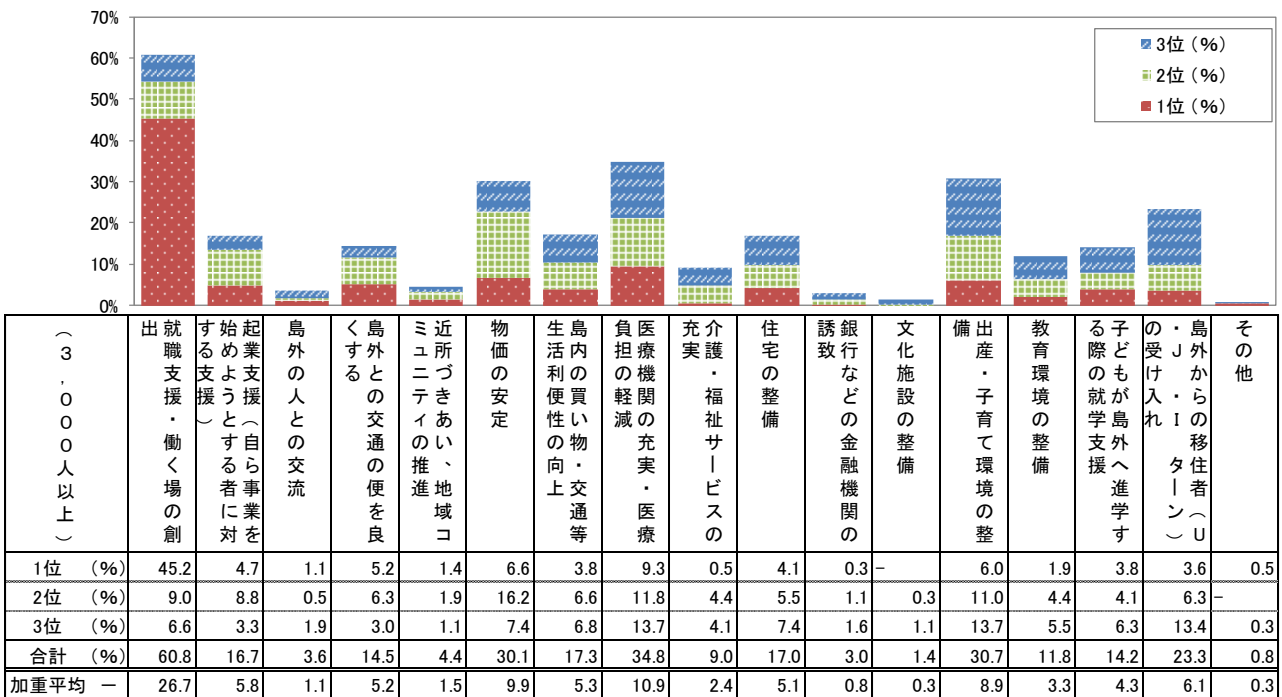


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-82 人口増加対策として必要なこと（離島人口規模別）1,000人以上3,000人未満



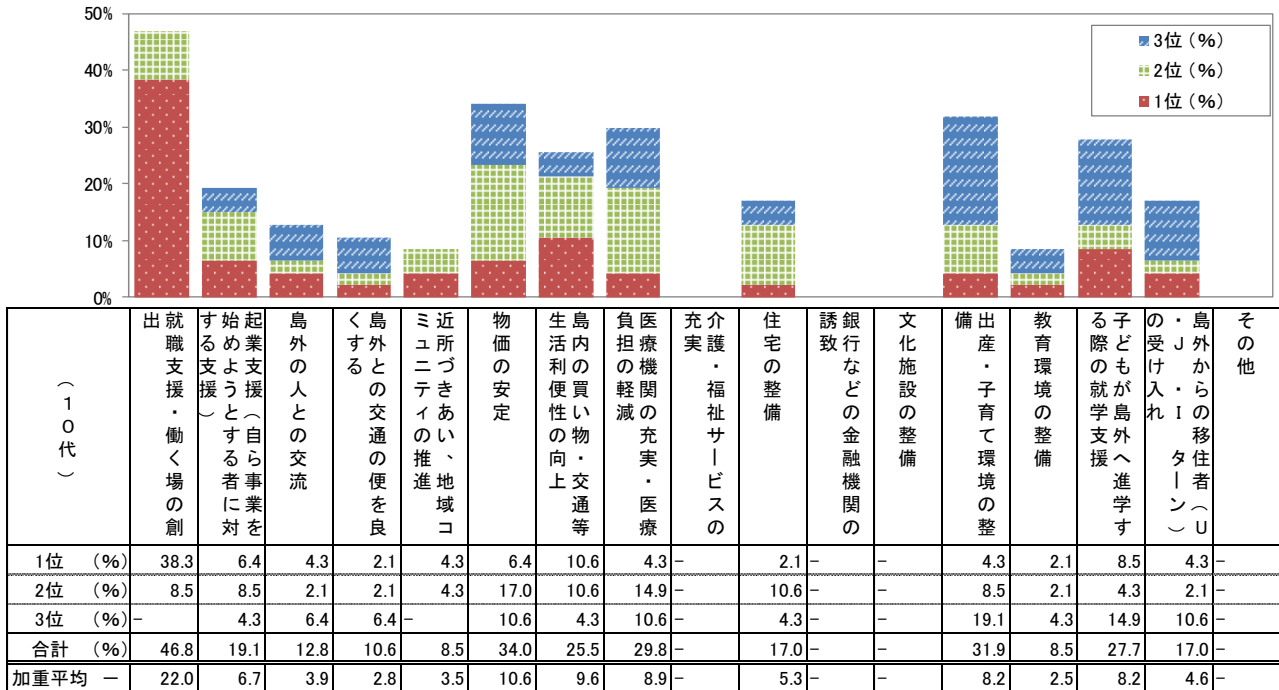
図表Ⅲ-4-83 人口増加対策として必要なこと（離島人口規模別）3,000人以上



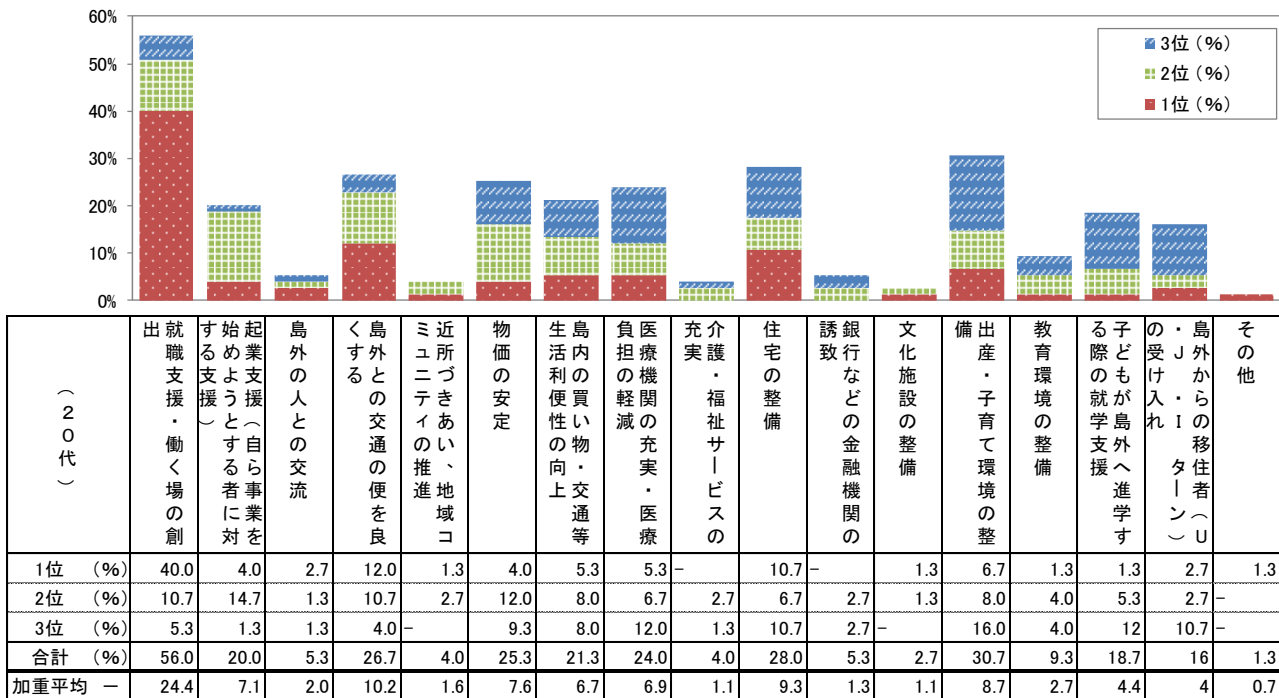
Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

(3) 人口増加対策として必要なこと (年代別)

図表Ⅲ-4-84 人口増加対策として必要なこと (年代別) 10代

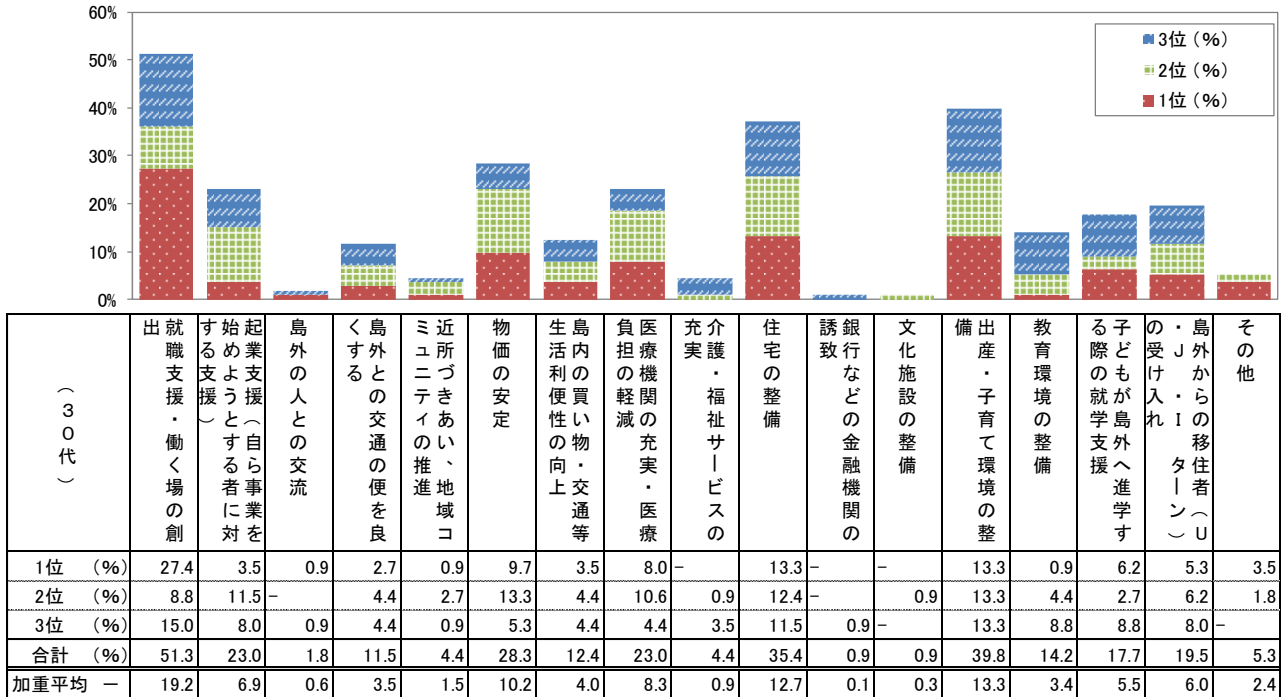


図表Ⅲ-4-85 人口増加対策として必要なこと (年代別) 20代

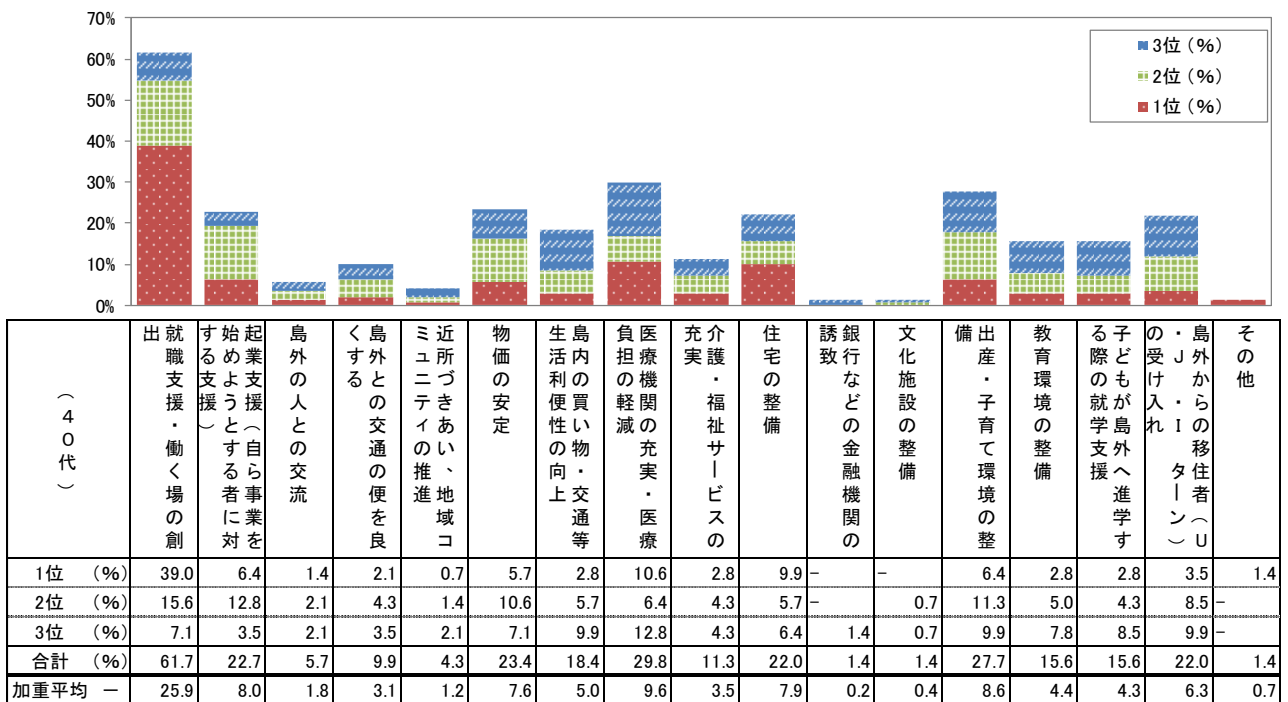


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-86 人口増加対策として必要なこと（年代別）30代

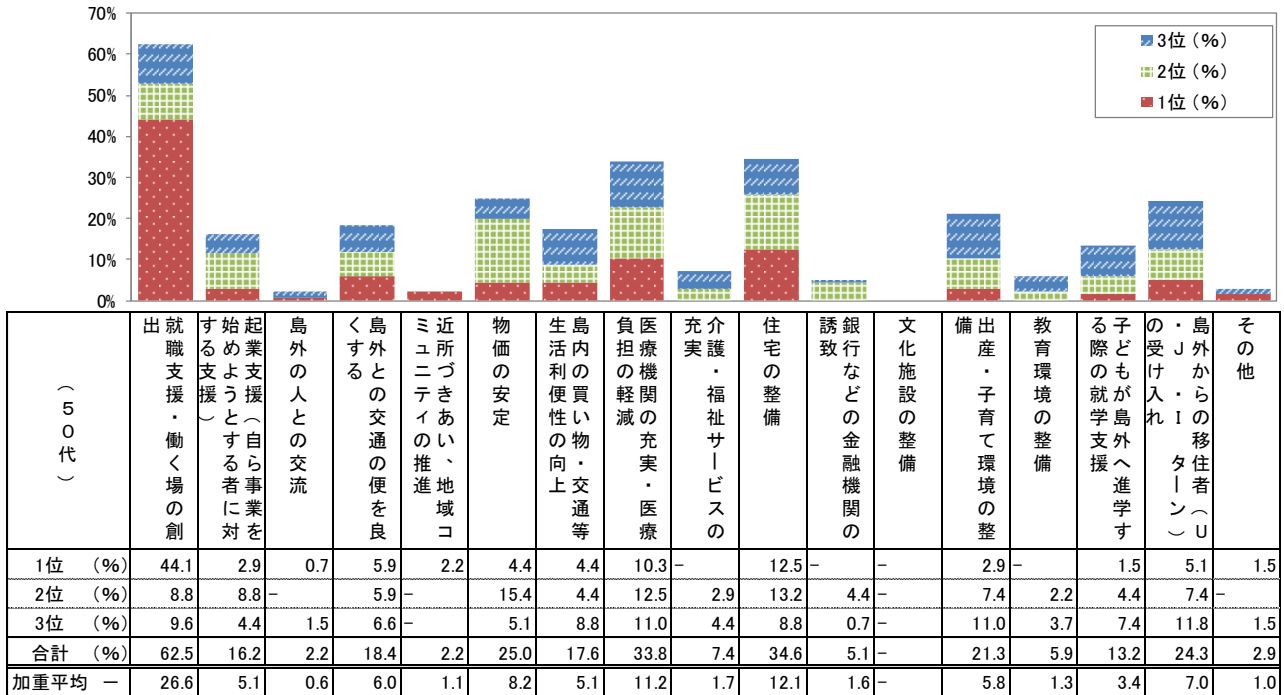


図表Ⅲ-4-87 人口増加対策として必要なこと（年代別）40代

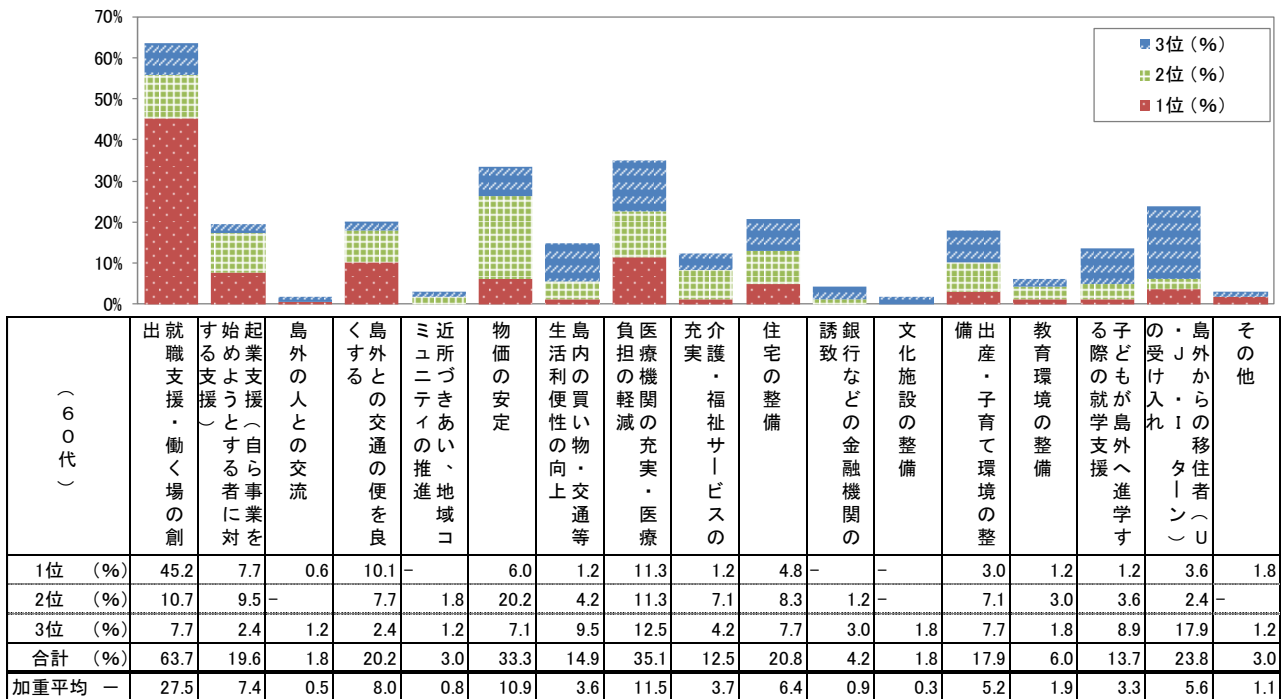


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-88 人口増加対策として必要なこと（年代別）50代

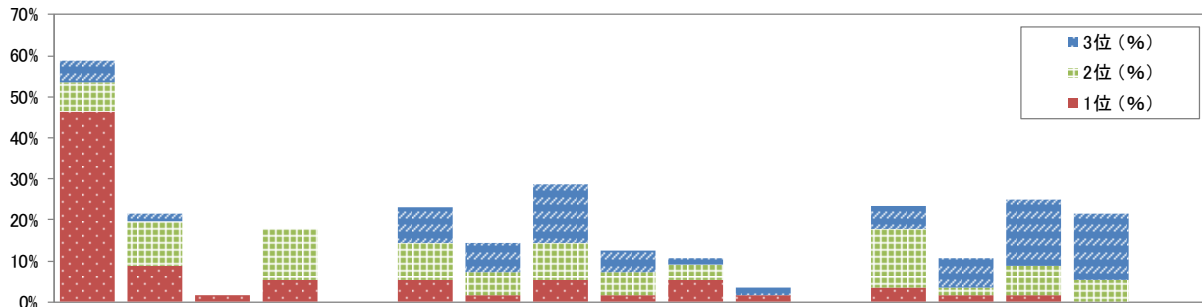


図表Ⅲ-4-89 人口増加対策として必要なこと（年代別）60代



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-90 人口増加対策として必要なこと（年代別）70代以上



（70代以上）	出職支援・働く場の創出	就業支援（自ら事業を始める者に対する支援）	島外の人との交流	島外との交通の便を良くする	近所づきあい、地域コミュニティの推進	物価の安定	島内の買い物・交通等生活利便性の向上	医療機関の充実・医療負担の軽減	介護・福祉サービスの充実	住宅の整備	銀行などの金融機関の誘致	文化施設の整備	出産・子育て環境の整備	教育環境の整備	子どもが島外へ進学する際の就学支援	の受け入れ（Uターン）	島外からの移住者（Uターン）	その他	
	1位 (%)	46.4	8.9	1.8	5.4	-	5.4	1.8	5.4	1.8	5.4	1.8	-	3.6	1.8	1.8	-	-	-
	2位 (%)	7.1	10.7	-	12.5	-	8.9	5.4	8.9	5.4	3.6	-	-	14.3	1.8	7.1	5.4	-	-
	3位 (%)	5.4	1.8	-	-	-	8.9	7.1	14.3	5.4	1.8	1.8	-	5.4	7.1	16.1	16.1	-	-
	合計 (%)	58.9	21.4	1.8	17.9	-	23.2	14.3	28.6	12.5	10.7	3.6	-	23.2	10.7	25.0	21.4	-	-
加重平均	-	26.5	8.3	6.8	-	7.1	3.9	8.0	3.6	4.2	1.2	-	7.4	2.7	6.0	4.5	-	-	

Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

(2) 島外からの移住者受入れについて (問7-2-1)

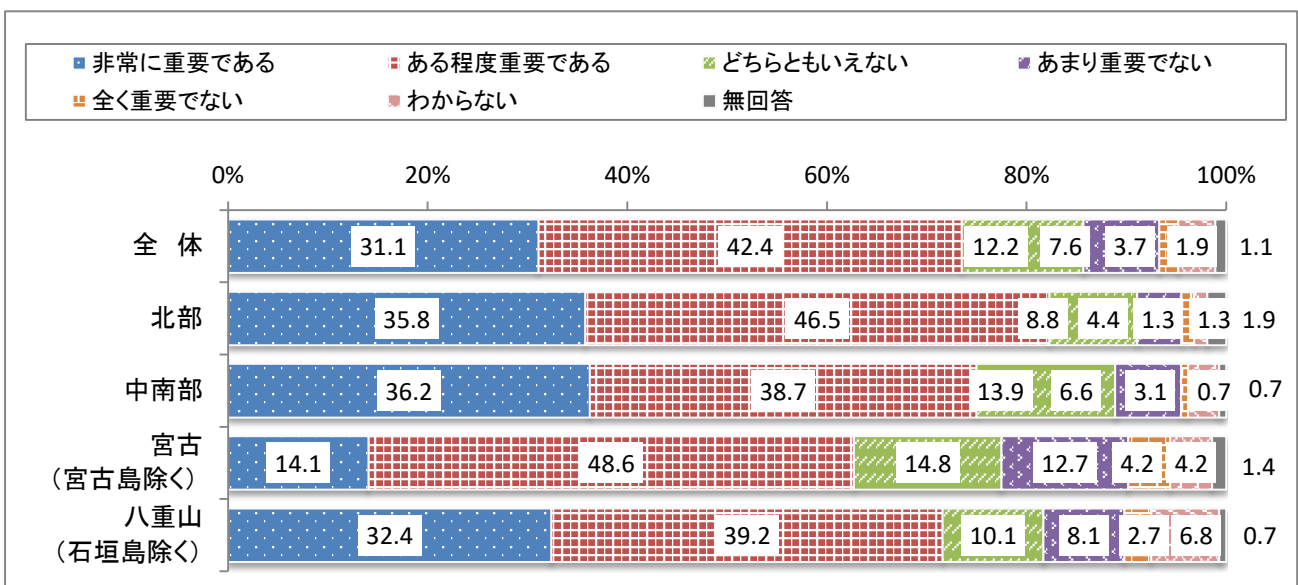
地域別にみると「非常に重要である」と「ある程度重要である」を合わせた割合は、宮古以外の地域で7割を超えている。

離島人口規模別にみると、「非常に重要である」と「ある程度重要である」を合わせた割合は、300人未満以外の地域で7割を超えている。

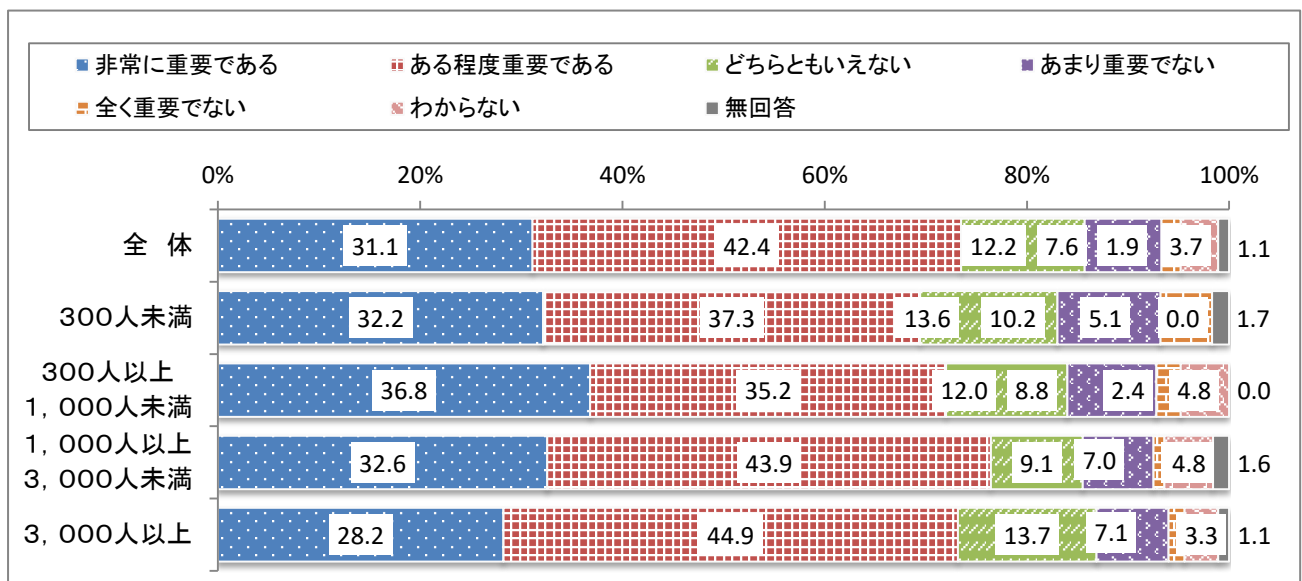
年代別にみると、「非常に重要である」と「ある程度重要である」を合わせた割合は、30代から50代で8割弱と高くなっている。

島外居住経験別にみると、「非常に重要である」と「ある程度重要である」を合わせた割合は、10年以上(77.8%)が最も高くなっている。

図表Ⅲ-4-91 島外からの移住者受入れについて (離島地域別)

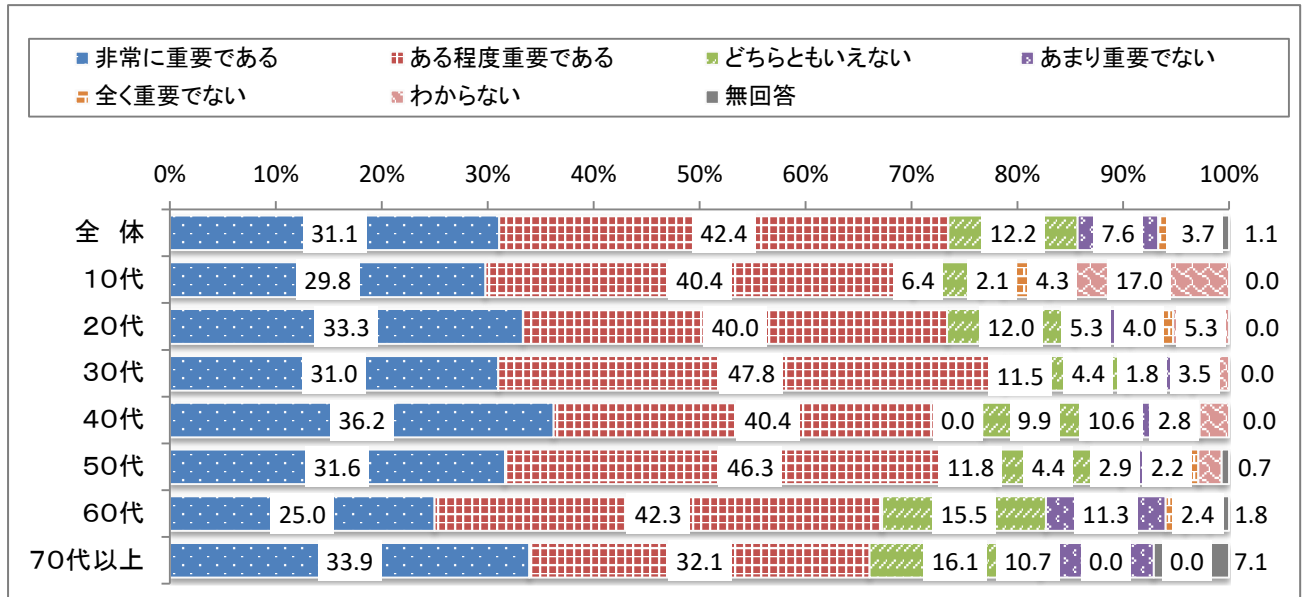


図表Ⅲ-4-92 島外からの移住者受入れについて (離島人口規模別)

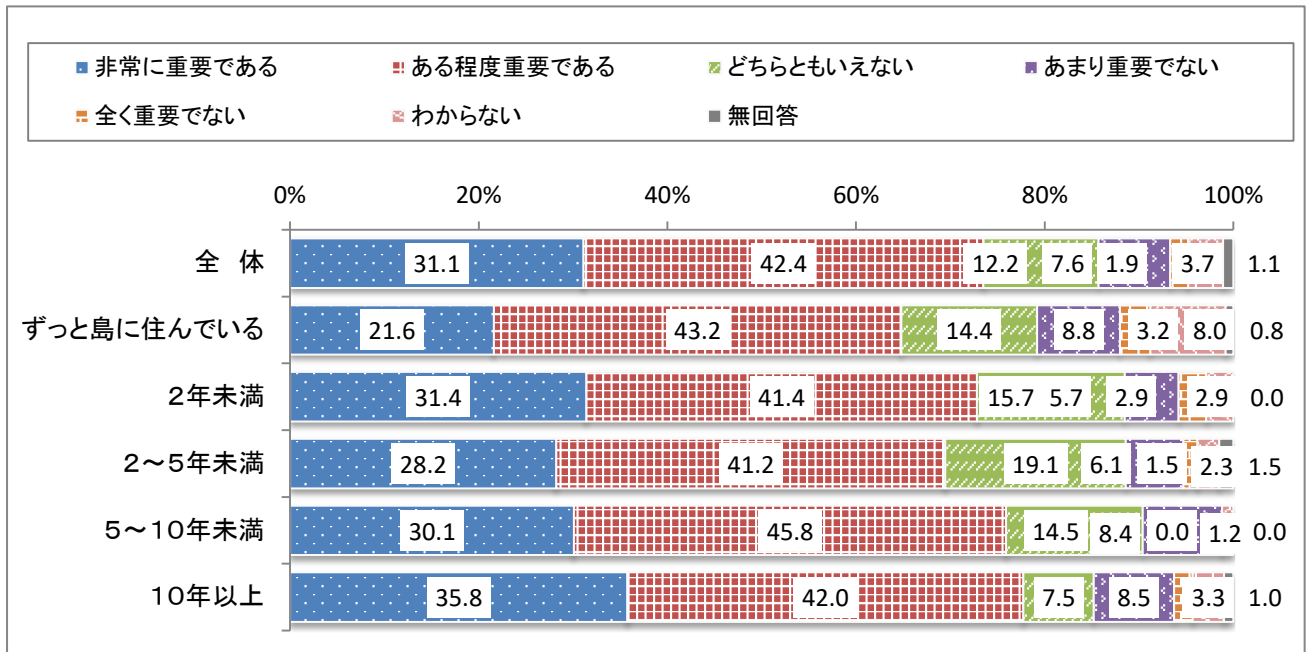


Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

図表Ⅲ-4-93 島外からの移住者受入れについて（年代別）



図表Ⅲ-4-94 島外からの移住者受入れについて（島外居住経験別）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

(3) 島外からの移住者定着のための協力意向 (問7-2-2)

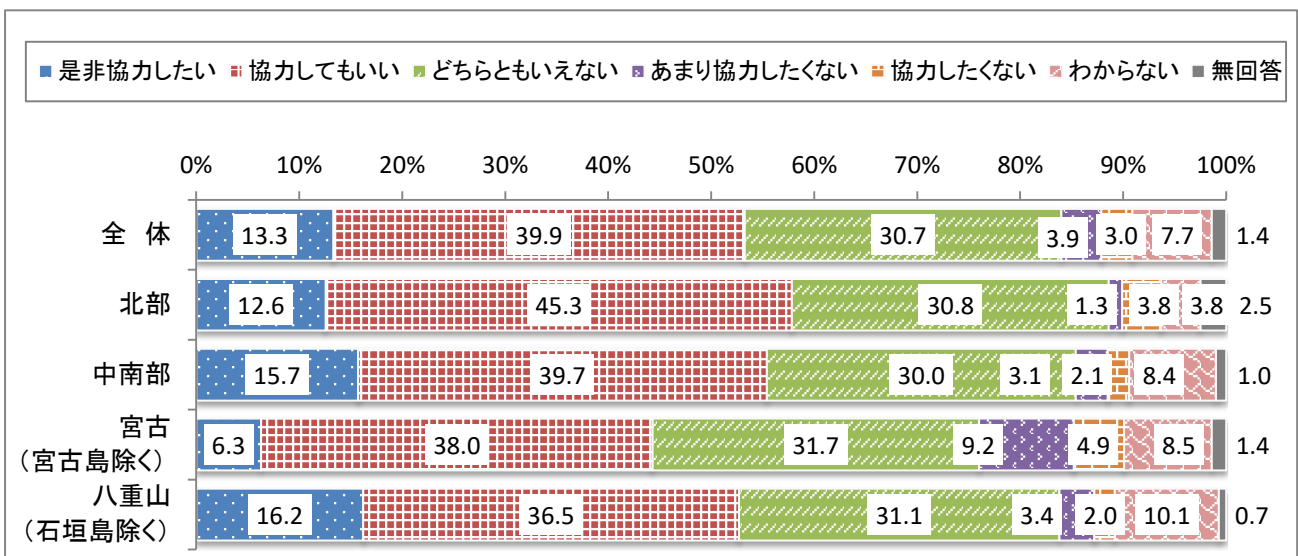
地域別にみると「是非協力したい」と「協力してもいい」を合わせた割合は北部、中南部、八重山で5割を超え、高くなっている。

離島人口規模別にみると、「是非協力したい」と「協力してもいい」を合わせた割合は、300人以上1,000人未満(59.2%)の人口規模の離島が最も高い。一方で、「あまり協力したくない」と「協力したくない」を合わせた割合は、300人未満(13.6%)の人口規模の離島が最も高い。

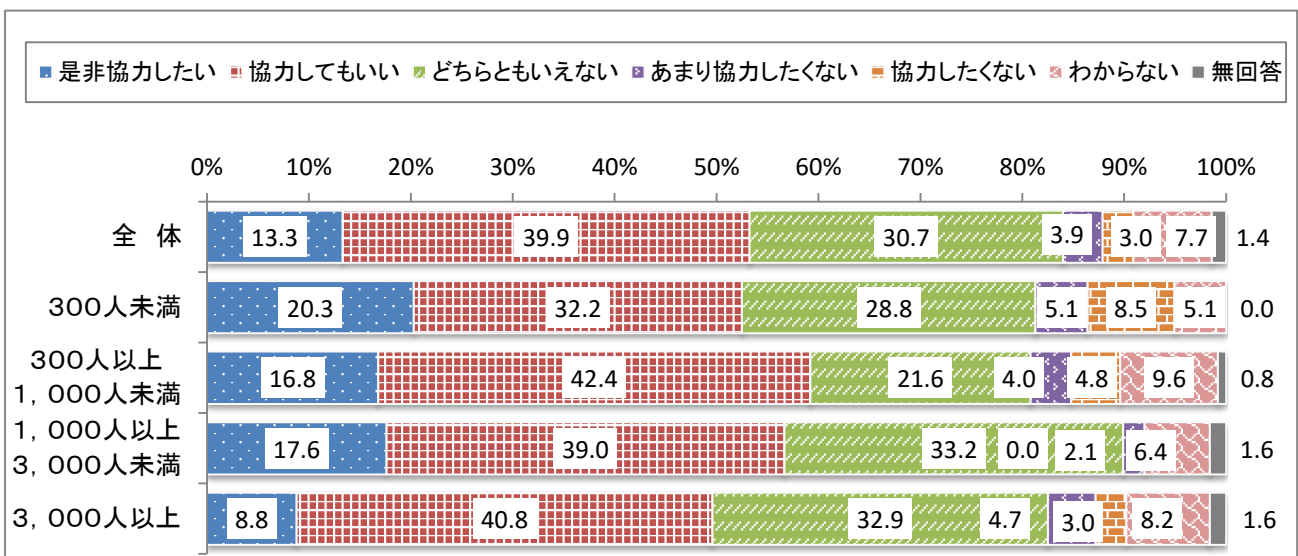
年代別にみると、「是非協力したい」「協力してもいい」を合わせた割合は40代(58.2%)が最も高くなっている。

島外移住経験別にみると、「是非協力したい」の割合は2～5年未満、10年以上(同率15.3%)で高くなっている。「協力したくない」と「あまり協力したくない」を合わせた割合は、ずっと島に住んでいる(8.8%)が最も高くなっている。

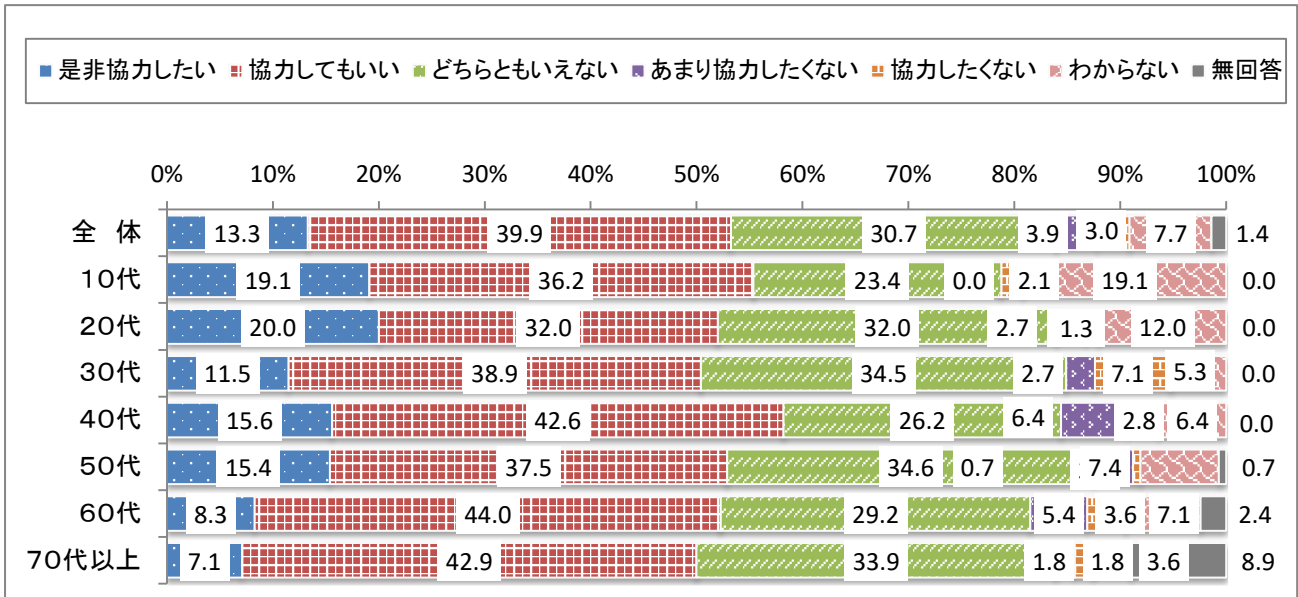
図表Ⅲ-4-95 島外からの移住者定着のための協力意向 (離島地域別)



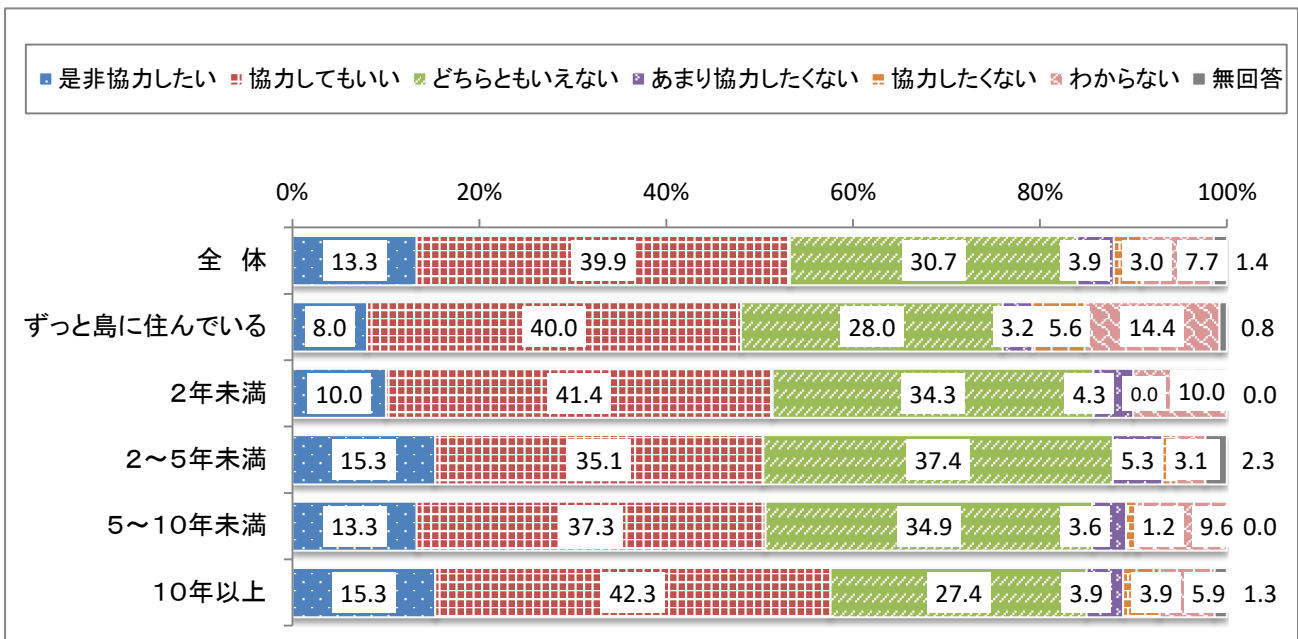
図表Ⅲ-4-96 島外からの移住者定着のための協力意向 (離島人口規模別)



図表Ⅲ-4-97 島外からの移住者定着のための協力意向（年代別）



図表Ⅲ-4-98 島外からの移住者定着のための協力意向（島外居住経験別）



Ⅲ 離島住民特別調査の結果 第4章 離島振興施策

(4) 島の将来に向けて必要だと思うこと(自由意見) (問8)

島の将来に向けて必要だと思うことについて自由意見を求めたところ、多い意見が「生活基盤や公共インフラの整備」として物価の安定、島外の交通運賃の軽減など、「離島・人口過疎対策」として移住者の受入や地元の若者の島離れ、「雇用対策と職業能力開発」として雇用できる企業の増加や新たな産業の創出などである。

次いで「伝統文化や観光産業」では文化の継承に力を入れる、保養の場としての観光振興、「医療や社会福祉」では医療機関の拡充や介護施設の増設などの要望が上位の意見となる。

図表Ⅲ-4-99 島の将来に向けて必要だと思うこと (自由意見)

区分	主な意見	合計	性別		年代別							地域別			
			男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	北部	中南部	(宮古島除く)	(石垣島除く)
医療、健康福祉社会について	・介護老人ホームを増やしてほしい ・医療の充実(歯科、耳鼻科、産科等)	45	20	25	0	1	10	15	8	9	2	7	29	3	6
仕事、就職、人材育成、企業支援について	・島内で働く事が出来るようにする ・人材育成 ・産業を作り出し、起業する人のサポート	58	29	29	3	3	7	18	13	13	1	16	24	8	10
豊かな自然環境の保全について	・陸上、海の自然環境の保護 ・ゴミの処理施設が必要 ・赤土流出対策	33	12	21	1	3	2	8	3	14	2	2	10	9	12
離島過疎化、人口減少、移住について	・島外からの移住者の対策 ・若者が少なくなった ・外国人を含めて人口増加すること	59	28	31	2	6	13	9	10	13	6	12	26	10	11
伝統文化、経済活動、観光業について	・伝統芸能の継承に力を入れていく ・商業施設の拡大を求めたい ・保養を兼ねた観光の推進	48	23	24	3	7	12	9	6	7	4	6	21	8	13
島内産業の振興について	・農林水産業の振興に力を入れる事 ・島の特産品を早めに開発してほしい ・農業の人手不足解消のためにネット環境を整えスマート農業を促進する	37	21	16	1	2	5	5	11	9	4	11	12	9	5
子育て、子ども教育	・子育てしやすい住まい作り ・教育に力を入れる事が何よりも大切	18	6	12	0	0	8	5	1	4	0	4	4	4	6
住居、住宅、空き家、空地の問題について	・住居(町営住宅など)の確保、建設 ・空き家や空き地が沢山ある	22	11	11	0	3	6	5	8	0	0	5	10	2	5
生活基盤、公共施設、交通、道路問題について	・物価の安定 ・島外への交通運賃がもっと安くなるといい ・道路整備がとても必要	60	25	35	1	6	8	15	13	13	4	10	28	9	13
行政に対して	・行政公務員等の資質能力の向上が必要 ・行政の公平性、透明性が重要	18	13	5	0	1	3	6	4	3	1	3	8	2	5
その他分類	・情報通信環境の充実 ・エネルギーの安定・創出 ・住民間の偏見と差別	60	31	29	8	8	6	13	10	11	4	15	25	10	10